

292
6

×
複
写



0052012-000

292-6

東京工業大学一覽

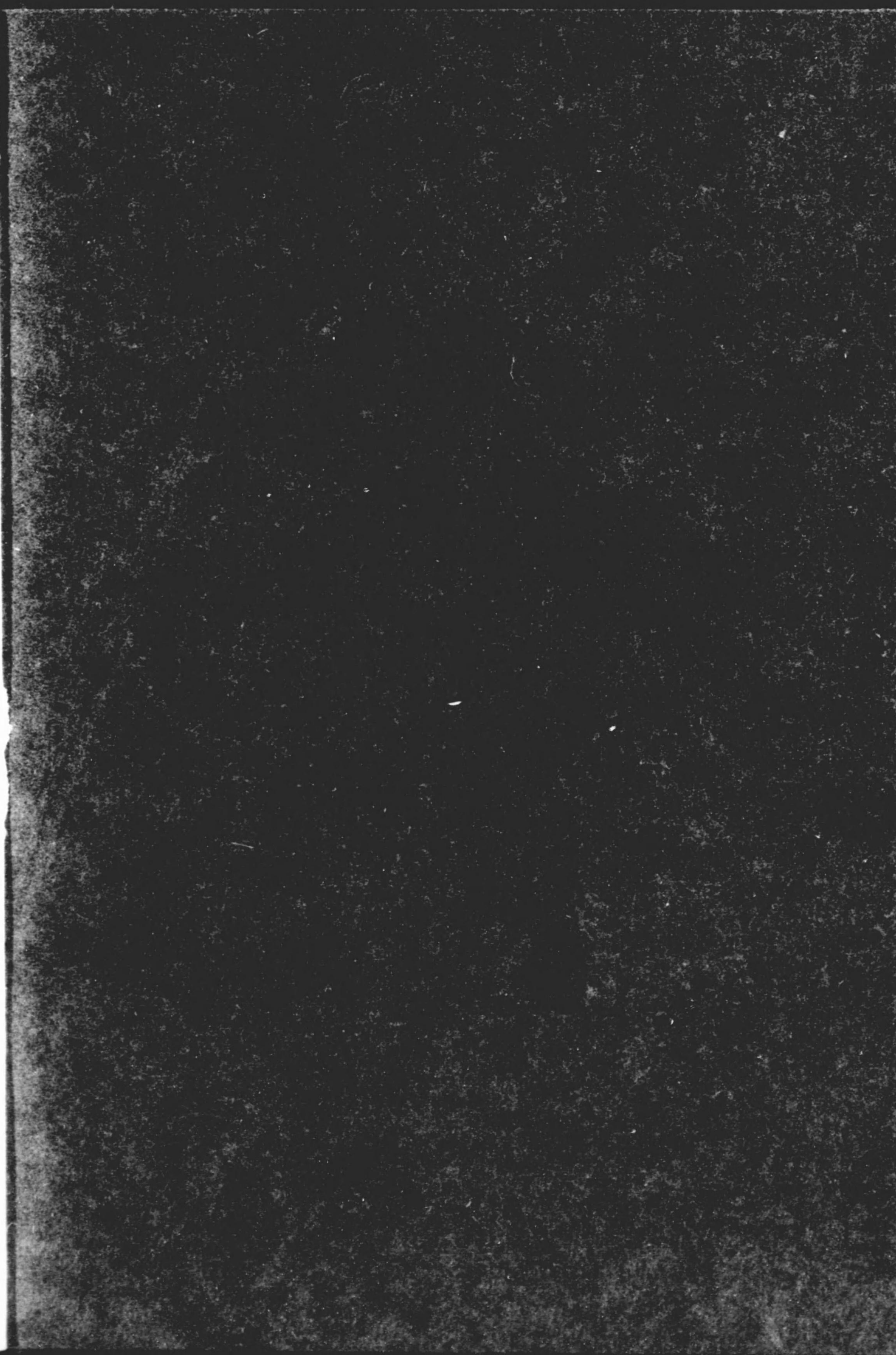
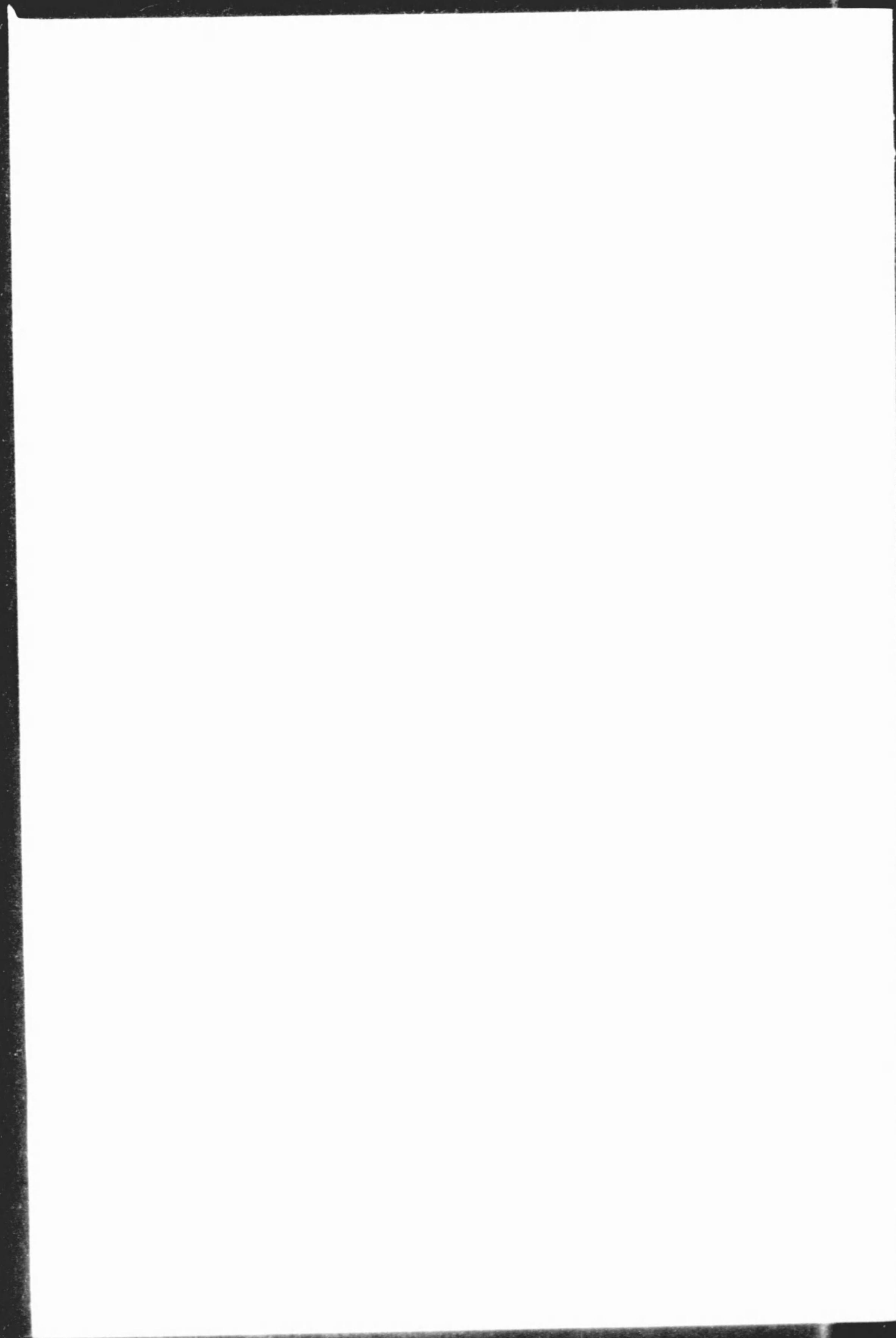
東京工業大学・編

東京工業大学

昭和17至18年

昭和17

AHN



工上SR34

東京工業大學一覽

自昭和十八年
至昭和十七年



東京工業大學一覽

自昭和十八年

發行所寄贈本

目次

第一章 學年曆	一
第二章 沿革略	二
第三章 法令	三
一 大學令	三
二 官立工業大學官制	三
三 學位令	三
(附) 東京工業大學學位規程	三
第四章 規則	四
一 東京工業大學學則	四
二 東京工業大學附屬豫備部規則	八
三 東京工業大學臨時工業技術員養成所規則	五
第五章 職員	四



第六章 學生生徒

一 學生生徒現數表 一九六

二 學生生徒平均年齡表 一六〇

三 學生生徒父兄職業別表 一六〇

四 學生生徒ノ在學狀況 一六一

五 學生生徒氏名 一六五

第七章 卒業者

一 卒業者現數表 一八三

二 卒業者就職狀況表 一八七

三 卒業者氏名

大學部

染料化學科 一八八

紡織學科 一八八

窯業學科 一八八

應用化學科 一八八

電氣化學科 一八九

機械工學科 一八九

電氣工學科 一九〇

建築學科 一九〇

航空機工學科 一九〇

臨時工業技術員養成所

機械科 一九一

化學分析科 一九一

窯業科 一九一

第八章 敷地建物及設備

一 敷地 一九二

二 建物 一九二

三 設備 一九八

第九章 獎學資金 二〇二

第十章 學位錄 二二二

附錄

- 一 東京工業大學奉誠會會則 二二五
- 二 藏前工業會定款 二一九

東京工業大學一覽

第一章 學年曆

(本年ハ臨時措置ニ依リ學期ノ始終及休業日等ニ異動アリ)

昭和十七年

四月一日	學年始
四月一日	春季休業始
四月七日	春季休業終
四月八日	第一學期授業始
五月二十六日	休業(創立記念日)
七月十日	第一學期授業終
七月十一日	夏季休業始
九月十日	夏季休業終
九月十一日	第二學期授業始

十二月二十四日	第二學期授業終
十二月二十五日	冬季休業始
昭和十八年	
一月七日	冬季休業終
一月八日	第三學期授業始
三月三十一日	第三學期授業終
三月三十一日	學年終

第二章 學年曆

第二章 沿革略

東京工業大學ハ昭和四年勅令第三十六號ニ依リ同年四月一日ヨリ設置セラレ東京高等工業學校ノ組織ヲ變更シテ成レルモノナリ今溯リテ其ノ沿革ヲ敘スヘシ

明治十四年

五月二十六日 文部省創メテ東京職工學校ヲ東京ニ興ス

明治二十三年

一月 東京職工學校ニ職工徒弟講習所ヲ附屬トス

三月二十四日 勅令第四十三號文部省直轄諸學校官制改正ニ依リ東京職工學校ヲ東京工業學校ト改稱ス

八月 東京工業學校附屬職工徒弟講習所ヲ附屬職工徒弟學校ト改稱ス

明治二十七年

六月十四日 文部省令第十二號工業教員養成規程ニ依リ工業教員養成所ヲ創設シ東京工業學校長ノ管理トセラル

明治三十二年

三月三日 文部省令第十三號實業學校教員養成規程ニ依リ工業教員養成所ニ附屬工業補習學校ヲ

置ク

明治三十四年

五月十日 勅令第九十九號ニ依リ東京工業學校ヲ東京高等工業學校ト改稱ス

明治三十五年

三月二十七日 勅令第九十八號文部省直轄諸學校官制ノ改正ニ依リ東京高等工業學校長管理ノ工業教員養成所ヲ同校ノ附設トス

明治四十三年

三月二十六日 勅令第六十六號文部省直轄諸學校官制改正ニ依リ東京高等工業學校附設工業教員養成所附屬ノ工業補習學校ヲ東京高等工業學校ノ附屬トス

大正十年

三月三十日 勅令第四十九號ニ依リ東京高等工業學校附屬工業補習學校ヲ廢止ス

大正十三年

三月二十九日 勅令第五十八號ニ依リ東京高等工業學校附屬職工徒弟學校ヲ廢止ス

昭和四年

四月一日 勅令第四十號ニ依リ文部省直轄諸學校官制中ヲ改正シ東京高等工業學校並ニ同附設工業教員養成所ヲ削除ス

勅令第三十六號ヲ以テ官立工業大學官制ヲ定メ東京工業大學ヲ置キ仍當分ノ内附屬工學專門部及附屬工業教員養成所ヲ置ク

中村幸之助大學長兼教授ニ任シ附屬工學專門部教授齋藤俊吉附屬工學專門部主事兼附屬工業教員養成所主事ニ補セラレ教授以下職員ノ任命アリタリ

大學部學則及特設豫科規則ヲ制定セリ

四月十五日 入學宣誓式ヲ舉行翌十六日ヨリ授業ヲ開始セリ

昭和五年

四月十五日 特設豫科規則ヲ改正シ學力ニ應シ相當學年ニ入學ノ途ヲ開ク

四月十八日 勅令第七十九號官制改正ニ依リ學年ノ進行ニ伴フ定員ヲ増加セラレ且新ニ當初ノ創立計畫ノ外ニ教授三人助手三人ヲ増加シ學生主事及學生主事補各一人ヲ追加セラル

昭和六年

二月七日 本學震災復興事業ノ執行ヲ本大學長ニ委任セラレタルニ付之ヲ掌理スル爲復興部ヲ設置ス

三月三十日 勅令第二十三號官制改正ニ依リ學年ノ完成ニ伴フ定員ヲ増加セラレ且當初ノ創立計畫ノ外新ニ教授二人助教授二人助手四人ヲ増加シ同三十一日附屬工學專門部及附屬工業教員養成所ヲ廢止セラル

學則ヲ改正シ學年制ヲ科目制ニ改ム

昭和七年

三月三十一日 學士試驗合格者百二十八名ニ第一回卒業證書ヲ授與セリ

九月三十日 特設豫科ヲ廢止ス

勅令第二百八十五號官制改正ニ依リ東京工業大學ニ附屬豫備部ヲ置キ其ノ專任職員ヲ教授八人助教授一人助手二人ト定メラレ尙大學部助教授定員二人ヲ増加セラル

十月一日 附屬豫備部規則ヲ制定ス

昭和八年

三月二十七日 勅令第三十五號官制改正ニ依リ職員定員中書記一人ヲ増加セラル

昭和九年

二月二十八日 勅令第二十九號官制改正ニ依リ東京工業大學ニ建築材料研究所ヲ設置セラレ職員定員中助教授三人助手六人書記二人ヲ増加セラル

三月一日 教授加藤與五郎建築材料研究所長ニ補セラレ所員以下職員ノ補命アリタルニ依リ即日開所セリ

四月十日 工業及工業經濟ニ關スル調査研究ヲ爲ス爲工業調査部ヲ設置ス

十一月二十日 附屬豫備部規則ヲ改正シ學科目ノ學年配當ヲ變更セリ

昭和十年

二月十六日 勅令第十八號官制改正ニ依リ職員定員中技手一人ヲ増加セラル

三月二十七日 學則ヲ改正シ別表授業科目ノ改廢ヲ行ヒ且學期別每週授業時數ヲ授業時概數ニ改ム

十二月十九日 天皇陛下 皇后陛下 御眞影ヲ下賜セラル

昭和十二年

二月四日 附屬豫備部規則中學科目及每週授業時數ヲ改正ス

七月二十日 勅令第三百五十號官制改正ニ依リ職員定員中附屬豫備部教授一人ヲ増加セラル

八月一日 臨時學史編纂部ヲ設置ス

昭和十三年

四月一日 臨時工師養成部ヲ設置シ同規則ヲ制定セリ

五月三日 勅令第三百十一號官制改正ニ依リ職員定員中學生主事補一人ヲ増加セラル

昭和十四年

二月二十一日 勅令第三十二號官制改正ニ依リ東京工業大學ニ資源化學研究所ヲ附屬セラレ職員定員

中助教授二人助手五人書記一人ヲ増加セラル

二月二十二日 教授加藤與五郎資源化學研究所長ニ補セラレ所員以下職員ノ補命アリタルニ依リ即日

開所セリ

六

四月一日 臨時化學分析工員養成部ヲ設置シ同規則ヲ制定セリ

四月七日 勅令第八十八號官制改正ニ依リ職員定員中教授二人助教授四人助手七人書記二人ヲ増加セラル

四月八日 航空機工學科ノ新設ニ伴ヒ學則ヲ改正シ第四條別表及各學科標準課程ヲ改ム

十二月廿七日 勅令第八百八十二號官制改正ニ依リ東京工業大學ニ精密機械研究所ヲ附屬セラレ職員定員中教授二人助教授二人助手八人書記二人ヲ増加セラル

昭和十五年

四月一日 既設化學工學教室ヲ廢止シ化學工學科ノ新設ニ伴ヒ學則ヲ改正シ第四條別表及各學科標準課程ヲ定ム

臨時工師養成部及臨時化學分析工員養成部ヲ廢止臨時工業技術員養成所ヲ新設シ機械科化學分析科及窯業科ノ三科ヲ置ク

六月二十五日 勅令第四百二十五號官制改正ニ依リ職員定員中教授三人助教授三人助手五人書記二人ヲ増加セラル

十一月十五日 臨時學史編纂部ヲ廢止ス

十二月六日 勅令第八百六十號官制改正ニ依リ職員定員中教授三人助教授三人助手十人書記二人ヲ増加セラル

昭和十六年

八

四月一日 金屬工學科及燃料工學科ノ新設ニ伴ヒ學則ヲ改正シ第四條別表及標準課程ヲ改ム
五月六日 勅令第五百三十八號官制改正ニ依リ職員定員中教授六人助教授十人助手十八人書記二人ヲ増加セラル

十一月廿六日 學則ヲ全面改正ス

昭和十七年

三月三十一日 大學長兼教授中村幸之助依願免官トナリ大阪帝國大學教授八木秀次大學長ニ任セラレ
五月二十六日 勅令第五百三十七號官制改正ニ依リ東京工業大學ニ附屬高等工業教員養成所ヲ置キ職員定員中教授四人助教授四人助手八人ヲ増加シ技手一人ヲ減セラレ

本學ノ教室其ノ他ノ建物ハ元東京高等工業學校ノ校舍等ノ外臨時應急施設トシテ増築シタル假建物及本建築ノ一部トシテ竣成シタル分析化學教室並水力實驗室ヲ供用シタリシモ昭和六年度ヨリ起工シタル本館七千三百坪ノ新營工事及附帶工事並諸設備モ昭和九年八月竣成セルニ依リ本建築タル部局並工場ヲ除キ全部之ニ移轉シ同年第二學期ヨリ帝都ノ一偉觀トシテ誇ルヘキ新校舍ニ於テ授業ヲ開始セリ而シテ昭和九年度ヨリ着手シタル化學關係實驗工場及紡織學科實驗工場ハ昭和十年六月、昭和十一年度ヨリ起工シタル精密機械實驗工場ハ同年六月、內燃機關其他ノ機械工學科實驗工場ハ同年九月、建築材料研究所研究室並標本室ハ同年十一月、電氣工學科實驗室ハ昭和十二年十一月、臨時工師養成部教室ハ昭和十

三年十月、精密機械研究所並柔劍道場ハ同年十一月、精密機械研究所附屬家ハ昭和十四年二月、資源化學研究所研究室、耐彈建築研究室、防護用器具格納庫並航空機工學科ハ同年三月、第一分館ハ昭和十五年一月、弓道場ハ同年三月、建築學科實驗工場ハ同年五月、窯業工員教室並燃料工學科實驗工場ハ同年九月、航空機工學科發動機實驗工場ハ同年十月、精密機械研究所實驗室ハ同年十一月、精密機械研究所研究室ハ同年十二月、體操器具置場並精密機械研究所實驗室ハ昭和十六年三月、金屬工學科其ノ他教室ハ同年四月、診療所ハ同年六月、印刷室ハ同年九月、風洞實驗室ハ同年十二月、集會所ハ昭和十七年三月孰レモ竣工シ又群馬縣吾妻郡嬭戀村鹿澤宿舍及茨城縣東茨城郡大貫町宿舍ハ昭和十二年三月夫々竣工セリ
由來東京高等工業學校ハ東京市淺草區藏前片町ニアリテ敷地一萬二千六百坪餘建物ノ總積八千六百六十七坪餘ヲ算ヘ輪奐ノ稱アリシニ大正十二年九月一日ノ大震災ニ因リ建物ノ全部ヲ烏有ニ歸シタルヲ以テ現在ノ敷地ヲ選定シ假校舍ヲ建設シテ之ニ移轉セシモノナリ

第三章 法 令

一 大學令

(大正七年十二月六日勅令第三百八十八號)

改正 (昭和三年一月勅令第七號)

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ大學令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

第三章 法 令

九

大學令

第一條 大學ハ國家ニ須要ナル學術ノ理論及應用ヲ教授シ並其ノ蘊奧ヲ攻究スルヲ以テ目的トシ兼テ人格ノ陶冶及國家思想ノ涵養ニ留意スヘキモノトス

第二條 大學ニハ數個ノ學部ヲ置クヲ常例トス但シ特別ノ必要アル場合ニ於テハ單ニ一個ノ學部ヲ置クモノヲ以テ一大學ト爲スコトヲ得

學部ハ法學、醫學、工學、文學、理學、農學、經濟學及商學ノ各部トス

特別ノ必要アル場合ニ於テ實質及規模一學部ヲ構成スルニ適スルトキハ前項ノ學部ヲ分合シテ學部ヲ設クルコトヲ得

第三條 學部ニハ研究科ヲ置クヘシ

數個ノ學部ヲ置キタル大學ニ於テハ研究科間ノ聯絡協調ヲ期スル爲之ヲ綜合シテ大學院ヲ設クルコトヲ得

第四條 大學ハ帝國大學其ノ他官立ノモノノ外本令ノ規定ニ依リ公立又ハ私立ト爲スコトヲ得

第五條 公立大學ハ特別ノ必要アル場合ニ於テ北海道、府縣及市ニ限り之ヲ設立スルコトヲ得

第六條 私立大學ハ財團法人タルコトヲ要ス但シ特別ノ必要ニ因リ學校經營ノミヲ目的トスル財團法人カ其ノ事業トシテ之ヲ設立スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第七條 前條ノ財團法人ハ大學ニ必要ナル設備又ハ之ニ要スル資金及少クトモ大學ヲ維持スルニ足ルヘ

キ收入ヲ生スル基本財産ヲ有スルコトヲ要ス

基本財産中前項ニ該當スルモノハ現金又ハ國債證券其ノ他文部大臣ノ定ムル有價證券トシ之ヲ供託スヘシ

第八條 公立及私立ノ大學ノ設立廢止ハ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ學部ノ設置廢止亦同シ

前項ノ認可ハ文部大臣ニ於テ勅裁ヲ請フヘシ

第九條 學部ニ入學スルコトヲ得ル者ハ當該大學豫科ヲ修了シタル者、高等學校高等科ヲ卒リタル者又ハ文部大臣ノ定ムル所ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認めラレタル者トス

入學ノ順位ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム

第十條 學部ニ三年以上在學シ一定ノ試験ヲ受ケ之ニ合格シタル者ハ學士ト稱スルコトヲ得

前項ノ在學年限ハ醫學ヲ修ムル者ニ在リテハ四年以上トス

第十一條 研究科ニ入ルコトヲ得ル者ハ醫學ヲ修ムル者ニ在リテハ四年以上其ノ他ノ者ニ在リテハ三年以上當該學部ニ在學シ其ノ他相當ノ學力ヲ具ヘタル者ニシテ當該學部ニ於テ適當ト認めタルモノトス

第十二條 大學ニハ特別ノ必要アル場合ニ於テ豫科ヲ置クコトヲ得

大學豫科ニ於テハ高等學校高等科ノ程度ニ依リ高等普通教育ヲ爲スヘシ

第十三條 大學豫科ノ修業年限ハ三年又ハ二年トス

修業年限三年ノ大學豫科ニ入學スルコトヲ得ル者ハ中學校第四學年ヲ修了シタル者又ハ文部大臣ノ定

ムル所ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者トス

修業年限二年ノ大學豫科ニ入學スルコトヲ得ル者ハ中學校ヲ卒業シタル者又ハ文部大臣ノ定ムル所ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者トス

第十四條 大學豫科ノ設備、編制、教員及教科書ニ付テハ高等學校高等科ニ關スル規定ヲ準用ス

第十五條 大學豫科ノ生徒定數ハ毎年ノ豫科修了者ノ員數カ其ノ年當該大學ニ收容シ得ル員數ヲ超過セサル程度ニ於テ之ヲ定ムヘシ

第十六條 大學及大學豫科ノ學則ハ法令ノ範圍内ニ於テ當該大學之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第十七條 公立及私立ノ大學ニハ相當員數ノ專任教員ヲ置クヘシ

第十八條 私立大學ノ教員ノ採用ハ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ公立大學ノ教員ニシテ官吏ノ待遇ヲ受ケサル者ニ付亦同シ

第十九條 公立及私立ノ大學ハ文部大臣ノ監督ニ屬ス

第二十條 文部大臣ハ公立及私立ノ大學ニ對シ報告ヲ徴シ檢閲ヲ行ヒ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第二十一條 本令ニ依ラサル學校ハ勅定規程ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外大學ト稱シ又ハ其ノ名稱ニ大學タルコトヲ示スヘキ文字ヲ用ウルコトヲ得ス

附則

本令ハ大正八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ大學ト稱シ又ハ其ノ名稱ニ大學タルコトヲ示スヘキ文字ヲ用ウル學校ニハ當分ノ内第二十一條ノ規定ヲ適用セス

一一 官立工業大學官制 (昭和四年四月一日 勅令第三十六號)

昭和五年四月	勅令第七九號	昭和六年三月	勅令第二三號
昭和七年九月	勅令第二五號	昭和八年二月	勅令第三五號
昭和九年二月	勅令第二九號	昭和十年五月	勅令第一八號
昭和十一年七月	勅令第三三號	昭和十二年四月	勅令第一八號
昭和十二年二月	勅令第三二號	昭和十三年六月	勅令第一八號
昭和十三年二月	勅令第三二號	昭和十四年五月	勅令第一八號
昭和十四年五月	勅令第三二號	昭和十五年六月	勅令第一八號
昭和十五年五月	勅令第三二號	昭和十六年五月	勅令第一八號
昭和十七年五月	勅令第三二號	昭和十七年十月	勅令第一八號

朕官立工業大學官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

官立工業大學官制

第一條 官立工業大學ハ左ノ如シ

東京工業大學

第二條 官立工業大學ニ左ノ職員ヲ置ク

大學長

第三章 法 令

教授

助教授

事務官

學生主事

助手

書記

學生主事補

司書

技手

第三條 大學長ハ勅任トス文部大臣ノ監督ヲ承ケ官立工業大學一般ノ事ヲ掌リ所屬職員ヲ統督ス

大學長ハ高等官ノ進退ニ關シテハ文部大臣ニ具狀シ判任官ニ關シテハ之ヲ專行ス

第四條 教授ハ勅任又ハ奏任トス學生ヲ教授シ其ノ研究ヲ指導ス

第五條 助教授ハ奏任トス教授ヲ助ケテ授業及實驗ニ従事ス

第六條 事務官ハ奏任トス大學長ノ命ヲ承ケ庶務會計ヲ掌理ス

第七條 學生主事ハ奏任トス大學長ノ命ヲ承ケ學生及生徒ノ指揮監督ヲ掌ル

第八條 助手ハ判任トス教授又ハ助教授ノ指揮ヲ承ケ學術ニ關スル職務ニ服ス

第九條 書記ハ判任トス上官ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ従事ス

第九條ノ二 學生主事補ハ判任トス上官ノ命ヲ承ケ學生主事ノ職務ヲ助ケ

第十條 司書ハ判任トス上官ノ命ヲ承ケ附屬圖書館ニ於ケル圖書記録ノ整理、保存及閱覽ニ關スル事務ニ従事ス

第十一條 技手ハ判任トス上官ノ命ヲ承ケ技術ニ従事ス

第十二條 大學長ハ必要アル場合ニ於テハ講師ヲ囑託スルコトヲ得

第十三條 官立工業大學ニ教授會ヲ置キ教授ヲ以テ之ヲ組織ス

大學長ハ教授會ヲ召集シ其ノ議長ト爲ル

第十四條 教授會ハ左ノ事項ヲ審議ス

一 學科課程ニ關スル事項

二 學生ノ試験ニ關スル事項

三 學位ニ關スル事項

四 文部大臣又ハ大學長ノ諮詢シタル事項

第十五條 大學長ハ必要アリト認ムルトキハ助教授、學生主事又ハ講師ヲ教授會ニ列席セシムルコトヲ得

第十五條ノ二 東京工業大學ニ同大學ノ學生ニシテ工業ニ關スル實業專門學校ノ教員タラントスルモノ

ニ必要ナル教育ヲ爲ス爲附屬高等工業教員養成所ヲ置ク

高等工業教員養成所ニ主事ヲ置ク東京工業大學教授ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス大學長ノ命ヲ承ケ高等工業教員養成所ノ事務ヲ掌理ス

第十五條ノ三 東京工業大學ニ同大學學部ニ入學セントスル外國人留學生ノ豫備教育ヲ爲ス爲附屬豫備部ヲ置ク

豫備部ニ教授、助教授及助手ヲ置ク教授ハ奏任トシ助教授及助手ハ判任トス教授及助教授ハ生徒ノ教育ヲ掌リ助手ハ教授又ハ助教授ノ指揮ヲ承ケ授業及實驗ノ補助ニ従事ス

豫備部ニ主事ヲ置ク豫備部教授ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス大學長ノ命ヲ承ケ豫備部ノ事務ヲ掌理シ職員ヲ監督ス

第十六條 官立工業大學及東京工業大學附屬豫備部ノ專任職員ノ定員ハ別表ニ依ル

第十七條 官立工業大學ニ功勞アリ又ハ學術上效績アル者ニハ勅旨ニ依リ名譽教授ノ名稱ヲ與フルコトアルヘシ

第十八條 官立工業大學ニ附屬圖書館ヲ置ク

圖書館ニ圖書館長ヲ置ク教授又ハ助教授ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス

圖書館長ハ大學長ノ監督ヲ承ケ圖書館ノ事務ヲ掌理ス

第十九條 東京工業大學ニ建築材料研究所ヲ附屬セシム

建築材料研究所ハ建築用材料ニ關スル學理及應用ノ研究ヲ掌ル

建築材料研究所ニ所長、所員、助手及書記ヲ置ク

所長ハ東京工業大學教授ノ中ヨリ、所員ハ東京工業大學ノ教授又ハ助教授ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス所長ハ東京工業大學長ノ監督ノ下ニ於テ建築材料研究所ノ事務ヲ掌理シ所員ハ所長ノ監督ノ下ニ於テ

建築材料研究所ニ於ケル研究ヲ掌ル

東京工業大學教授ニシテ所長又ハ所員ニ補セラレタル者及東京工業大學助教授ニシテ所員ニ補セラレタル者ニハ授業ヲ擔任セシメサルコトヲ得

助手ハ東京工業大學助手ノ中ヨリ、書記ハ東京工業大學書記ノ中ヨリ東京工業大學長之ヲ補ス助手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ建築材料研究所ニ於ケル研究ニ従事シ書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ建築材料研究所ノ事務ニ従事ス

第二十條 東京工業大學ニ資源化學研究所ヲ附屬セシム

資源化學研究所ハ資源ニ關スル化學ノ學理及應用ノ研究ヲ掌ル

資源化學研究所ニ所長、所員、助手及書記ヲ置ク

所長ハ東京工業大學教授ノ中ヨリ、所員ハ東京工業大學助教授ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス所長ハ東京工業大學長ノ監督ノ下ニ於テ資源化學研究所ノ事務ヲ掌理シ所員ハ所長ノ監督ノ下ニ於テ資源化學研究所ニ於ケル研究ヲ掌ル

東京工業大學教授ニシテ所長ニ補セラレタル者及東京工業大學助教ニシテ所員ニ補セラレタル者ニハ授業ヲ擔任セシメサルコトヲ得

助手ハ東京工業大學助手ノ中ヨリ、書記ハ東京工業大學書記ノ中ヨリ東京工業大學長之ヲ補ス助手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ資源化學研究所ニ於ケル研究ニ從事シ書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ資源化學研究所ノ事務ニ従事ス

第二十一條 東京工業大學ニ精密機械研究所ヲ附屬セシム

精密機械研究所ハ精密機械ニ關スル學理及應用ノ研究ヲ掌ル

精密機械研究所ニ所長、所員、助手及書記ヲ置ク

所長ハ東京工業大學教授ノ中ヨリ、所員ハ東京工業大學ノ教授又ハ助教ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス所長ハ東京工業大學長ノ監督ノ下ニ於テ精密機械研究所ノ事務ヲ掌理シ所員ハ所長ノ監督ノ下ニ於テ精密機械研究所ニ於ケル研究ヲ掌ル

東京工業大學教授ニシテ所長又ハ所員ニ補セラレタル者及東京工業大學助教ニシテ所員ニ補セラレタル者ニハ授業ヲ擔任セシメサルコトヲ得

助手ハ東京工業大學助手ノ中ヨリ、書記ハ東京工業大學書記ノ中ヨリ東京工業大學長之ヲ補ス助手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ精密機械研究所ニ於ケル研究ニ従事シ書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ精密機械研究所ノ事務ニ従事ス

(別表)

官立工業大學職員定員表

東京工業大學	大學長	一人	教授	至四人	助教授	至六人	事務官	一人	學生主事	一人	助手	至四人	書記	至五人	學生主事	二人	司書	二人	技手	二人	附屬豫備部				
																					教授	九人	助教	一人	助手

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ東京高等工業學校又ハ大阪高等工業學校ノ教授又ハ助教ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレサルトキハ各東京工業大學附屬工學專門部又ハ大阪工業大學附屬工學專門部ノ教授又ハ助教ニ同官等俸給ヲ以テ任セラレタルモノトス

本令施行ノ際現ニ東京高等工業學校又ハ大阪高等工業學校ノ助手又ハ書記ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレサルトキハ各東京工業大學又ハ大阪工業大學ノ助手又ハ書記ニ同俸給ヲ以テ任セラレタルモノトス本令施行ノ際現ニ東京高等工業學校名譽教授タル者ニハ本令施行ノ際ニ限り勅旨ニ依リ東京工業大學名譽教授ノ名稱ヲ與フルコトアルヘシ

三 學位令

(大正九年七月六日)
勅令第二百號

110

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ學位令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
學位令

第一條 學位ハ博士トス

第二條 學位ハ大學ニ於テ文部大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ授與ス

第三條 博士ノ種類ハ大學ニ於テ之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第四條 學位ヲ授與セラルヘキ者ハ大學學部研究科ニ於テ二年以上研究ニ從事シ論文ヲ提出シテ學部教員會ノ審査ニ合格シタル者又ハ論文ヲ提出シテ學位ヲ請求シ學部教員會ニ於テ之ト同等以上ノ學力アリト認メタル者トス

第五條 學部教員會ハ前條ノ論文審査ニ付其ノ提出者ニ對シ試問ヲ行フコトヲ得

第六條 大學ニ於テ學位授與ノ認可ヲ申請スルトキハ論文及其ノ審査ノ要旨ヲ添附スヘシ

第七條 學位ヲ授與セラレタル者ハ授與ノ日ヨリ六月内ニ其ノ提出ニ係ル論文ヲ印刷公表スヘシ但シ學位授與前既ニ印刷公表セラレタルモノナルトキ又ハ文部大臣ニ於テ其ノ印刷公表ヲ相當ナラスト認メタルモノナルトキハ此ノ限ニ在ラス

第八條 大學ハ論文ノ審査ニ付手数料ヲ徵收スルコトヲ得

第九條 學部教員會ニ於ケル論文審査ノ手續其ノ他學位ニ關スル規程ハ大學ニ於テ之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第十條 學位ヲ有スル者其ノ榮譽ヲ汚辱スル行爲アルトキハ大學ニ於テ學位ニ關スル規程ニ依リ文部大臣ノ認可ヲ經テ學位ノ授與ヲ取消スコトヲ得

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十一年勅令第三百四十四號學位令及博士會規則ハ之ヲ廢止ス但シ舊令ニ依リ授與シタル學位ハ仍其ノ效力ヲ有ス

本令施行前論文ヲ提出シテ學位ヲ請求シタル者ニ對シテハ舊令ニ依リ學位ヲ授與ス

舊令ニ依ル學位ヲ有スル者其ノ榮譽ヲ汚辱スル行爲アルトキハ文部大臣其ノ學位ヲ褫奪ス

(附)

東京工業大學學位規程

(昭和六年五月一日制定)

第一條 本學ニ於テ授與スル學位ハ工學博士トス

第二條 本學研究科ニ於テ二年以上研究ニ從事シタル者ハ其ノ研究事項ニ就キ論文ヲ大學長ニ提出シテ學位ヲ請求スルコトヲ得

第三章 法 令

一一一

前項ニ該當スル者ノ外學位ヲ請求セムトスル者ハ履歷書ヲ添ヘ論文ヲ大學長ニ提出スヘシ
大學長ハ前二項ノ論文ヲ教授會ノ審議ニ附ス

第三條 學位請求論文ハ自著一編トス但シ參考トシテ他ノ論文ヲ附加提出スルコトヲ得

論文ノ用語ハ邦文ヲ原則トス但シ教授會ニ於テ適當ト認メタルトキハ外國語ヲ以テ之ニ代フコトヲ得
論文ハ之ヲ返附セス

第四條 第二條ニ依リ學位ヲ請求スル者ハ審査手数料金百圓ヲ本學ニ納付スヘシ但シ既納ノ手数料ハ之
ヲ返附セス

第五條 教授會ハ各論文ニ就キ教授中ヨリ二人以上ノ審査委員ヲ選定ス

教授會ハ必要ニ應シ教授以外ノ教員ニ審査ヲ委嘱シ前項ノ審査委員ニ代フルコトヲ得

第六條 教授會ハ論文審査ニ付必要アル時ハ論文ノ副本、譯文又ハ模型標本材料等ヲ提出セシメ場合ニ
依リテハ試問ヲ行フコトアルヘシ

第七條 審査委員ハ一年以内ニ教授會ニ其ノ審査ノ結果ヲ報告スヘシ但シ特別ノ事情アル時ハ教授會ハ
其ノ議決ニ依リ審査期限ヲ延長スルコトヲ得

第八條 教授會ハ審査委員ノ報告ニ基キ其ノ審議ヲ爲ス

前項ノ教授會ハ教授全員ノ三分ノ二以上ノ出席アルコトヲ要シ學位ヲ授與スヘキモノト議決スルニハ
其ノ出席教授ノ四分ノ三以上ノ賛成アルコトヲ要ス

公務又ハ旅行ノ爲出席シ得サル教授ハ之ヲ前項ノ教授數ニ算入セス

第九條 教授會ニ於テ學位ヲ授與スヘキモノト議決シタルトキハ論文及其ノ審議ノ要旨ヲ添ヘ直ニ之ヲ
大學長ニ報告スヘシ

學位ヲ授與スヘカラスト議決シタルトキ亦前項ニ同シ但シ審議ノ要旨ヲ添付スルヲ要セス

第一項ノ場合ニ於テ本學ハ文部大臣ノ認可ヲ經テ學位ヲ授與シ學位記ヲ交付ス

第十條 本學ニ於テ學位ヲ授與シタル者其ノ榮譽ヲ汚辱スル行爲アルトキハ教授會ノ議決及文部大臣ノ
認可ヲ經テ學位ノ授與ヲ取消シ學位記ヲ還附セシム

教授會ニ於テ前項ノ議決ヲ爲スニハ教授全員ノ三分ノ二以上ノ出席アルコトヲ要シ且出席教授四分ノ

三以上ノ賛成アルコトヲ要ス第八條第三項ノ規定ハ此ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十一條 學位記ノ様式左ノ如シ

學位記

氏

名

右者

論文.....

ヲ提出シ本學教授會ハ學位ヲ授與スヘキモノト認メタリ仍テ大正九年勅令第二百號學位令ニ依リ茲ニ
工學博士ノ學位ヲ授ク

年 月 日

東京工業大學

第四章 規則

一 東京工業大學學則

(昭和十六年十一月二十六日制定)

第一章 學年度、學期及休業

第一條 學年度ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル
學年度ヲ分チテ左ノ三學期トス

第一學期 四月一日ヨリ八月三十一日迄

第二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日迄

第三學期 一月一日ヨリ三月三十一日迄

第二條 定期休業日左ノ如シ

日曜日

祭日

祝日

創立記念日 五月二十六日

春季休業 四月一日ヨリ四月十日迄

夏季休業 七月十一日ヨリ九月十日迄

冬季休業 十二月二十五日ヨリ翌年一月七日迄

臨時休業日ハ其ノ都度之ヲ定ム

第二章 分科及授業

第三條 東京工業大學ニ左ノ學科ヲ置ク

染料化學科

紡織學科

窯業學科

應用化學科

電氣化學科

機械工學科

電氣工學科

建築學科

第四章 規則

航空機工學科

化學工學科

金屬工學科

燃料工學科

第四條 授業科目及其ノ單位ハ別表ノ定ムル所ニ依ルモノトス

所屬學科ノ課程及授業時間割ハ前項ニ基キ每學年度始ニ於テ之ヲ定ム

第五條 學生ハ每學年度始ニ於テ所屬學科ノ課程ニ基キ其ノ履修セムトスル授業科目ヲ申告スベシ

第六條 學生所屬學科ノ課程以外ノ授業科目ヲ履修セムトスルトキハ每學年度始ニ於テ許可ヲ受クベシ

第三章 入學、在學及退學

第七條 入學セシムベキ時期ハ學年度ノ始トス

第八條 入學ヲ志願スルコトヲ得ルモノ左ノ如シ

一 高等學校高等科理科及學習院高等科理科ヲ卒業シタル者

二 專門學校令ニ依ル工業專門學校ヲ卒業シタル者

三 高等學校高等科學力檢定規程ニ依リ高等學校高等科理科卒業者ト同等以上ノ學力アリト檢定セラレタル者

第九條 前條ニ依リ入學ヲ志願スル者ニ對シテハ身體檢査ヲ施行シ且其ノ數各學科毎ニ其ノ收容豫定ヲ

超過シタルトキハ學力選抜試驗及銓衡ニ依リ入學セシムベキ者ヲ定ム但シ必要アリト認メタルトキハ

入學志願者ノ數各學科毎ニ其ノ收容豫定ヲ超過セザル場合ト雖モ學力選抜試驗及銓衡ニ依リ入學セシ

ムベキ者ヲ定ムルコトヲ得

學力選抜試驗ハ高等學校高等科理科ノ授業科目中ニ付之ヲ施行ス

身體檢査及學力選抜試驗ノ科目竝ニ日割等ハ豫メ官報ニ公告シ且東京工業大學内ニ揭示ス

第十條 前條ニ依リ入學セシムベキ者ノ數各學科毎ニ其ノ收容豫定ニ滿タザルトキハ第八條ニ掲グルモ

ノノ外左ニ掲グルモノノ中ヨリ入學ヲ志願スルコトヲ得ルモノヲ定ム

一 高等學校高等科文科及學習院高等科文科ヲ卒業シタル者

二 專門學校令ニ依ル工業專門學校以外ノ專門學校ヲ卒業シタル者

第十一條 前條ニ依リ入學ヲ志願スル者ニ對シテハ第九條ノ方法ニ依リ入學セシムベキ者ヲ定ム

第十二條 東京工業大學附屬豫備部ヲ修了シタル者ハ第八條乃至第十一條ノ規定ニ拘ラズ入學セシム

第十三條 左ニ掲グルモノハ缺員アル場合ニ限り第八條及第十條ノ規定ニ拘ラズ入學セシムルコトヲ得

一 東京工業大學ヲ卒業シタル者ニシテ履修シタル學科以外ノ學科ニ入學ヲ志願スル者

二 已ムヲ得ザル事由ニ因リ東京工業大學ヲ中途退學シタル者ニシテ更ニ同一學科ニ入學ヲ志願スル者

第四章 規則

ノ都度之ヲ定ム

第十四條 入學ヲ志願スル者ハ履歷書、學業成績證明書、卒業又ハ修業證明書、手札形寫眞及入學檢定料ヲ添へ出身學校ヲ經由シテ願出ヅベシ

入學ニ關スル出願期限等ハ其ノ都度之ヲ定メ官報ニ公告ス

第十五條 入學ヲ許可シタル者ハ官報ニ公告ス

入學ヲ許可セラレタル者ハ所定ノ方式ニ依リ宣誓ヲ爲スベシ

第十六條 入學シタル者ハ保證人連署ノ誓書ヲ提出スベシ

保證人ハ成年ノ男子ニシテ東京工業大學所在地又ハ其ノ附近ニ住所ヲ有シ獨立ノ生計ヲ營ムモノニシテ東京工業大學長ニ於テ適當ト認メタル者ニ限ルモノトス

保證人ハ入學シタル者ノ身分等ニ關シ一切ノ責ニ任ズベキモノトス

保證人ノ身分其ノ他ニ異動アリタルトキハ遲滞ナク其ノ旨届出ヅベシ

第十七條 學生ノ在學年限ハ六年ヲ超ユルコトヲ得ズ但シ休學ヲ許可シタル期間ハ之ヲ算入セス

第十八條 學生疾病其ノ他已ムヲ得ザル事由ニ因リ二月以上修學スルコト能ハザルトキハ許可ヲ得テ休學スルコトヲ得

休學ハ一年以上ニ互ルコトヲ得ズ但シ特別ノ事由アリト認ムルトキハ仍引續キ之ヲ許可スルコトアルベシ
休學期間ハ之ヲ通ジテ三年ヲ超ユルコトヲ得ズ但シ兵役ニ服スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

休學期間内ニ於テ其ノ事故止ミ復學セムトスルトキハ其ノ旨届出ヅベシ

休學期間内ト雖モ成業ノ見込ナシト認メタルトキハ退學ヲ命ズルコトヲ得

第十九條 他ノ學科ニ轉科ヲ志望スルモノアルトキハ缺員アル場合ニ限り銓衡ノ上之ヲ許可スルコトヲ得

前項ニ依リ轉科シタル者ノ科目履修方及在學年限ハ既修ノ科目及在學年數等ヲ考査シテ其ノ都度之ヲ定ム

第二十條 學生退學セムトスルトキハ保證人連署ノ上其ノ事由ヲ具シ願出ヅベシ

第四章 試験、卒業及稱號

第二十一條 試験ハ科目試験及學士試験トス

第二十二條 科目試験ハ第五條ノ規定ニ依リ申告シタル授業科目及第六條ノ規定ニ依リ許可セラレタル授業科目ニ付之ヲ施行スルモノトス

第二十三條 科目試験ハ當該授業科目ノ授業ヲ修了シタルトキニ於テ之ヲ施行スルモノトス但シ授業科目ノ種類等ニ依リ隨時之ヲ施行スルコトヲ得

科目試験ノ日割等ハ決定ノ都度之ヲ告示スルモノトス

第二十四條 實驗、製圖、實習及演習ニ關スル授業科目ニ付テハ其ノ平常ノ成績考査ヲ以テ科目試験ニ

第四章 規則

代フルコトヲ得

第二十五條 學生ハ科目試験ノ成績ニ關シ學修簿ニ合格ノ證明ヲ受クベシ

第二十六條 合格シタル授業科目ニ對シテハ學生ノ願出ニ依リ證明書ヲ交付スルコトヲ得

第二十七條 學士試験ハ論文、計畫又ハ報告ニ付隨時之ヲ施行スルモノトス

第二十八條 二年以上在學シ所屬學科ノ課程中六十單位以上ノ科目試験ニ合格シタル者ハ論文、計畫又ハ報告ノ範圍等ヲ定メ十箇月以前ニ學士試験願ヲ提出スベシ

論文、計畫又ハ報告等ニ關シテハ指導教員ノ指導ヲ受クベシ

學生指導教員ノ選定ニ關シ希望アルトキハ願出ヅルコトヲ得

第二十九條 七十單位以上ノ科目試験ニ合格シ且學士試験ニ合格シタル者ニハ卒業證書ヲ授與ス

第三十條 東京工業大學ヲ卒業シタル者ハ工學士ト稱スルコトヲ得

第五章 檢定料、入學料、授業料及研究料

第三十一條 第十四條第一項、第五十一條第二項及第五十五條第二項ニ規定スル檢定料ハ金五圓トシ第五十九條第一項ニ規定スル檢定料ハ金二十圓トス

第三十二條 入學ヲ許可セラレタル者ハ入學料金十圓ヲ納付スベシ

第三十三條 授業料ハ一學年度金百二十圓トシ左ノ區分ニ依リ納付スベシ

第一學期 金五十圓 四月中納付

第二學期 金四十圓 九月中納付

第三學期 金三十圓 一月中納付

聽講生ニシテ特定ノ學期間ノミ聽講セムトスル者ハ其ノ期ノ屬スル所定ノ授業料ヲ納付スベシ

第三十四條 研究科學生ハ研究料一學年度金百二十圓ヲ每學年度四月中ニ納付スベシ

第三十五條 納付シタル檢定料、入學料、授業料又ハ研究料ハ之ヲ返付セズ

第三十六條 休學シタル學生ニ對シテハ休學期間中其ノ授業料ハ之ヲ免除ス但シ學年開始後ニ休學ヲ願出デタルトキハ其ノ納期ニ屬スル授業料ハ此ノ限ニ在ラズ

第三十七條 退學、除籍又ハ放學ノ場合ト雖モ其ノ期ノ屬スル所定ノ授業料ハ之ヲ納付スベシ

第三十八條 停學ニ處セラレタル者ハ其ノ期間中授業料ヲ納付スベシ

第三十九條 第十八條第四項ニ依リ學期ノ中途ニ於テ復學シタル者ノ授業料ハ其ノ月分ヨリ金十圓ノ割合ヲ以テ其ノ學期分ヲ納付スベシ

第四十條 授業料又ハ研究料ヲ所定ノ期日迄ニ納付ヲ怠リタル者ハ其ノ出席ヲ停止シ仍引續キ納付セザル者ハ之ヲ除籍ス

第六章 服裝

第四章 規則

第四十一條 學生ハ別ニ定ムル所ノ制服、制帽ヲ着用スベシ

第七章 懲戒

第四十二條 學生學規ニ違背シ又ハ學生ノ本分ニ反スル行爲アリタルトキハ之ヲ懲戒ス
懲戒ハ譴責、停學及放學トス

第八章 選科生

第四十三條 第四條ニ定ムル授業科目中其ノ一科目又ハ數科目ノ選修ヲ願出ヅル者アルトキハ學生ノ學修ニ妨ナキ場合ニ限り選科生トシテ入學セシムルコトヲ得

第四十四條 選科生ハ其ノ選擇スル授業科目ヲ學修スルニ足ルベキ學力ヲ有スベキモノトス
前項ノ學力ハ試験檢定又ハ無試験檢定ニ依リ之ヲ認定ス

第四十五條 選科生ノ在學年限ハ一年トス但シ更ニ在學ヲ繼續セムトスル者ハ之ガ延期ヲ願出ヅベシ

第四十六條 選科生ハ其ノ學修セシ授業科目ニ付試験ヲ受クルコトヲ得
前項ノ試験ニ合格シタル者ニハ願ニ依リ證明書ヲ授與ス

第九章 聽講生

第四十七條 第四條ニ定ムル授業科目中一科目又ハ數科目ノ聽講ヲ願出ヅル者アルトキハ學生ノ學修ニ

妨ナキ場合ニ限り聽講生トシテ入學セシムルコトヲ得

聽講生ハ學期又ハ學年度毎ニ之ヲ許可ス

第四十八條 聽講生ハ其ノ聽講スベキ授業科目ヲ學修スルニ足ルベキ學力ヲ有スベキモノトス

第四十九條 聽講生ニ對シテハ試験ヲ行ハズ

第十章 外國學生

第五十條 外國人ニシテ第三章ノ規定ニ依ラズシテ入學ヲ願出ヅル者アルトキハ明治三十四年文部省令第十五號ノ規定ニ依リ之ヲ入學セシムルコトヲ得

第五十一條 前條ノ規定ニ依リ入學シタル外國學生ニシテ本人ノ志望ニ依リ學力ヲ檢定シ高等學校高等科理科卒業者ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者ハ學士試験ヲ受クルコトヲ得
前項ノ檢定ヲ受ケムトスル者ハ檢定料ヲ添へ願出ヅベシ

第十一章 委託生

第五十二條 官廳及公共團體ヨリ一年以上ヲ在學期間トシ履修スベキ授業科目ヲ定メ入學ヲ願出ヅル者アルトキハ學生ノ學修ニ妨ナキ場合ニ限り委託生トシテ入學セシムルコトヲ得

第五十三條 委託生ハ其ノ履修スベキ授業科目ヲ學修スルニ足ルベキ學力アリト認メタルモノニ限ルモノトス

第五十四條 委託生ハ其ノ學修セシ授業科目ニ付試験ヲ受クルコトヲ得

前項ノ試験ニ合格シタル者ニハ願ニ依リ證明書ヲ授與ス

第五十五條 委託生ニシテ本人ノ志望ニ依リ學力ヲ檢定シ高等學校高等科理科卒業者ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者ハ學士試験ヲ受クルコトヲ得

前項ノ檢定ヲ受ケムトスル者ハ檢定料ヲ添へ願出ヅベシ

第五十六條 委託生ノ實習及實驗等ニ要スル費用ハ委託者ヨリ之ヲ納付スルモノトス

第十二章 研究科學生

第五十七條 研究科學生ハ指導教員ノ指導ヲ受ケテ學術ヲ研究スルモノトス

第五十八條 研究科ニ入學ヲ志願スルコトヲ得ルモノ左ノ如シ

一 東京工業大學ヲ卒業シタル者

二 前號以外ノモノニシテ東京工業大學ニ於テ施行スル檢定ニ合格シタル者

第五十九條 研究科ニ入學ヲ志願スル者ハ其ノ研究セムトスル事項ヲ具シ履歷書ヲ添へ願出ヅベシ但シ前條第二號ニ該當スル者ハ檢定料ヲ添付スベシ

前項ノ入學願書ニハ指導教員ノ選定ニ關シ希望ヲ記載スルコトヲ得

第六十條 研究科ニ入學ヲ志願スル者ニ對スル許可ハ教授會ノ議ヲ經テ之ヲ決定スルモノトス

第六十一條 研究科學生ノ在學年限ハ一年以上トス

第六十二條 研究科學生ハ指導教員及擔任教員ノ認許ヲ經テ講義、實驗又ハ演習等ニ出席スルコトヲ得

第六十三條 研究科學生ハ研究ニ要スル經費ヲ納付スベシ但シ特ニ其ノ全部又ハ一部ヲ免除スルコトヲ得

第六十四條 研究科學生ハ每學年度ノ終ニ於テ其ノ研究ニ關スル報告書ヲ提出スベシ

第六十五條 研究科學生ハ其ノ研究事項ニ關スル證明書ノ授與ヲ願出ヅルコトヲ得

第六十六條 研究科學生ニシテ二年以上在學シ研究ニ從事シタル者ハ其ノ研究シタル事項ニ關スル論文ヲ提出シテ學位ノ請求ヲ爲スコトヲ得

第六十七條 研究科學生ハ特ニ許可アリタル場合ヲ除クノ外他ノ業務ニ從事スルコトヲ得ズ

第六十八條 研究科ニ特選給費學生ヲ置クコトヲ得

特選給費學生ハ研究科學生中學力優秀、操行善良、志操堅實ニシテ將來學術ノ攻究ニ從事セムトスル者ノ中ヨリ教授會ノ議ヲ經テ之ヲ選拔ス特選給費學生ニ對シテハ研究料ヲ免除スルコトヲ得
特選給費學生ニ對シテハ學費ノ全部又ハ一部ヲ給與スルコトヲ得

前項ノ給與スベキ學費ハ月額金七十五圓以内トス

第六十九條 特選給費學生ニシテ休學又ハ其ノ資格ヲ缺クニ至リタルトキハ之ヲ免ズ

第十三章 貸費、給費又ハ賞與

第七十條 學力優秀、操行善良、志操堅實ニシテ學資負擔ノ困難ナル學生ニ對シテハ給費又ハ貸費ヲ爲スコトヲ得

學力優秀、操行善良、志操堅實ナル學生ニ對シテハ獎學ノ爲特ニ金圓又ハ物品ヲ賞與スルコトヲ得給費、貸費又ハ賞與ヲ授與スベキ者竝ニ其ノ金額及期間等ハ其ノ都度之ヲ定ム

第七十一條 前條第一項ニ依リ給費又ハ貸費ヲ受ケムトスル者ハ其ノ理由ヲ詳具シ願出ヅベシ

給費又ハ貸費ノ許可ヲ受ケタルトキハ身元確實ナル保證人二名連署ノ上別ニ定ムル書式ニ依リ誓約書ヲ差出スベシ但シ保證人ノ中一名ハ第十六條第二項ニ規定スル資格ヲ具備スルモノトス

第七十二條 貸費ヲ受ケタル者ハ卒業シタル後一年ヲ經過シタル時ヨリ起算シ其ノ貸費ヲ受ケタル月數ノ二倍ニ相當スル期間ニ於テ月賦ヲ以テ元金ヲ返納スベシ但シ一時ニ全額ヲ返納シ又ハ月賦額以上ノ額ヲ返納スルコトヲ妨ケズ

貸費返納ノ延期ヲ願出デタルトキハ已ムヲ得ザル事由アリト認ムル場合ニ限り之ヲ許可スルコトヲ得貸費ヲ受ケタル者死亡シ又ハ不治ノ疾病ニ罹リタルトキハ願ニ依リ貸費ノ全部又ハ一部ノ返納ヲ免除スルコトヲ得

第七十三條 給費又ハ貸費ヲ受ケタル者休學シタルトキハ其ノ期間之ガ支給ヲ停止スルモノトス

學業ヲ怠リ又ハ操行不良ニシテ成業ノ見込ナシト認メタルトキ又ハ除籍若ハ停學ニ處セラレタルトキハ以後之ガ支給ヲ廢止ス

貸費ヲ受ケルモノ放學ニ處セラレタルトキ又ハ前項ニ依リ其ノ支給ヲ廢止セラレタルトキハ即時其ノ元金全額ヲ返納セシム

願ニ依リ退學シタルトキ亦前項ニ同ジ但シ事情ニ因リ前條ノ規定ヲ準用スルコトアルベシ

第十四章 雜則

第七十四條 選科生、聽講生、外國學生、委託生及研究科學生ニ對シテハ各其ノ章ノ規定ニ抵觸セザル限り學生ニ關スル規定ハ之ヲ準用ス但シ服裝ニ關シテハ第四十一條ノ規定ニ依ラザルコトヲ得

附則

本學則ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ第八條乃至第十一條ノ規定ハ昭和十七年四月入學セシムベキ者ニ之ヲ適用ス

昭和四年四月一日制定東京工業大學學則ハ之ヲ廢止ス

本學則施行ノ際現ニ在學スルモノニ關スル取扱ニ付テハ別ニ之ヲ定ム

(別表)

番科 號目	授 業 科 目	單 位 數	備 考
一〇一	數	四、〇	單位數八 週七十 分授
一〇二	數 學 演 習	一、五	第一回十三 週ヲ以テ一 單位トシ實 驗、實習、 製圖、演習 及輪轉ニ就 テハ每週三 時間十三週 ヲ以テ一單 位トス以下 同ジ
一〇三	數 學 解 析 甲 類	三、五	
一〇四	同 上 乙 類	二、五	
一〇五	應 用 數 學 特 論	二、五	
一〇六	實 驗 值 計 算 法	二、〇	
一一一	一 般 物 理 學	四、〇	
一一二	物 理 學 實 驗	一、五	
一一三	力 學	二、五	
一一四	振 動 學	二、〇	
一一五	彈 性 及 流 體 力 學	二、五	
一一六	熱 力 學	二、五	
一一七	電 子 及 量 子 力 學	二、五	
一一八	熱 及 熱 傳 導 論	一、五	
一一九	電 磁 場 論	二、五	
一二〇	物 理 學 特 論	二、五	
一二一	物 理 量 測 定 法	一、五	
一二二	應 用 物 理 學	二、五	
一二三	無 機 化 學 實 驗	二、五	
一二四	無 機 化 學 特 論	一、〇	
一二五	無 機 化 學 實 驗	二、〇	
一二六	分 光 化 學	一、〇	
一二七	有 機 化 學 實 驗 甲 類	三、五	
一二八	有 機 化 學 實 驗 乙 類	二、五	
一二九	有 機 化 學 實 驗 丙 類	二、〇	
一三〇	有 機 化 學 實 驗 丁 類	二、〇	

第四章 規則

一四六	有 機 化 學 特 論	二、〇	一七〇	化 學 實 驗	二、〇
一五一	物 理 化 學	四、五	一八一	化 學 通 論	二、五
一五二	物 理 化 學 實 驗	二、〇	一八二	化 學 工 業 總 論	二、〇
一五三	物 理 化 學 演 習	〇、五	一八三	無 機 化 學 工 業 概 論	二、〇
一五四	物 理 化 學 特 論 第 一 部	二、〇	一八四	有 機 化 學 工 業 概 論	二、五
一五五	同 上 第 二 部	二、〇	一九一	經 濟 學 總 論	二、〇
一六一	分 析 化 學	二、〇	一九二	工 場 立 地 及 管 理 法	一、〇
一六二	定 量 分 析 實 驗	三、〇	一九三	法 制 大 意	二、〇
一六三	定 性 分 析 實 驗	二、〇	二〇一	膠 質 化 學	二、〇
一六四	分 析 實 驗 甲 類	三、五	二〇二	染 料 膠 質 學	一、〇
一六五	同 上 乙 類	二、五	二〇三	染 料 化 學	三、五
一六六	工 業 分 析 實 驗 甲 類	二、五	二〇四	有 機 合 成 化 學	二、五
一六七	同 上 乙 類	一、五	二〇五	色 染 化 學	三、〇
一六八	同 上 丙 類	一、五	二〇六	織 維 處 理 化 學	一、五
一六九	同 上 丁 類	一、〇	二〇七	有 機 化 學 實 驗 法	一、〇

三一九	染織史	一、五	四〇三	珪酸鹽固相論	一、五
三二〇	紡績學第三部	一、〇	四〇四	窯業原料	一、〇
三二一	同上第四部	一、〇	四〇五	窯業冶金學	一、五
三二二	紡績工場設備	一、〇	四〇六	窯業燃料及燃燒裝置	一、〇
三二三	染織統計	一、〇	四〇七	陶磁器	三、五
三二四	紡織輪講	一、五	四〇八	耐火物	二、五
三二五	纖維工學實驗第三	七、五	四〇九	セメント	三、〇
三二六	紡織特別講義		四一〇	硝子及珐瑯	三、〇
三二七	紡織實習		四一一	陶磁器工業史	一、〇
三五一	紡織大意甲類	一、〇	四一二	陶磁器工業	二、〇
三五二	紡織仕上學大意	一、〇	四一三	硝子工業	二、〇
三五三	紡織實驗	〇、五	四一四	耐火物工業	二、〇
三五四	紡織大意乙類	一、〇	四一五	窯業工學實驗第一部	一、五
四〇一	結晶學	一、五	四一六	同上第二部	一、五
四〇二	熔融論	二、〇	四一七	同上第三部	一、五

二〇八	染料化學科演習第一部	〇、五	三〇四	織物構造學第一	二、五
二〇九	同上第二部	〇、五	三〇五	織物設計學第一	二、五
二一〇	同上第三部	〇、五	三〇六	纖維工學實驗第一	六、〇
二一一	同上第四部	〇、五	三〇七	紡績學第一部	二、五
二一二	染料化學科實驗第一部	二、五	三〇八	同上第二部	二、五
二一三	同上第二部	二、五	三〇九	織物構造學第二	二、五
二一四	同上第三部	二、五	三一〇	織物設計學第二	二、五
二一五	同上第四部	二、五	三一〇	織物構造學第二	二、五
二一六	同上第五部	一、五	三一〇	織物設計學第二	二、五
二一七	染料化學科實驗第一		三一〇	織物設計學第二	二、五
二一八	同上第二		三一〇	織物設計學第二	二、五
二五一	色染實驗	一、五	三一五	人造纖維學	二、〇
三〇一	紡織機械學	二、五	三一六	編組學	一、五
三〇二	纖維物理學	二、五	三一七	纖維工學實驗第二	七、〇
三〇三	纖維化學	二、五	三一八	色彩學及圖案	一、〇

六一	生物化學	一、五	七〇九	機械製作實習	二、五
六一二	電氣化學輪講	一、五	七一〇	蒸汽原動機第一	一、五
六一三	電氣化學演習	二、〇	七一一	機械工學演習第一	一、五
六一四	電氣化學特別講義	一、〇	七一二	機械設計及製圖第一	六、〇
六一五	電氣化學實驗	六、五	七一三	機械力學	二、〇
六一六	試金術及實驗	一、〇	七一四	實驗機械工學	二、〇
六一七	電氣化學製圖	一、〇	七一五	水力機械	二、五
七〇一	材料力學	二、五	七一六	蒸汽原動機第二	二、五
七〇二	應用彈性學	一、〇	七一七	內燃機關	二、五
七〇三	水力學	二、五	七一八	工作機械	二、五
七〇四	應用流體力學	一、〇	七一九	工作機械特論	一、五
七〇五	工業熱力學	三、〇	七二〇	精密機械工學	二、五
七〇六	機械構學	二、五	七二一	機械設計及製圖第二	六、〇
七〇七	機械設計	二、五	七二二	機械工學演習第二	一、五
七〇八	機械製作法	二、五	七二三	機械工學實驗甲類	四、〇

四一八	同上第四部	一、五	五一〇	火藥學及實驗	一、〇
四一九	セメント工業	一、〇	五一一	工業化學計畫	一、〇
四二〇	窯業特別講義	一、〇	五一二	應用化學實習第一	一、〇
四二一	窯業窯爐設計及製圖	三、〇	五一三	同上第二	一、〇
四二二	窯業實習第一	三、〇	五五一	纖維素	一、〇
四二三	同上第二	二、〇	六〇一	電氣材料化學	二、〇
五〇一	高分子化學	二、〇	六〇二	電氣化學要論	二、五
五〇二	工業合成化學	二、〇	六〇三	理論電氣化學	二、五
五〇三	工業化學測定法	二、〇	六〇四	界面電氣化學	二、〇
五〇四	工業化學無機	二、五	六〇五	放射線化學	一、五
五〇五	工業化學有機第一部	三、五	六〇六	電氣化學實驗法	二、〇
五〇六	同上第二部	三、五	六〇七	金屬電氣化學	二、五
五〇七	工業化學實驗	六、〇	六〇八	非金屬電氣化學	一、五
五〇八	工業化學特論第一部	一、五	六〇九	金屬材料化學	一、五
五〇九	同上第二部	一、〇	六一〇	高壓化學工業	一、〇

八二八	八二七	八二六	八二五	八二四	八二三	八二二	八二一	八二〇	八一九	八一八	八一七	八一六	八一五	八一四
電力應用特論	發電所特論	送配電特論	電氣機械器具特論	電氣工學實驗第二	電氣工學實驗第一	電氣工學演習第二	電氣法規	電氣工學設計	電氣機械器具試驗法	高電壓工學	高周波電氣工學	有線通信工學	電力應用	電燈照明
一、〇	一、〇	一、〇	二、〇	五、〇	三、〇	二、〇	一、〇	二、〇	二、〇	二、〇	二、五	二、五	一、五	一、五
八五四	八五三	八五二	八五一	八三八	八三七	八三六	八三五	八三四	八三三	八三二	八三一	八三〇	八二九	
電氣工學實驗甲類	電氣工學大意	同上第二	電氣工學第一	電氣工學實習	同上第二	電氣工學特別講義第一	電氣工學實驗第三	電氣工學實驗第二	電氣工學實驗第一	電氣工學設計特論	電氣音響學	高周波電氣工學特論	有線通信工學特論	
二、〇	二、五	二、五	二、五	二、五	三、〇	一、〇	一、〇	一、〇	一、〇	一、〇	二、〇	二、〇	二、〇	

コハノ條八八
ト學ニシ五五
ヲ條非タ三
得スザルヲ又
ズルモハ

七五五	七五四	七五三	七五二	七五一	七三三	七三二	七三一	七三〇	七二九	七二八	七二七	七二六	七二五	七二四
同上乙類	機械設計及製圖甲類	火力原動機	水力原動機	機械工學大意	機械工學實習	機械工學特別講義	起重機及運搬機	自動車工學	鐵道車輛	壓縮機	暖房及冷房	冷凍及冷藏	船舶用機關大意	機械製作法特論
二、〇	四、五	一、五	一、五	三、五	一、〇	二、〇	一、〇	二、〇	二、〇	一、〇	一、〇	一、〇	二、〇	二、〇
八一三	八一二	八一〇	八一〇	八〇九	八〇八	八〇七	八〇六	八〇五	八〇四	八〇三	八〇二	八〇一	七五七	七五六
電氣鐵道	發電所及變電所	送配電工學	電氣機械器具第二	電氣工學實驗第一	電氣工學實習第一	電氣機械器具第一	電氣測定及測定器具	電氣材料通論	電子工學	電氣回路理論	交流理論	電氣磁氣學	機械工學實驗乙類	同上丙類
一、五	一、五	三、五	三、〇	五、〇	三、五	三、〇	五、〇	二、〇	三、〇	三、〇	三、〇	五、五	二、五	二、〇

一〇〇一	空氣力學第一	五、〇	一〇一六	航空原動機及同演習	四、〇
一〇〇二	飛行機力學第一	二、五	一〇一七	航空原動機工作法	一、五
一〇〇三	飛行機構造理論第一	二、五	一〇一八	航空工學演習第二	三、〇
一〇〇四	航空原動機汎論	二、五	一〇一九	航空工學輪講第二	一、五
一〇〇五	航空工學演習第一	三、〇	一〇二〇	航空機設計及製圖	五、〇
一〇〇六	航空工學輪講第一	一、五	一〇二一	航空工學實驗第二	二、五
一〇〇七	航空機製圖	五、〇	一〇二二	空氣力學特論	二、〇
一〇〇八	航空工學實驗第一	二、五	一〇二三	飛行機力學特論	二、〇
一〇〇九	空氣力學第二	五、〇	一〇二四	飛行機力學特論	二、〇
一〇一〇	飛行機力學第二	二、五	一〇二五	飛行機構造理論特論	二、〇
一〇一一	飛行機構造理論第二	五、〇	一〇二六	水上飛機	一、〇
一〇一二	飛行機設計	二、五	一〇二七	裝備及兵裝	一、〇
一〇一三	飛行機設計	二、五	一〇二八	航空原動機特論	二、〇
一〇一四	飛行機工作法	一、五	一〇二九	航空計器	一、〇
一〇一五	航空原動機力學	二、五	一〇三〇	航空氣象學	一、〇

八五五	同上乙類	二、〇	九一四	電氣設備	二、五
八五六	同上丙類	〇、五	九一五	社寺建築	二、五
九〇一	構造力學	四、〇	九一六	防空建築	二、五
九〇二	建築材料	五、〇	九一七	測量及演習	二、〇
九〇三	建築構造第一	五、〇	九一八	構造學演習第二	二、五
九〇四	建築史	五、〇	九一九	建築設計及製圖第二	一、四、〇
九〇五	建築計畫第一	五、〇	九二〇	建築施工	四、〇
九〇六	構造學演習第一	二、五	九二一	都市計畫及建築法規	二、〇
九〇七	建築設計及製圖第一	八、五	九二二	工藝史	二、〇
九〇八	自在畫	二、五	九二三	庭園學	一、〇
九〇九	耐震學	二、五	九二四	建築經營	一、五
九一〇	建築構造第二	五、〇	九二五	構造學演習第三	一、〇
九一一	建築衛生	二、五	九二六	建築設計及製圖第三	八、五
九一二	建築意匠	二、〇	九二七	形體	二、〇
九一三	建築計畫第二	五、〇	九五一	建築學大意	一、〇

一一〇三	物理冶金學實驗	二、五	一一一八	同上第二部	二、五
一一〇四	金屬化學第一部	二、〇	一一一九	金屬加工學第一部	二、五
一一〇五	同上第二部	二、五	一二二〇	同上第二部	二、〇
一一〇六	同上第三部	一、五	一二二一	金屬工學特別講義	二、〇
一一〇七	同上第四部	一、五	一二二二	金屬工學設計及製圖	二、五
一一〇八	金屬腐蝕及防蝕	二、五	一二二三	金屬工學實驗	三、五
一一〇九	冶金學大意	二、五	一二二四	金屬工學實習第一	
一一一〇	冶金學第一部	三、五	一二二五	同上第二	
一一一一	同上第二部	二、五	一二五一	金屬工學大意	二、五
一一一二	材料試驗	二、〇	一三〇一	工業觸媒化學	二、〇
一一一三	材料試驗實驗	一、〇	一三〇二	熱量計算	一、〇
一一一四	金屬分析實驗	二、〇	一三〇三	燃料工學基礎實驗	二、〇
一一一五	金屬物理學	二、〇	一三〇四	燃料工學第一部	二、五
一一一六	冶金學第三部	二、〇	一三〇五	燃料工學第二部	二、五
一一一七	金屬材料學第一部	二、五	一三〇六	同上第三部	五、〇

一〇三一	航空工學輪講第三	一、〇	一一一一	化學工學實驗	二、〇
一〇三二	航空工學實習第一		一一一二	製造化學實驗	二、〇
一〇三三	同上第二		一一一三	高溫化學技術	二、〇
一〇三四	同上第三		一一一四	高壓化學技術	二、〇
一〇五一	航空工學大意	二、五	一一一五	經濟最適問題	二、〇
一一〇一	化學工學緒論	二、五	一一一六	工場設計	二、〇
一一〇二	化學機械學	三、五	一一一七	化學工學特別講義	二、五
一一〇三	化學工學實習第一	二、〇	一一一八	化學工學實習第三	三、〇
一一〇四	化學工學第一部	二、五	一一一九	化學裝置設計製圖	二、〇
一一〇五	同上第二部	二、五	一二二〇	工業化計畫實驗	三、〇
一一〇六	同上第三部	二、五	一一二一	化學工學實習	
一一〇七	同上第四部	二、五	一一五一	化學工學大意	二、五
一一〇八	金屬腐蝕及防蝕	一、五	一一五二	化學工學實習實驗	一、五
一一〇九	化學工學實習第二	三、〇	一二〇一	金屬材料及組織學	二、五
一一一〇	化學工學製圖	一、五	一二〇二	物理冶金學	二、五

一三〇七	同上第四部	二、五
一三〇八	燃料工學演習	一、五
一三〇九	燃料工學設計製圖	一、〇
一三一〇	燃料工學實驗第一部	一、五
一三一〇	同上第二部	一、五
一三一〇	同上第三部	二、五
一三一三	同上第四部	一、五
一三五五	燃料工學大意	二、五
一三五二	內燃機燃料	一、〇

摘要
 本表ニ掲グル授業科目ノ外適當ト認ムルモノハ隨時
 特別ノ講義トシテ授業スルコトアルベシ

染料化學科課程

第一學年度

科目 號目	授業 科目	單位 數	備考
一〇三	數學解析甲類	三、五	
一〇六	實驗值計算法	二、〇	
一一一	一般物理學	四、〇	
一一二	物理學實驗	一、五	
一一三	無機化學	二、五	
一一三	無機化學實驗	一、〇	
一三四	分光化學	一、〇	
一四一	有機化學	三、五	
一四二	有機化學實驗甲類	二、五	
一五一	物理化學	四、五	
一六一	分析化學	二、〇	
一六二	定量分析實驗	三、〇	
一六三	定性分析實驗	二、〇	
一八三	無機化學工業概論	二、〇	
一八四	有機化學工業概論	二、五	
二一七	染料化學科實習第一	一、五	
四〇一	結晶學	一、〇	
五一〇	火藥學及實驗	一、〇	
七五一	機械工學大意	三、五	
七五六	機械設計及製圖丙類	二、〇	
八五三	電氣工學大意	二、五	

第二學年度

一一二	應用物理學	二、五
一五二	物理化學實驗	二、〇
一六九	工業分析實驗丁類	一、〇
二〇一	膠質化學	二、〇
二〇二	染料膠質學	一、〇
二〇三	染料化學	三、五
二〇四	有機合成化學	二、五
二〇五	色染化學	三、〇
二〇六	纖維處理化學	一、五
二〇七	有機化學實驗法	一、〇
二〇八	染料化學科演習第一部	〇、五
二〇九	同上第二部	〇、五
二一〇	同上第三部	〇、五

第三學年度

一一五二	化學工學大意	二、五
一一五二	化學工學演習實驗	
二三〇一	工業觸媒化學	二、〇
二三五一	燃料工學大意	二、五

第三學年度
繼續

紡織學科課程

一九三	法制大意	二、〇
三〇三	纖維化學	二、五
三一九	染織史	一、五
五〇三	工業化學測定法	二、〇
九五二	建築學大意	一、〇
一一五二	化學工學演習實驗	一、五

第一學年度

番科 號目	授業 科目	單位 數	備考
一〇一	數學	四、〇	
一〇二	數學演習	一、五	

第四章 規則

一二〇	物理學特論	二、五
一一一	物理量測定法	一、五
一三三	無機化學特論	二、〇
一四六	有機化學特論	二、〇
一五四	物理化學特論第一部	二、〇
一五五	同上第二部	二、〇
一九一	經濟學總論	二、〇
一九二	工場立地及管理法	一、〇

三二七	織維工學實驗第二	七、〇
三二七	紡織實習	二、〇
五〇一	高分子化學	二、〇
七〇八	機械製作法	二、五
七五一	機械工學大意	三、五
七五七	機械工學實驗乙類	二、五
八五四	電氣工學實驗甲類	二、〇

第三學年度

三一九	染織史	一、五
三二〇	紡績學第三部	一、〇
三二一	同上第四部	一、〇
三二二	紡織工場設備	一、〇
三二三	染織統制	一、〇
三二四	紡織輪講	一、五
三二五	織維工學實驗第三	七、五
三二六	紡織特別講義	一、〇
九五一	建築學大意	一、〇

窯業學科課程

第一學年度

番科
號目
授業
科目
單位數
備考

一二〇	物理學特論	二、五
一九一	經濟學總論	二、〇
一九二	工場立地及管理法	一、〇
一九三	法制大意	二、〇
三一八	色彩學及圖案	一、〇

一〇六	實驗值計算法	二、〇
一一一	一般物理學	四、〇
一一二	物理學實驗	一、五
一一三	力學	二、五
一二一	物理量測定法	一、五
一六五	分析實驗乙類	二、五
一八一	化學通論	二、五
三〇一	紡織機構學	二、五
三〇二	織維物理學	二、五
三〇三	織維化學	二、五
三〇四	織物構造學第一	二、五
三〇五	織物設計學第一	二、五
三〇六	織維工學實驗第一	六、〇
七五五	機械設計及製圖乙類	二、〇
八五三	電氣工學大意	二、五

第二學年度

一二二	應用物理學	二、五
二〇八	色染化學	三、〇
二五一	色染實驗	一、五
三〇七	紡績學第一部	二、五
三〇八	同上第二部	二、五
三〇九	織物構造學第二	二、五
三一〇	織物設計學第二	二、五
三一〇	織機構造學	二、五
三一〇	織物仕上學	二、五
三一三	紡織試驗法第一部	二、五
三一四	同上第二部	二、五
三一五	人造纖維學	二、〇
三一六	編組學	一、五

第四章 規則

四一六	四一五	四一四	四一三	四一二	四一一	四一〇	四〇九	四〇八	四〇七	四〇六	四〇五	四〇三	二〇一	一五二
同	窯業工學實驗第一部	耐火物工業	硝子工業	陶磁器工業	陶磁史	硝子及珫瑯	七ノト	耐火物	陶磁器	窯業燃料及燃燒裝置	窯業冶金學	珪酸鹽固相論	膠質化學	物理化學實驗
一、五	一、五	二、〇	二、〇	二、〇	一、〇	三、〇	三、〇	二、五	三、五	一、〇	一、五	一、五	二、〇	二、〇
同 第三學年度繼續年														
第三學年度														
一二〇一	一一五二	一一一五	一一一三	八五六	六〇五	六〇五	五〇三	五〇一	四二二	四一八	四一七	四一七	四一七	四一七
金屬材料及組織學	化學工學演習實驗	化學工學大意	高溫化學技術	電氣工學實驗丙類	放射線化學	電氣材料化學	工業化學測定法	高分子化學	窯業實習第一	同上第四部	同上第三部	同上第三部	同上第三部	同上第三部
二、五	二、五	二、〇	〇、五	一、五	二、〇	二、〇	二、〇	一、五	一、五	一、五	一、五	一、五	一、五	
同 第三學年度繼續年														

三一八	一八三	一六六	一六三	一六二	一六一	一五三	一五一	一四一	一三四	一三二	一三一	一一二	一一一	一〇四
色彩學及圖案	無機化學工業概論	工業分析實驗乙類	定性分析實驗	定量分析實驗	物理化學	物理化學演習	物理化學	有機化學	分光化學	無機化學實驗	無機化學	物理學實驗	一般物理學	數學解析乙類
一、〇	二、〇	一、五	二、〇	三、〇	二、〇	〇、五	四、五	三、五	一、〇	一、〇	二、五	一、五	四、〇	二、五
第二學年度														
一四四	一三三	一二二	一一〇	一一八	一〇四	四〇二	四〇一	四〇一	四〇一	四〇一	四〇一	四〇一	四〇一	四〇一
有機化學實驗丙類	無機化學特論	應用物理學	物理學特論	熱及熱傳導論	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
二、〇	二、〇	二、五	二、五	一、五	一、五	一、五	一、五	一、五	一、五	一、五	一、五	一、五	一、五	一、五

第二學年度		第一學年度	
一六二	定量分析實驗	一五四	物理化學特論第一部
一六三	定性分析實驗	二〇一	膠質化學
一六八	工業分析實驗丙類	四〇二	溶融論
一八二	化學工業總論	五〇一	高分子化學
一八三	無機化學工業概論	五〇二	工業合成化學
一八四	有機化學工業概論	五〇三	工業化學測定法
四〇一	結晶學	五〇四	工業化學無機
七五一	機械工業大意	五〇五	工業化學有機第一部
七五六	機械設計及製圖丙類	五〇六	同上第二部
八五三	電氣工業大意	五〇七	工業化學實驗
		五〇八	工業化學特論第一部
		五〇九	同上第二部
一四三	有機化學實驗乙類	五一〇	火藥學及實驗
一五二	物理化學實驗	五一一	工業化學計畫
		五一二	應用化學實習第一
			應用化學實習第一

應用化學科課程

第一學年度		第二學年度	
一五四	物理化學特論第一部	一〇三	數學解析甲類
一九一	經濟學總論	一〇六	實驗值計算法
一九二	工場立地及管理法	一一一	一般物理學
一九三	法制大意	一一二	物理學實驗
四二一	陶磁器工業	一一三	無機化學
四三一	硝子工業	一一四	無機化學實驗
四一九	セメント工業	一三二	無機化學實驗
四二〇	窯業特別講義	一三四	分光化學
四二一	窯業窯炉設計及製圖	一四一	有機化學
四二五	窯業實習第二	一四三	有機化學實驗乙類
九五二	建築學大意	一五一	物理化學
一一五二	化學工業實習實驗	一五三	物理化學演習
		一六一	分析化學

一一一	一般物理學	四、〇	同 第二學年 繼續年	一四四	有機化學實驗丙類	二、〇
一一二	物理學實驗	一、五		一五二	物理化學實驗	二、〇
一三一	無機化學	二、五		一五四	物理化學特論第一部	二、〇
一三二	無機化學實驗	一、〇		四〇二	熔 融 論	二、〇
一三四	分光化學	一、〇		五〇一	高分子化學	二、〇
一四一	有機化學	三、五		六〇一	電氣材料化學	二、〇
一五一	物理化學	四、五		六〇三	理論電氣化學	二、五
一六一	分析化學	二、〇		六〇四	界面電氣化學	二、〇
一六二	定量分析實驗	三、〇		六〇五	放射線化學	一、五
一六三	定性分析實驗	二、〇				
一六六	工業分析實驗甲類	二、五				
四〇一	結晶學	一、五				
六〇二	電氣化學要論	二、五				
六〇九	金屬材料化學					
六一一	生物化學					

第三學年度

一〇五	應用數學特論	二、五	電氣化學科課程	一五五	物理化學特論第二部	二、〇
一一〇	物理學特論	二、五		一九一	經濟學總論	二、〇
一三三	無機化學特論	二、〇		一九三	法 制 大 意	二、〇
一四六	有機化學特論	二、〇		五一一	應用化學實習第二	二、〇
				九五一	建 築 學 大 意	一、〇
				一一五二	化學工學實習實驗	一、五

電氣化學科課程

第一學年度

一〇二	數 學 演 習	一、五	番科 號目	授 業 科 目	單 位 數	備 考
一〇一	數 學	四、〇				

機械工學科課程		科目	授業科目	單位數	備考
第一學年度					
一〇一	數學		數學	四、〇	
一〇二	數學		實驗值計算法	一、五	
一〇六	實驗值計算法		一般物理學	四、〇	
一一一	一般物理學		物理學實驗	一、五	
一一二	物理學		力學	二、五	
一一三	力學		材料學	二、五	
七〇一	材料學		水力學	二、五	
七〇三	水力學		工業熱力學	三、〇	
七〇五	工業熱力學				
第二學年度					
七〇六	機械構學		機械設計	二、五	
七〇七	機械設計		機械製作法	二、五	
七〇八	機械製作法		機械製作實習	二、五	
七〇九	機械製作實習		蒸汽原動機第一	一、五	
七一〇	蒸汽原動機第一		機械工學演習第一	一、五	
七一一	機械工學演習第一		機械設計及製圖第一	六、〇	
八五一	機械設計及製圖第一		電氣工學第一	二、五	
一二〇一	電氣工學第一		金屬材料及組織學	二、五	
一〇五	應用數學特論				
一一四	振動學				
一一五	彈性及流體力學				

第三學年度					
六一六	電氣化學實驗法		電氣化學特別講義	二、〇	
六〇七	金屬電氣化學		試金術及實驗	一、〇	
六〇八	非金屬電氣化學		電氣化學製圖	一、〇	
六〇九	金屬材料化學		建築學大意	一、〇	
六一〇	高壓化學工業		化學工學演習實驗	一、五	
六一一	生物化學		工業觸媒化學	二、〇	
六一二	電氣化學				
六一三	電氣化學				
六一五	電氣化學				
八五二	電氣工學第二				
八五五	電氣工學實驗乙類				
一一五一	化學工學大意				
一一五二	化學工學演習實驗				
第三學年度繼續					
一一〇	物理學特論		物理化學特論第二部	二、五	
一二二	應用物理學		有機化學工業概論	二、〇	
一五五	物理化學特論第二部		經濟學總論	二、五	
一八三	無機化學工業概論		工場立地及管理法	一、〇	
一八四	有機化學工業概論		法製大意	二、〇	
一九一	經濟學總論		膠質化學	二、〇	
一九二	工場立地及管理法		電氣化學特別講義	一、〇	
一九三	法製大意		試金術及實驗	一、〇	
二〇一	膠質化學		電氣化學製圖	一、〇	
六一四	電氣化學特別講義		建築學大意	一、〇	
六一六	試金術及實驗		化學工學演習實驗	一、五	
六一七	電氣化學製圖		工業觸媒化學	二、〇	
九五一	建築學大意				
一一五二	化學工學演習實驗				
一二〇一	工業觸媒化學				

第四章 規則

番科號目	授業科目	單位數	備考
七二六	冷凍及冷藏	一〇	
七二七	暖房及冷房	一〇	
七二八	壓縮機	一〇	
七二九	鐵道車輛	二〇	
七三〇	自動車工學	二〇	
七三一	起重機及運搬機	一〇	
七三二	機械工學特別講義	一〇	
七三三	機械工學實習	一〇	
九五二	建築學大意	一〇	
一二〇九	冶金學大意	二、五	
一三五二	內燃機燃料	一〇	

電氣工學科課程

		第一學年度																			
八〇二	交流電氣學	八〇一	電氣設計及製圖乙類	七五五	火力原動機	七五三	水力原動機	七〇八	機械製作法	七〇六	材料力學	六〇二	電氣化學要論	一七〇	化學實驗	一一一	一般物理學	一〇二	數學演習	一〇一	數學
三、〇		五、五		二、〇	一、五	二、五	二、五	二、五	二、五	二、五	二、五	二、五	二、五	四、〇	二、〇	四、〇	一、五	四、〇			

		第三學年度																												
一一八	熱及熱傳導論	一一二	應用物理學	七二三	機械力學	七二四	實驗機械工學	七一六	蒸汽原動機第二	七一五	水力機械	七一七	內燃機	七一八	工作機械	七一九	工作機械特論	七二〇	精密機械工學	七二一	機械設計及製圖第二	七二二	機械工學演習第二	七二三	機械工學實驗甲類	八五二	電氣工學第二	八五四	電氣工學實驗甲類	
一、五		二、五	二、〇	二、〇	二、〇	二、五	二、五	二、五	二、五	二、五	二、五	二、五	二、五	二、五	二、五	一、五	二、五	二、五	二、五	六、〇	一、五	四、〇	二、五	二、五	二、〇	二、五	二、〇	一、五	一、五	
一〇五一	航空工學大意	二、五		一一六	熱力學	一二〇	物理學特論	一八二	化學工業總論	一九一	經濟學總論	一九二	工場立地及管理法	一九三	法制大意	三五四	紡織大意乙類	七〇二	應用彈力學	七〇四	應用流體力學	七二四	機械製作法特論	七二五	船舶用機關大意					
				二、五	二、五	二、〇	二、〇	二、〇	二、〇	二、〇	二、〇	二、〇	二、〇	二、〇	二、〇	二、〇	二、〇	一、〇	一、〇	一、〇	一、〇	二、〇	二、〇	一、〇	一、〇	一、〇	一、〇	一、〇	一、〇	一、〇

八〇六	電氣測定及測定器具	五、〇
八〇七	電氣機械器具第一	三、〇
八〇八	電氣工學演習第一	三、五
八〇九	電氣工學實驗第一	五、〇
一一〇	金屬材料及組織學	二、五

一〇五	應用數學特論	二、五
七五七	機械工學實驗乙類	二、五
八〇三	電氣回路理論	三、〇
八〇四	電子工學	三、〇
八〇五	電氣材料通論	二、〇
八一〇	電氣機械器具第二	三、〇
八一	送配電工學	三、五

八一二	發電所及變電所	一、五
八一三	電氣鐵道	一、五
八一四	電燈照明	一、五
八一五	電力應用	一、五
八一六	有線通信工學	二、五
八一七	高周波電氣工學	二、五
八一八	高電壓工學	二、〇
八一九	電氣機械器具試驗法	二、〇
八二〇	電氣工學設計	二、〇
八二一	電氣法規	一、〇
八二二	電氣工學演習第二	二、〇
八二三	電氣工學製圖第一	三、〇
八二四	電氣工學實驗第二	三、〇
八三六	電氣工學特別講義第一	五、〇

第三學年度

一八二	化學工業總論	二、〇
一九一	經濟學總論	二、〇
一九三	法制大意	二、〇
八二五	電氣機械器具特論	二、〇
八二六	送配電特論	一、〇
八二七	發電所特論	一、〇
八二八	電力應用特論	一、〇
八二九	有線通信工學特論	二、〇
八三〇	高周波電氣工學特論	二、〇
八三一	電氣音響學	一、〇
八三二	電氣工學設計特論	一、〇
八三三	電氣工學演習第三	一、〇
八三四	電氣工學製圖第二	一、〇

建築學科課程

八三五	電氣工學實驗第三	三、〇
八三七	電氣工學特別講義第二	
八三八	電氣工學實習	

九〇一	數學	四、〇
一一一	一般物理學	一、五
一一二	物理學實驗	四、〇
一一三	構造力學	一、五

香科	第一學年度	單位數	備考
號目	授業科目		

航空機工學科課程		科目	授業科目	單位數	備考
第一學年度					
九二四	建築經營	九二四	建築經營	一、五	
九二五	構造學演習第三	九二五	構造學演習第三	一、〇	
九二六	建築設計及製圖第三	九二六	建築設計及製圖第三	八、五	
九二七	彫塑	九二七	彫塑	二、〇	
一〇一	數學	一〇一	數學	四、〇	
一〇二	數學演習	一〇二	數學演習	一、五	
一〇六	實驗值計算法	一〇六	實驗值計算法	二、〇	
一一三	力學	一一三	力學	二、五	
第二學年度					
一一一	物理量測定法	一一一	物理量測定法	一、五	
一一二	材料力學	一一二	材料力學	二、五	
一一三	機械學	一一三	機械學	二、五	
一一四	機械設計	一一四	機械設計	二、五	
一一五	機械製作法	一一五	機械製作法	二、五	
一一六	電氣工程大意	一一六	電氣工程大意	二、五	
一一七	空氣力學第一	一一七	空氣力學第一	五、〇	
一一八	飛行機力學第一	一一八	飛行機力學第一	二、五	
一一九	飛行機構造理論第一	一一九	飛行機構造理論第一	二、五	
一二〇	航空原動機汎論	一二〇	航空原動機汎論	二、五	
一二一	航空工學演習第一	一二一	航空工學演習第一	三、〇	
一二二	航空工學輪講第一	一二二	航空工學輪講第一	一、五	
一二三	航空機製圖	一二三	航空機製圖	五、〇	
一二四	航空工學實驗第一	一二四	航空工學實驗第一	二、五	
一二五	航空工學實習第一	一二五	航空工學實習第一	二、五	

航空機工學科課程		科目	授業科目	單位數	備考
第二學年度					
九〇二	建築材料	九〇二	建築材料	五、〇	
九〇三	建築構造第一	九〇三	建築構造第一	五、〇	
九〇四	建築史	九〇四	建築史	五、〇	
九〇五	建築計畫第一	九〇五	建築計畫第一	五、〇	
九〇六	構造學演習第一	九〇六	構造學演習第一	二、五	
九〇七	建築設計及製圖第一	九〇七	建築設計及製圖第一	八、五	
九〇八	自在畫	九〇八	自在畫	二、五	
第三學年度					
九一三	建築計畫第二	九一三	建築計畫第二	五、〇	
九一四	電氣設備	九一四	電氣設備	二、五	
九一五	社寺建築	九一五	社寺建築	二、五	
九一六	防空建築	九一六	防空建築	二、五	
九一七	測量及演習	九一七	測量及演習	二、〇	
九一八	構造學演習第二	九一八	構造學演習第二	二、五	
九一九	建築設計及製圖第二	九一九	建築設計及製圖第二	一四、〇	
第三學年度					
一九三	法制大意	一九三	法制大意	二、〇	
九二〇	建築施工	九二〇	建築施工	四、〇	
九二一	都市計畫及建築法規	九二一	都市計畫及建築法規	二、〇	
九二二	工藝史	九二二	工藝史	二、〇	
九二三	庭園學	九二三	庭園學	一、〇	

第四章 規則

科目 號目	授業科目	單位數	備考	化學工學科課程																
				第一學年度																
一〇二五	飛行機構造理論特論	二、〇		一〇二	數學	四、〇														
一〇二六	水上機	一、〇		一〇二	一般物理學	四、〇														
一〇二七	裝備及兵裝	一、〇		一一一	物理學實驗	一、五														
一〇二八	航空原動機特論	二、〇		一一二	力學	二、五														
一〇二九	航空計器	一、〇		一一三	無機化學	二、五														
一〇三〇	航空氣象學	一、〇		一一三	有機化學	三、五														
一〇三一	航空工學輪講第三	一、〇		一四一	物理化學	三、五														
一〇三四	航空工學實習第三	一、〇		一五一	分析實驗甲類	四、五														
一三五四	內燃機燃料	一、〇		一六四	無機化學工業概論	三、五														
				一八三	機械設計及製圖甲類	二、五														
				七〇七	機械設計	二、五														
				七五四	電氣工學大意	四、五														
				八五三	化學工學緒論	二、五														
				一一〇一	化學機械學	三、五														
				一一〇二	化學機械學	三、五														

第二學年度

一〇一五	應用數學特論	二、五		一〇一九	航空工學輪講第二	一、五														
七二八	工作機械	二、五		一〇二〇	航空機設計及製圖	五、〇														
七二〇	精密機械工學	二、五		一〇二一	航空工學實驗第二	二、五														
一〇〇九	空氣力學第二	五、〇		一〇三三	航空工學實習第二	二、五														
一〇一〇	飛行機力學第二	二、五		一二〇一	金屬材料及組織學	二、五														
一〇一一	飛行機構造理論第二	五、〇																		
一〇一二	飛行機計畫	二、五																		
一〇一三	飛行機設計	二、五		一九一	經濟學總論	二、〇														
一〇一四	飛行機工作法	一、五		一九二	工場立地及管理法	二、〇														
一〇一五	航空原動機力學	二、五		一九三	法制大意	二、〇														
一〇一六	航空原動機及同演習	四、〇		七二四	機械製作法特論	二、〇														
一〇一七	航空原動機工作法	一、五		一〇二二	空氣力學特論	二、〇														
一〇一八	航空工學實習第二	三、〇		一〇二三	飛行機力學特論	二、〇														
				一〇二四	推進機構學	二、〇														

第三學年度

番科 號目	授 業 科 目	單位數	備考	第三學年度				第一學年度			
				番科 號目	授 業 科 目	單位數	備考	番科 號目	授 業 科 目	單位數	備考
一一三	高溫化學技術	二、〇		一〇三	數學解析甲類	三、五		一一三	化學工業演習第一	二、〇	
一一四	高壓化學技術	二、〇		一一一	一般物理學	四、〇		一一四	金屬材料及組織學	二、五	
一一五	經濟最適問題	二、〇		一五一	物理化學	四、五		一一五	實驗值計算法	二、〇	
一一六	工場設計	二、〇		一六一	分析化學	二、〇		一一六	有機化學實驗丙類	二、〇	
一一七	化學工業特別講義	二、五		一六二	定量分析實驗	三、〇		一一七	物理化學實驗	二、〇	
一一八	化學工業演習第二	三、〇		一六三	定性分析實驗	二、〇		一一八	有機化學工業概論	二、〇	
一一九	化學裝置設計製圖	二、〇		七〇一	材料力學	二、五		一一九	物理化學實驗	二、〇	
一二〇	工業化計畫實驗	三、〇		七五一	機械工程大意	三、五		一二〇	有機化學實驗丙類	二、〇	
				七五五	機械設計及製圖乙類	二、〇		一二〇	物理化學實驗	二、〇	
				八五三	電氣工程大意	二、五		一二〇	有機化學工業概論	二、〇	
				一二〇二	物理冶金學	二、五		一二〇	物理化學實驗	二、〇	
				一二〇四	金屬化學第一部	二、〇		一二〇	物理化學實驗	二、〇	
				一二〇五	同上第二部			一二〇	物理化學實驗	二、〇	

金屬工學科課程

度第二學年
繼續年

第二學年度		第一學年度					
番科 號目	授 業 科 目	單位數	備考	番科 號目	授 業 科 目	單位數	備考
一一〇三	化學工業演習第一	二、〇		八五六	電氣工程實驗丙類	〇、五	
一二〇一	金屬材料及組織學	二、五		一一〇四	化學工業第一部	二、五	
一〇六	實驗值計算法	二、〇		一一〇五	同上第二部	二、五	
一四四	有機化學實驗丙類	二、〇		一一〇六	同上第三部	二、五	
一五二	物理化學實驗	二、〇		一一〇七	同上第四部	二、五	
一八四	有機化學工業概論	二、五		一一〇八	金屬腐蝕及防蝕	一、五	
二〇一	膠質化學	二、〇		一一〇九	化學工業演習第二	三、〇	
四〇二	熔融化學論	二、〇		一一一〇	化學工業製圖	一、五	
五〇一	高分子化學	二、〇		一一一一	化學工業實驗	二、〇	
六〇一	電氣材料化學	二、〇		一一一二	製造化學實驗	二、〇	
七〇一	材料力學	二、五		一二〇九	冶金學大意	二、五	
七〇八	機械製作法	二、五		一三〇一	工業觸媒化學	二、〇	
				一三五五	燃料工程大意	二、五	

一二〇	物理學特論	二、五
一五四	物理化學特論第一	二、五
一五五	同上第二	二、五
一八二	化學工業總論	二、〇
一九一	經濟學總論	二、〇
一九二	工場立地及管理法	一、〇
一九三	法制大意	二、〇
七二〇	精密機械工學	二、五

第三學年度

一二二〇	同上第二部	二、〇
一二二二	金屬工學設計及製圖	二、五
一二二三	金屬工學實驗	三、五
一二二四	金屬工學實習第一	

燃料工學科課程		香科 號目	授 業 科 目	單位數	備考
第一學年度					
一一二	物理學實驗	一一二	物理學	一、五	
一一一	一般物理學	一一一	物理學	四、〇	
一〇四	數學解析乙類	一〇四	數學	二、五	
九五一	建築學大意	九五一	建築學	一、〇	
一〇五一	航空工學大意	一〇五一	航空工學	二、〇	
一二二一	金屬工學特別講義	一二二一	金屬工學		
一二二五	金屬工學實習第二	一二二五	金屬工學		
一三五	燃料工學大意	一三五	燃料工學	二、五	

一二〇六	金屬化學演習	一、五
一二〇八	鑄物及鑄床學	二、五
一二〇九	冶金學大意	二、五
一二一〇	冶金學第一部	
一二一一	同上第二部	
一二一二	材料試驗	二、〇
一二一三	材料試驗實驗	一、〇
一二一四	金屬分析實驗	

第二學年度

一一八	熱及熱傳導論	一、五
二〇一	膠質化學	二、〇
四〇八	耐火物	二、五
七〇九	機械製作實習	二、五

度第二學年
繼續年
同
度第三學年
繼續年

七五七	機械工學實驗乙類	二、五
八五六	電氣工學實驗丙類	〇、五
一一一三	高溫化學技術	二、〇
一一五一	化學工學大意	二、五
一二〇三	物理冶金學實驗	二、五
一二〇五	金屬化學第二部	二、〇
一二〇七	金屬化學實驗	一、五
一二一〇	冶金學第一部	三、〇
一二一一	同上第二部	二、五
一二一四	金屬分析實驗	二、〇
一二一五	金屬物理學	二、〇
一二一六	冶金學第三部	二、〇
一二一七	金屬材料學第一部	二、五
一二一八	同上第二部	二、五
一二一九	金屬加工工學第一部	二、五

一一一四	高壓化學技術	二、〇	第三學年度 繼續年
一一五二	化學工學演習實驗	二、五	
一二〇一	金屬材料及組織學	二、〇	
一三〇一	工業觸媒化學	二、〇	
一三〇四	燃料工學第一部	二、五	
一三〇五	同上	二、五	
一三〇六	同上	五、〇	
一三〇七	同上	二、五	
一三〇八	燃料工學演習	一、五	
一三〇九	燃料工學設計製圖	一、〇	
一三一〇	燃料工學實驗第一部	一、五	
一三一〇	同上	一、五	
一三一〇	同上	一、五	
一三一〇	同上	一、五	
一三一〇	同上	一、五	
一三一〇	同上	一、五	
一二一九	化學裝置設計製圖	二、〇	第三學年度
一一五二	化學工學演習實驗	一、五	

一三一	無機化學	二、五	第二學年度
一三二	無機化學實驗	一、〇	
一三四	分光化學	一、〇	
一四一	有機化學	三、五	
一四五	有機化學實驗丁類	二、〇	
一五一	物理化學	四、五	
一六一	分析化學	二、〇	
一六四	分析實驗甲類	三、五	
一八三	無機化學工業概論	二、〇	
七五一	機械工學大意	三、五	
七五六	機械設計及製圖丙類	二、〇	
八五三	電氣工學大意	二、五	
一〇五一	航空工學大意	二、五	
一一〇一	化學工學緒論	二、五	
一二五一	金屬工學大意	二、五	
一三〇二	熱量計算	一、〇	第二學年度
一三〇三	燃料工學基礎實驗	二、〇	
一五二	物理化學實驗	二、〇	第二學年度
一八二	化學工業總論	二、〇	
一八四	有機化學工業概論	二、五	
五〇一	高分子化學	二、〇	
五〇三	工業化學測定法	二、〇	
八五六	電氣工學實驗丙類	〇、五	
一一〇四	化學工學第一部	二、五	
一一〇六	同上	二、五	
一一〇八	金屬腐蝕及防蝕	一、五	
一一一三	高溫化學技術	二、〇	

二 東京工業大學附屬豫備部規則

(昭和七年十月一日制定)

七八

改正 昭和九年十一月二十日 昭和十二年二月四日

第一章 目的及修業年限

第一條 東京工業大學附屬豫備部ハ同大學學部ニ入學セムトスル外國人留學生ニ對シテ高等學校規程ニ準シ必要ナル豫備教育ヲ爲スヲ以テ目的トス

第二條 附屬豫備部ノ修業年限ハ三箇年トス

第二章 學年、學期及休業

第三條 學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル學年ヲ分チテ左ノ三學期トス

第一學期 四月一日ヨリ八月三十一日迄

第二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日迄

第三學期 一月一日ヨリ三月三十一日迄

第四條 休業日ハ左ノ如シ

一、祭日、祝日

二、日曜日

三、春季休業 四月一日ヨリ四月七日迄

四、夏季休業 七月十一日ヨリ九月十日迄

五、冬季休業 十二月二十五日ヨリ翌年一月七日迄

六、創立記念日 (五月二十六日)

臨時休業日ハ其ノ都度之ヲ定ム

第三章 學科課程

第五條 附屬豫備部ノ學科目及每週授業時數左ノ如シ

學科目	學年		
	第一學年	第二學年	第三學年
修身	一	一	一
日本語 會話及 書取文	一二	六	二
英語 譯文 讀法	四	四	五
獨逸語 譯文 讀法	四	二	二

第四章 規則

七九

計	體操	圖畫	礦物及地質	生物	化學	物理	力學	數學
		自在畫 用器畫						代數 三角 演習
三四	三	四						六
		用器畫						解析幾何
三四	三	二		二	四	四		三、六
		用器畫			講義 實驗	講義 實驗		微積分
三四	三	二	二		五	六	二	四

第四章 入學、休學及退學

第六條 入學期ハ每學年ノ始トス但シ第九條ノ場合ハ此ノ限リニアラス

第七條 附屬豫備部ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ滿十六歲以上ノ男子ニシテ在本邦外國公館又ハ外務省若ハ在外公館ノ紹介書ヲ添ヘテ出願シタルモノトス

第八條 入學志願者ニ對シテハ入學檢定ヲ行ヒ合格者ニ入學ヲ許可ス

入學檢定ハ分チテ學科試驗、口頭試問及身體檢査トス

第一學年ニ入學セシムヘキモノノ學科試驗ハ本邦中學校第四學年修了ノ程度ニ依リ左ノ學科目ニ就キ之ヲ行フ

一、日本語 (讀方、書取、作文、會話)

一、數學 (代數、幾何)

一、物理

一、化學

一、英語 (英文和譯、和文英譯)

第九條ニ據ル特別入學檢定ノ學科目及程度ハ其ノ都度之ヲ定ム

第九條 附屬豫備部ヲ退學シタルモノニシテ一年以内ニ原學年以下ニ再入學ヲ志望スルモノ又ハ中途入學ヲ出願スルモノアルトキハ缺員アル場合ニ限り特別入學檢定又ハ銓衡ニ依リ相當學年ニ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第十條 入學ヲ許可セラレタル者ハ指定ノ期日迄ニ入學ニ關スル一切ノ手續ヲ完了スヘシ但シ無斷之ヲ遲滯スル者ニ對シテハ入學ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ

第十一條 生徒疾病又ハ避クヘカラサル事由ニ依リ遲刻、早退又ハ缺席スルトキハ其事由ヲ具シ届出ツヘシ

第四章 規則

第十二條 生徒疾病其ノ他ノ事故ニ依リ二箇月以上修學スルコト能ハサルトキハ許可ヲ得テ休學スルコトヲ得

休學期間ハ一箇年以内トス但シ特別ノ事情アリト認ムルトキハ尙引續キ之ヲ許可スルコトアルヘシ
休學期間ハ通シテ三箇年ヲ超ユルコトヲ得ス

休學期間内ニ於テ其ノ事故止ミ出席セムトスルトキハ其ノ旨届出ツヘシ

第十三條 生徒退學又ハ他ニ轉學セムトスルトキハ其ノ事由ヲ詳記シタル願書ヲ提出シ許可ヲ受クヘシ

第十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ退學ヲ命ス

一、性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者

二、學力劣等ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者

三、引續キ一年以上缺席シタル者

四、正當ノ理由ナクシテ引續キ三十日以上缺席シタル者

五、出席常ナラサル者

第五章 成績考查及修了

第十五條 毎學期ノ學業成績ハ其ノ學期又ハ學年中ニ履修シタル學科目ニ就キ試験ヲ行ヒ其ノ成績及平素ノ學業成績ヲ考查シテ之ヲ定ム

毎學年ノ學業成績ハ各學科目ニ就キ毎學期ノ學業成績ヲ平均シテ之ヲ定ム學業成績ハ評點ヲ以テ之ヲ示

シ一百ヲ以テ最高點トス

第十六條 各學科目ノ學年評點五十以上ニシテ學年平均點六十以上ヲ得タルモノハ其ノ學年ノ課程ヲ修了シタルモノトス但シ學科目ノ學年評點五十未満四十以上ヲ得タルモノニ就キテハ學年平均點良好ナルモノニ限り其ノ學年ノ課程ヲ修了シタルモノト認ムルコトヲ得

第十七條 第三學年ノ課程ヲ修了シタルモノニハ附屬豫備部修了證書ヲ授與ス

三學年間成績優秀ニシテ品行善良ナルモノニハ特ニ優等修了證書ヲ授與ス

第六章 檢定料、入學料及授業料

第十八條 入學ヲ出願スル者ハ檢定料トシテ金五圓ヲ納付スヘシ

第十九條 入學ヲ許可セラレタル者ハ入學料トシテ金參圓ヲ納付スヘシ

第二十條 授業料ハ一學年金八拾圓トシ各學期始業後二週間以内ニ左記ノ額ヲ分納スヘシ

第一學期分 金參拾圓

第二學期分 金貳拾五圓

第三學期分 金貳拾五圓

授業料ノ納付ヲ怠ル者ハ其ノ出席ヲ停止シ尙引續キ滯納久シキニ亘ルトキハ其ノ學籍ヲ除ク

第二十一條 第二十七條ノ處分ヲ受ケタル者及中途入學者ニ對シテハ一ヶ月金八圓ノ割合ニ依リ其ノ月以

第四章 規 則

後該學期間ノ授業料ヲ直ニ納付セシム

第二十二條 全學期ヲ通シテ休學ヲ許可セラレタル者ニハ其ノ學期分ノ授業料ヲ免除ス
學期間ノ一部出席シタル者ト雖授業料ハ其ノ學期分全額ヲ納付スヘシ

第二十三條 一旦納付シタル檢定料、入學料及授業料ハ之ヲ返付セス

第七章 服裝

第二十四條 生徒ハ本學所定ノ制服制帽ヲ着用スヘシ

第八章 特待生

第二十五條 一學年中學業ヲ勵精シ其ノ成績拔群ニシテ平素品行善良ナル者ハ選ヒテ次學年間特待生トス

第二十六條 特待生ハ授業料ヲ免除ス

第二十七條 特待生ニシテ其ノ資格ニ不適當ナル行爲アリト認ムルトキハ直ニ之ヲ廢罷ス

第九章 懲戒

第二十八條 生徒本學ノ學規ニ違背シ又ハ生徒ノ本分ニ悖ル行爲アルトキハ之ヲ懲戒ス
懲戒ハ譴責、停學及放學トス

附則

本規則ハ昭和七年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

本規則實施ノ際現ニ東京工業大學特設豫科ニ在學スル生徒ハ各相當學年ニ編入シ其ノ授業料ニ關シテハ仍
従前ノ規程ニ據ル

附則

本改正規則ハ昭和十年四月一日第一學年ヨリ之ヲ施行ス

附則

本改正規則ハ昭和十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

三 東京工業大學臨時工業技術員養成所規則 (昭和十五年二月二十一日制定)

第一章 總則

第一條 臨時工業技術員養成所ハ工業ニ從事セムトスル者ニ須要ナル學理及技能ヲ授クルヲ以テ目的トス

第二條 臨時工業技術員養成所ニ左ノ學科ヲ置ク

機械科

化學分析科

窯業科

第三條 臨時工業技術員養成所ノ修業年限ハ一箇年トス

第四章 規 則

第二章 學年、學期及休業

第四條 學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル
學年ヲ分チテ左ノ三學期トス

第一學期 四月一日ヨリ八月三十一日迄

第二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日迄

第三學期 一月一日ヨリ三月三十一日迄

第五條 休業日ハ左ノ如シ

一 祭日及祝日

二 日曜日

三 春季休業 四月一日ヨリ四月七日迄

四 夏季休業 八月一日ヨリ八月三十一日迄

五 冬季休業 十二月二十五日ヨリ翌年一月七日迄

六 創立記念日

第三章 學科課程

第六條 各學科ノ學科目及每週授業時數左ノ如シ

機械科

學科目	學期		
	第一學期	第二學期	第三學期
修 身 操 體 國 語 學 科	隔週	隔週	隔週
外 國 語	二	二	二
數 學	二	三	三
金 屬 材 料	二	二	二
機 械 工 作 法	三	二	二
機 械 工 作 機 械	二	三	二
機 械 設 計 講 義	二	二	二
機 械 設 計 製 圖	二	二	二
工 場 實 習	二	一	一
機 械 工 學 一 般 第 一	二	二	二
機 械 工 學 一 般 第 二	二	二	二
電 氣 工 學 一 般	〇	二	二
特 別 講 義	〇	〇	〇
計	四四	四八	四八

第四章 規 則

化學分析科

學科目	學期	每週授業時數	
		第一學期	第二學期
修身操	第一學期	隔週	隔週
英語	第一學期	三	三
物理化學	第一學期	〇	〇
有機化學	第一學期	〇	〇
無機化學	第一學期	四	二
無機化學	第二學期	二	二
分析化學	第二學期	〇	〇
定性分析	第二學期	二	〇
定量分析	第二學期	〇	〇
特殊分析	第二學期	〇	〇
工業分析	第二學期	三	三
化學大意	第二學期	〇	〇
分計	第一學期	四	四
分計	第二學期	四	八
分計	第三學期	四	八

窯業科

學科目	學期	每週授業時數	
		第一學期	第二學期
修身操	第一學期	隔週	隔週
英文研究抄錄	第一學期	一	一
無機化學	第一學期	二	二
分析化學	第一學期	二	二
鑛物及地質學	第一學期	〇	〇
X線及顯微鏡實驗法	第一學期	一	一
燃料及燃燒	第一學期	二	〇
陶瓷磁器	第一學期	二	〇
耐火材料	第一學期	〇	〇
硝子及珫瑯	第一學期	二	〇
機械製圖	第一學期	〇	〇
建築施工及製圖	第一學期	〇	〇
化學分析實驗	第一學期	〇	〇
窯業實習	第一學期	一	五
修身操	第二學期	隔週	隔週
英文研究抄錄	第二學期	一	一
無機化學	第二學期	二	二
分析化學	第二學期	〇	〇
鑛物及地質學	第二學期	〇	〇
X線及顯微鏡實驗法	第二學期	一	一
燃料及燃燒	第二學期	〇	〇
陶瓷磁器	第二學期	二	〇
耐火材料	第二學期	一	〇
硝子及珫瑯	第二學期	〇	〇
機械製圖	第二學期	四	〇
建築施工及製圖	第二學期	〇	〇
化學分析實驗	第二學期	五	二
窯業實習	第二學期	〇	六
修身操	第三學期	隔週	隔週
英文研究抄錄	第三學期	一	一
無機化學	第三學期	二	二
分析化學	第三學期	〇	〇
鑛物及地質學	第三學期	〇	〇
X線及顯微鏡實驗法	第三學期	〇	〇
燃料及燃燒	第三學期	〇	〇
陶瓷磁器	第三學期	〇	〇
耐火材料	第三學期	〇	〇
硝子及珫瑯	第三學期	〇	〇
機械製圖	第三學期	〇	〇
建築施工及製圖	第三學期	一	四
化學分析實驗	第三學期	〇	〇
窯業實習	第三學期	〇	六

第四章 規則

則

第四章 入學、在學、休學及退學

第七條 入學期ハ毎學年ノ始トス

第八條 臨時工業技術員養成所ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ品行善良志望鞏固ナル滿十七歲以上ノ男子ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當シ且入學檢定ニ合格シタルモノトス

一 中學校ヲ卒業シタル者

二 專門學校入學者檢定規程第十一條ニ依リ一般專門學校ノ入學ニ關シ無試験檢定ノ指定ヲ受ケタル者

三 專門學校入學者檢定規程ニ依ル試験檢定ニ合格シタル者

入學檢定ハ之ヲ分チテ學科試験、身體檢査及人物考査トス

學科試験ハ國語、英語、數學、物理學、化學及用器畫ノ中三科目以內ニ就キ中學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行フ

第九條 入學志願者ハ入學願書ニ最終二箇年ノ成績證明書又ハ合格成績證明書、寫眞及入學檢定料ヲ添ヘ提出スヘシ

第八條第一項第一號及第二號ニ該當スヘキ在學者ニシテ其ノ年三月三十一日迄ニ卒業豫定ノ者ハ當該學

校長ノ卒業見込證明書ヲ添付シテ入學願書ヲ提出スルコトヲ得

第十條 入學ヲ許可セラレタル者ハ指定ノ期日迄ニ入學ニ關スル一切ノ手續ヲ完了スヘシ但シ無斷之ヲ遲滯スル者ニ對シテハ入學ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ

第十一條 生徒及戸主並保證人ノ轉居轉籍又ハ改姓名等ノ異動ハ速ニ届出ツヘシ

第十二條 生徒疾病又ハ避クヘカラサル事由ニ依リ遅刻早退又ハ缺席スルトキハ其ノ事由ヲ具シ届出ツヘシ

第十三條 生徒疾病其ノ他ノ事故ニ依リ二箇月以上修學スルコト能ハサルトキハ許可ヲ得テ休學スルコトヲ得

休學期間ハ一學期以內トス但シ特別ノ事由アルトキハ引續キ之ヲ許可スルコトアルヘシ

休學期間ハ兵役ニ服スル場合ヲ除キ通シテ一箇年ヲ超ユルコトヲ得ス

休學期間内ニ於テ其ノ事故止ミ出席セムトスルトキハ其ノ旨届出ツヘシ

第十四條 生徒已ムヲ得サル事故ニ依リ退學セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ戸主又ハ保證人連署ノ上願出テ許可ヲ受クヘシ但シ病氣ノ場合ハ醫師ノ診斷書ヲ添付スヘシ

第十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ退學ヲ命ス

一 性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者

- 二 學業成績不良又ハ身體虛弱ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者
- 三 引續キ二箇月以上缺席シタル者
- 四 正當ナル理由ナクシテ引續キ二十日以上缺席シタル者
- 五 出席常ナラサル者

第五章 成績考查及卒業

第十六條 學業成績ノ考查ハ學期ノ終リニ於テ既修ノ學科目ニ就キ試験ノ上之ヲ行フ試験ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム

第十七條 全課程ヲ履修シ成績考查ニ合格シタル者ニハ卒業證書ヲ授與ス

第六章 檢定料及授業料

第十八條 入學ヲ出願スル者ハ檢定料トシテ金五圓ヲ納付スヘシ

第十九條 授業料ハ一學年金八拾圓トシ各學期始業後二週間以内ニ左記ノ額ヲ分納スヘシ

第一學期 金參拾圓

第二學期 金參拾圓

第三學期 金貳拾圓

授業料ノ納付ヲ怠タル者ハ其ノ出席ヲ停止シ尙引續キ滯納久シキニ亙ルトキハ其ノ學籍ヲ除ク

第二十條 全學期ヲ通シテ休學ヲ許可セラレタル者ニハ其ノ學期分ノ授業料ヲ免除ス

學期間ノ一部出席シタル者ト雖授業料ハ其ノ學期分全額ヲ納付スヘシ但シ前項ノ該當者ニシテ學期中途ニ於テ復學シタル者ノ授業料ハ月割金八圓トシテ之ヲ前納スヘシ

第二十一條 一旦納付シタル檢定料及授業料ハ之ヲ返付セズ

第七章 服裝

第二十二條 生徒ハ本學所定ノ制服制帽ヲ着用スヘシ

第八章 懲戒

第二十三條 生徒本學ノ學規ニ違背シ又ハ生徒ノ本分ニ悖ル行爲アリタルトキハ之ヲ懲戒ス
懲戒ハ譴責、停學及放學トス

附則

本規則ハ昭和十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

臨時工師養成部規則及臨時化學分析工員養成部規則ハ之ヲ廢止ス

本規則施行ノ際現ニ臨時工師養成部及臨時化學分析工員養成部ニ在學スルモノノ取扱ニ就テハ別ニ之ヲ定ム

第五章 職員

大學長

工學博士 八木秀次 京都

事務官

總務部長 石井茂助 福島

學生主事

(兼) 事務取扱

教授 山田良之助

(兼)

助學部長 久末啓一郎

名譽教授

附屬豫備部教授

關口八重吉 東京

中村幸之助 東京

加藤與五郎 愛知

齋藤俊吉 東京

淺川權八 東京

總務部

部長

(兼)

事務官 石井茂助

技部

師

(兼)

文部技師 橋節男

學務

掛

掛

書記

掛長 渡邊末藏 新潟

(兼)

學生主事補 吉田和夫 東京

穂積幸之助 東京

五十嵐正雄 新潟

司書 大越謹吾 東京

鈴木定光 福島

高梨賢一 静岡

嘱託

佐久間三郎 福島

第五章 職員

書

文書

書

掛

(兼)

書

規畫

畫

掛

(兼)

囑

託

掛

長板

谷

健

吾

佐賀

助

手

佐藤

次郎

郎

富山

掛

長若

松

彌

熊

福島

稻

葉

實

静岡

書

監査

掛

掛

(兼)

掛

長

川

榮

高

福井

前

田

俊

夫

三重

若

松

彌

熊

三重

平

田

敬

三

東京

加

藤

治

郎

三重

齋

藤

清

福

島

加

納

保

久

群馬

山

北

清

子

岐阜

松

木

照

之

福島

山

口

凱

子

東京

地

田

義

明

静岡

笛

田

八

十

北海道

書

記 用 度 掛

(兼) (兼)

(兼)

(兼) (兼)

掛 長 大 塚 八 郎 東 京
司 書 三 原 肇
文 部 屬 田 村 茂 穂

附屬豫備部助手

鈴 木 春 雄 福 島
小 林 篤 二 岡 山
劍 持 輝 雄 東 京
吉 田 正 司
清 水 武 夫 東 京
秋 元 祥 吉 北 海 道
大 越 謹 吾
司 書 大 越 謹 吾
助 手 小 茂 鳥 喜 作
山 田 清 靜 岡
玉 澤 堯 北 海 道

技

手

(兼)

(兼)

囑

託

雇

臨 時 囑 託

(兼)

助 手 永 田 武 夫
縣 信 太 郎 靜 岡
助 手 富 士 精 一

丑 田 彌 三 郎 東 京
岡 田 源 左 衛 門 岡 山
辻 正 香 川
安 田 秋 三 郎 栃 木

根 本 勝 吉
岩 崎 辰 二 郎 東 京
杉 原 政 勝 大 阪
石 松 幹 夫 熊 本
安 井 潔 東 京

技術層

書記

出納掛

掛長藤井機一郎東京

神原經政千葉	上倉菊太郎長野	野口二郎茨城	出石正夫岩手	上野一雄群馬	京極好雄大阪	飯村松代栃木	小口光長野	入江節子福岡	大石登希夫東京	薦田瀧男香川
--------	---------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	---------	--------

(兼)

總務部所屬各科事務員

助手

杉田源四郎埼玉	金澤源福島	金田清美山形	長岡伸章	鯨岡達郎福島
---------	-------	--------	------	--------

層

囑

柏邦四郎東京	岩本雄三福島	二見袋藏神奈川
--------	--------	---------

八木田令東京	志多清一郎岐阜	前川友三郎東京	井上守人兵庫
--------	---------	---------	--------

學生部

部長

吉井正男	池澤長三	入江精一	鈴木春吉	鈴木永喜	池田嘉
靜岡	栃木	福岡	東京	福島	東京

學生事務取扱 山田良之助

學生主事 久末啓一郎

學生掛

掛長事務取扱 久末啓一郎

吉田和夫

學生主事
學生主事補兼書記 (兼)
雇

(兼)
(兼)

教務掛

學生主事補兼書記
書記

掛長 吉田和夫 新潟

助手 神田吉一 福島

武川三郎 岐阜

江川清道 熊本

三浦政次 熊本

臨時囑託
雇
第五章 職員

(兼)

資料掛

學生主事補書記 (兼)

復興部

部長 附記

(兼) (兼) (兼) (兼)

顧問

細木一三兵庫
森經廣
土田ミイ東京

掛長 高橋重太郎

事務官 石井茂助

教授 小林政一
板谷健吾
大塚八郎
若松彌熊
藤井機一郎

課長 總務課

書記 會計掛

(兼) (兼) (兼)

監理掛

書記

(兼) (兼)

工務課

課長 託 (兼)

第五章 職員

事務官 石井茂助

掛長 南川榮高

杉田源四郎
鈴木春雄

掛長 劍持輝雄

前田俊夫

技師 橋節男
教授 大槻喬

嘱書技 設計掛

手記託 (兼) (兼)

雇 (兼) (兼) (兼)

工 營 掛 (兼) (兼) (兼)

嘱書 記託 (兼) (兼)

大谷義德 東京

掛長 丑田彌三郎 附屬豫備部助手 吉田正司

助手 永田武夫 書記 小林篤二

縣信太郎

杉原政勝

石松幹夫 安井潔

掛長 岡田源左衛門

附屬豫備部助手 吉田正司

技手

雇 (兼) (兼) (兼) (兼)

工業調查部

部長 總務課

課長 記 (兼)

課長 調查課

(兼)

第五章 職員

助手 永田武夫 助手 富士精一 書記 清水武夫 杉原政勝

事務官 石井茂助

事務官 石井茂助 渡邊末藏

講師 川西正鑑

助手 皆吉千圃

(兼)

嘱託

附屬圖書館

司館書長

教授植村琢

助手平栗政吉

中山本晴雄長崎
中井大四郎東京

三原肇廣島
大越謹吾東京
下平春子東京

履 染料化學科

教授 染料化學、染料化學實驗、研究及卒業論文
有機合成化學、毒瓦斯化學、有機合成化學實驗、化學工業第三部、研究及卒業論文

理學博士上野繁藏三重
工學博士林茂助東京

色染化學、色染化學實驗第一、同上第二
膠質化學、膠質化學實驗、染料膠質學、化學工學第四部

講師 纖維處理化學
助手

理學士安藤暹秋田
菱山衡平東京

工學士大島好文大阪

工學士柴田武雄靜岡

工學士岡崎光雄栃木

工學士高關俊一東京

理學博士眞島利行京都

青木良吉愛知

土田清三郎新潟

富永忠男山形

臨時嘱託

第五章 職員

(兼)

臨時雇

(兼)

紡織學科

教授

紡織原料學、紡織機構學、紡織試驗法、纖維工學實驗第一、同上第二、紡織、卒業計畫及論文
紡織原料學、紡績學第一、纖維工學實驗第一、同上第二、紡織大意、卒業計畫及論文

工學博士 棚橋啓三 德島
工學博士 大住吾八 兵庫

一一〇

鈴木永喜 長野
竹内研一 長野
伊野部宏高 知
水野俊彦 靜岡
篠原全一 栃木
池田嘉

助教授

紡織原料學、人造纖維化學、纖維工學實驗第二、同上第三、微生物及糊料、卒業計畫及論文
纖維機構學、纖維工學實驗第二、同上第三 卒業計畫及論文

理學博士 祖父江寛愛 知
工學博士 内田豊作 埼玉

織物構造學第一、同上第二、編組學、纖維工學實驗第三

織物設計學第一、纖維工學實驗第三
紡績學第一、同上第二、纖維工學實驗第二 同上第三

工學士 田中耕一 滋賀
工學士 石川章一 東京

講師

色彩學及圖案
織物構造學第二、織物設計學第三、纖維工學實驗第一、同上第二、同上第三、紡織實驗
織物仕上學、纖維工學實驗第二、同上第三

東京高等工藝學校 教授

宮下孝雄 東京
太田勤治 東京
東昇 東京

助手

池田章 東京

第五章 職員

一一一

囑 託

教 授 窯 業 學 科

(兼)

工學士	山田治雄
工學士	牧島邦夫
工學士	新井芳郎
工學士	大澤源一郎
工學士	青木朗
齋藤貞治	廣島
官澤郡治	長野
八木田令	廣島
渡邊幸廣	福島
石川順佳	東京
栗原實	埼玉

助 教 授

燃料及燃燒汎論、硝子及珐瑯化學工業第四部、窯業窯爐設計製圖、工業分析實驗第二部、窯業工學實驗第三部、研究及卒業論文
耐火物、セメント、窯業冶金學、窯業工學實驗第二部、同上第四部、窯業窯爐設計製圖、研究及卒業論文

講 師

建築用陶磁器、陶磁器、窯業工學實驗第四部、窯業製圖、築窯法、研究及卒業論文
特殊陶磁器
結晶學、珪酸鹽固相論、窯業工學實驗第一部

陶磁史
耐火材料
硝子工業
窯業原料

第五章 職 員

工學士	河嶋千尋
工學士	鈴木信一
工學士	山田久夫
工學士	平原耕輔
工學士	黒田泰造
工學士	中村能一
工學士	末野梯六
特許局技師兼商工技師	文藝學士 奧田誠一

硝子特殊照用電氣用硝子工業

助手

工學博士 不破 橋 三 東京

副 手

(兼)

吉 田 博 新潟
 宮 川 愛 太 郎 東京
 工學博士 清 浦 雷 作 東京
 工學士 耕 山 菊 郎 京都
 工學士 草 間 保 東京
 工學士 素 木 洋 一 東京
 工學士 中 村 八 助 山口
 工學士 河 井 信 雄 宮城
 工學士 笹 沼 宗 一 郎 東京

入 江 精 一
 森 本 博 京都
 和 田 茂 大阪

教 授 應 用 化 學 科

工業化學有機第一部、化學工業第二部、工業化學實驗第三部、應用化學設計製圖、研究及卒業論文
 工業化學測定法、工業化學無機、工業化學實驗第一部、應用化學設計製圖、研究及卒業論文

工學博士 內 田 壯 東京

工學博士 松 井 元 太 郎 東京

工學博士 金 丸 競 東京

助 教 授

工業化學有機第三部、應用化學特別講義第一部、工業化學實驗第三部、應用化學設計製圖
 工業化學有機第四部、工業化學實驗第二部
 應用化學設計製圖
 工業化學實驗第三部

農學博士 清 水 誠 栃木

工學士 神 原 周 東京

工學士 野 口 達 彌 茨城

講 師

火藥學及實驗

東京帝國大學教授 西 松 唯 一 愛媛

工業化學實驗、工業化學製圖
火藥學及實驗

助手

大阪帝國大學助教
工學博士 工學士 久保輝一郎 群馬
工學士 中谷達次郎 東京

嘱託 (兼)

雇

臨時雇

工學士 武田裕雄 大阪
工學士 松島實 東京
工學士 畑敏雄 東京
小島達三 群馬
柏邦四郎

新村孝義 東京
新井正 東京

古山德二 東京
和田明 廣島
清水ルリ 岩手

電氣化學科

理論電氣化學、電氣冶金、應用放射線、金屬總論、電氣化學實驗第一、同上第二、同上第三、電氣化學製圖、輕金屬冶金
非金屬電氣化學、有機電氣化學、高壓化學工業、電氣化學實驗第一、同上第二、同上第三、電氣化學製圖

新井ふみ 東京
黒川勝子 大阪
今井健治 山梨
黒田繁司 新潟
山瀬清雄 東京
森千代子 埼玉
一條十郎 宮城
常名悦子 東京

理學博士 武井武崎 玉
理學博士 杉野喜一郎 三重

助教

第五章 職員

理論電氣化學、電氣化學實驗法、電氣材料化學、應用放射線、電氣化學實驗第一、同上第二、同上第三

電氣化學要論第一部、同上第二部、電氣化學實驗法、非金屬電氣化學、界面電氣化學、電氣化學實驗第一、同上第二、同上第三

講 師

電着化學、電氣化學實驗第一、同上第二、同上第三、試金術及實驗

非金屬電氣化學

高壓化學工業

電氣冶金

電氣化學要論第一部、同上第二部

助 手

工學士 星野 愷 群馬

工學士 水野 滋

瀨谷 準造 東京

工學博士 浦野 三朗 東京

理學博士 富山 保茨 茨城

工學博士 石川 等 神奈川

工學士 水口 純 東京

工學士 室谷 寬 石川

工學士 鈴木 貞雄 福島

工學士 向正 夫 東京

(兼)

工學士 佐藤 正雄

大 戶 敬二郎 群馬

鎌 田 幸男 宮城

(兼)

志 多 清一郎

齋 藤 西三 千葉

田 中 正 靜岡

教 授 機 械 工 學 科

水力學、水力機械、水力原動機、機械工學大意、機械工學演習、機械工學實驗第一部、同上第二部、同上第三部、同上第四部、卒業計畫及論文

機械製作法、機械工學演習、工作機械特論、工作機械、機械力學、機械製作實習、機械工學實驗第一部、同上第二部、同上第三部、同上第四部、卒業計畫及論文

精密機械工學、機械製作法特論、卒業計畫及論文

工學博士 松本 容吉 京都

工學博士 海老原 敬吉 栃木

工學博士 佐々木 重雄

第五章 職 員

應用彈性學、蒸氣原動機第一、機械工學演習、機械工學大意、機械設計及製圖第一部、機械工學實驗第一部、同上第二部、同上第三部、同上第四部、卒業計畫及論文

材料強弱學、機械設計、機械工學演習、機械製圖第一、機械工學實驗第一、同上第二、同上第三、同上第四、卒業計畫及論文

助 教 授

機械工學演習、機械設計及製圖第一部、內燃機關、壓縮機、火力原動機、機械工學實驗第一部、同上第二部、同上第三部、同上第四部

機械工學演習、實驗工學、應用流體力學、水力學、水力機械、機械設計及製圖第一部、同上第二部、同上第三部、機械工學實驗第一部、同上第二部、同上第三部、同上第四部

機構學、機械製作實習、機械製圖第二、機械工學實驗第一部、同第二部、同第三部、同第四部

講 師

暖房及冷房

宮內省御用掛 工學士 北浦重之大阪

工學博士 富田久三郎 東京

工學博士 津村利光 和歌山

理學士 原正健 鹿兒島

工學士 板谷松樹 東京

工學士 水村善太郎 埼玉

操重機

工學博士 永雄節郎 東京

鐵道車輛

鐵道技師 細川泉一郎 東京

蒸汽原動機第二

東京帝國大學教授 工學博士 石川政吉 東京

熱力學

助 手

工學士 有江義憲 北海道

工學士 林則行 熊本

工學士 淺枝敏夫 廣島

工學士 服部誠一郎 三重

囑 託 (兼)

東京高等工藝學校教授 岩浪繁藏 東京

二見袋藏

宮崎圭三 東京

第五章 職員

電氣工學科

電氣磁氣學、交流理論、電子工學、電氣工學演習第一、電氣工學實驗第三、研究及卒業論文
 送配電工學、送配電特論、發電所及變電所
 電氣工學製圖第一、同上第二、建築設備、電氣工學演習第二、研究及卒業論文
 電氣機械器具第二、同上特論、電燈照明及電熱、電氣機械器具試驗法、電氣工學實驗第二、電氣工學演習第二、研究及卒業論文
 電氣回路理論、高周波電氣工學、同上特論
 電氣工學演習第二、同上第三、研究及卒業論文

山田邦三郎 東京
 奧山勝 治 東京
 齋藤 淳 東京
 新山 正 東京
 橋谷友雄 熊本

理學博士 山本 勇 東京

工學博士 大槻 喬 兵庫

工學博士 尾本 義一 東京

工學博士 古賀 逸策 佐賀

電氣材料通論、電力應用、同上特論、高電壓工學、電氣工學汎論、電氣工學實驗第四、同上第五、研究及卒業論文

工學博士 鈴木 松雄 神奈川

電氣測定及測定器具、有線通信工學特論、電氣工學實驗第一、研究及卒業論文

工學博士 森田 清 東京

助 教 授

電氣測定及測定器具、電氣工學第一、電氣工學實驗第四、同上第五

工學博士 齋藤 幸男 德島

電氣磁氣學、交流理論、電氣音響學、電氣工學演習第一、電氣工學實驗第三、同上第四、同上第五

工學士 栗屋 潔 東京

電氣工學第二、電氣工學演習第三、電氣工學實驗第四、同上第五

工學士 橋三 夫 山形

講 師

電氣工學汎論、電氣工學實驗第四、同上第五

小澤 省吾 東京

電氣工學設計、同上特論、電氣材料通論、電氣工學製圖第一、同上第二

工學博士 竹內 壽太郎 東京

電氣法規

通信技師 森 秀千 葉

第五章 職員

電氣鐵道

有線通信工學

發變電所特論

電氣機械器具第一、同上特論

助 手

一一四

鐵道技師 小林 謙 二岡山

通信技師兼濱松高等工業學校教授 藤原 登山梨

工學博士 德田 巽岡山

東京帝國大學教授 藤高周 平奈良

工學士 齋藤 健 一神奈川

理學士 田代 堅太郎 栃木

工學士 西卷 正 郎 新潟

工學士 藤岡 良 介 山口

工學士 磯野 正 純 東京

工學士 川野 董 廣島

工學士 飛彈 康 二石川

工學士 大河內 正 陽 東京

永田 武 夫 東京

雇

(兼)

建 築 學 科

教 授

建築計畫第一、工藝史、庭園學、設計及製圖第一、同上第二、同上第三、卒業計畫及論文

建築計畫第二、設計及製圖第一、同上第二、同上第三、建築學汎論、卒業計畫及論文

建築構造第一、防空建築、構造學演習第一、同上第二、同上第三、設計及製圖第一、同上第二、同上第三、卒業計畫及論文

建築構造第二、構造學演習第一、同上第二、同上第三、設計及製圖第一、同上第二、同上第三、卒業計畫及論文

池澤 長三 熊本
佐々木 猛 熊本
長田 孝男 靜岡
椿田 昇 東京
則末 一郎 東京

工學博士 前田 松 韻 東京

工學博士 小林 政一 茨城

工學博士 田邊 平 學 東京

工學博士 二見 秀 雄 京都

第五章 職員

一一五

助 教 授

構造力學、建築材料、構造學演習第一、同上第二、同上第三、耐震學設計及製圖第一、同上第二、同上第三、卒業計畫及論文

工學博士 谷 口 忠 東京

建築史、建築意匠、建築衛生、設計及製圖第一、同上第二、同上第三

工學士 谷 口 吉 郎 石川

設計及製圖第一、同上第二、同上第三、建築史

工學士 藤 岡 通 夫 東京

建築衛生、構造學演習第一、同上第二、同上第三、設計及應用第一、同上第二、同上第三

工學士 勝 田 千 利 東京

講 師

建築施工

工學士 武 富 英 一 北海道

自在畫

東京美術學校教授 南 薰 造 廣 島

建築計畫第一

工學博士 佐 野 利 器 山 形

都市計畫及建築法規

工學博士 北 澤 五 郎 長 野

建築材料、建築施工、設計及製圖第一、同上第二、同上第三

工學博士 狩 野 春 一 滋 賀

社寺建築

神祇院技師 角 南 隆 岡 山

彫塑

堀 進 二 東 京

助 手

富 士 精 一 德 島

工學士 加 藤 六 美 愛 知

工學士 三 井 高 國 東 京

小 茂 鳥 喜 作 琦 玉

工學士 後 藤 一 雄 東 京

工學士 田 治 米 辰 雄 兵 庫

磯 崎 傳 作 神 奈 川

嘱 託

山 崎 恒 吉 東 京

野 口 晃 芙 城

木 下 正 男 東 京

青 山 政 吉 新 潟

臨 時 雇

第 五 章 職 員

航空機工學科

教授

原動機力學、航空原動機第二、航空機製圖
航空機設計及製圖、航空工學實驗第一
飛行機構造理論第二、飛行機強度及振動、
同演習、航空工學演習第二、航空機製圖、
航空機設計及製圖、航空工學實驗第一、同
上第二

(兼)

東京帝國大學教授
工學博士 工學士 田中敬吉 三重
工學博士 倉西正嗣 奈良
工學士

助教授

飛行機設計及同演習、航空機製圖、航空機
設計及製圖、航空工學實驗第一
航空力學汎論、飛行機力學、航空機設計及
製圖、航空工學演習第一、航空機製圖
航空力學汎論、空氣力學第一、航空機製圖
航空機設計及製圖、航空工學演習第二、航
空工學實驗第一、同上第二
航空原動機第一、同上特論、航空機製圖、航空
機設計及製圖、航空工學實驗第一、同上第二

(兼)

東京帝國大學助教授
工學士 小川太一郎 京都
工學士 近藤政市 滋賀
工學士 岡本哲史 鳥取
工學士 山田英夫 山口

講師

航空原動機汎論

東京帝國大學助教授
工學士 渡部一郎 東京

航空原動機工作法

工學士 三枝定福 岡

飛行機工作法

工學士 中川守之 新潟

飛行機構造理論第一

橫濱高等工業學校教授
工學士 池田健長 野

裝備及兵裝

航空研究所技師兼東京帝國大學助教授
工學士 木村秀政 東京

水上機

海軍技師兼特許局技師
山田三人 大阪

航空氣象學

氣象技師
理學博士 荒川秀俊 福島

空氣力學第二、推進機構學

東京帝國大學教授
工學博士 工學士 河田三治 東京

助手

工學士 岡義忠 東京
工學士 渡邊英世 静岡
工學士 毛利浩新 新潟

第五章 職員

雇

(兼)

三尋木實 神奈川
岡田毅八郎 新潟
鶴見明愛知

國分清 東京

吉井正男

白崎五郎 東京

村川二三男 東京

土肥一郎 東京

佐瀬佳司 東京

下村富美子 東京

化學工學科

教授

化學裝置設計製圖、化學工場設計、經濟最適問題、化學工學第一部、化學工學汎論、化學工學緒論、化學工學演習第一、同上第二

工學博士 內田俊一 岡山

助教

化學工學實驗第一、化學工學製圖、化學裝置設計製圖、化學工場設計、化學工學第二部、化學工學汎論、化學工學實驗第二

工學博士 大山義年 茨城

工學士 矢木榮 東京

工學士 末澤慶忠 京都

工學士 藤田重文 東京

講師

化學工學演習第一

化學工學演習

金屬腐蝕及防蝕

理學士 佐藤一雄 東京

理學士 山本洋一 東京

工學士 小川茂 東京

工學士 葛岡常雄 福島

江口誠之 東京

雇

助手

金屬工學科 教授

加工學、材料力學、材料試驗法、金屬材料及組織學、物理冶金學實驗、材料試驗演習、金屬工學實驗、金屬工學特別講義、金屬工學設計及製圖、金屬材料學第一、卒業論文
金屬化學第一、同上第二、冶金學第三、金屬化學實驗、金屬化學演習、金屬工學實驗、物理冶金學實驗、金屬分析實驗、金屬工學設計及製圖、金屬工學特別講義、卒業論文
物理冶金學、物理冶金學實驗、金屬工學實驗、金屬工學特別講義、金屬工學設計及製圖、卒業論文

鈴木春吉 岩崎弘大阪
矢倉信男大阪
柴田善太郎東京
五十嵐治信東京
中谷修二大阪

工學博士 山田良之助 京都

理學博士 河上益夫 富山

工學博士 橫山均次

助教授

冶金學第二、金屬材料學第二、金屬工學設計及製圖、物理冶金學實驗、金屬工學實驗、金屬工學特別講義、卒業論文
冶金學第一、金屬材料學第一、金屬工學設計及製圖、物理冶金學實驗、金屬工學實驗、金屬工學特別講義、卒業論文
加工學、冶金學汎論、金屬工學設計及製圖、物理冶金學實驗、金屬工學實驗、金屬工學特別講義、卒業論文
鑄造學、物理冶金學實驗、金屬工學設計及製圖、金屬工學實驗

工學士 伊澤猛三郎 栃木

工學博士 岡本正三 岡山

工學士 作井誠太

工學士 桶谷繁雄 東京

講師

金屬物理學
鑄物及鑄床學

東京帝國大學教授 眞島正市 香川

工學博士 理學士 坪谷幸六 東京

助手

工學士 井手正俊 長崎

工學士 小松和藏 長野

履

(兼)

臨時履

燃料工學科

助教授

燃料工學第三部、燃料工學演習、燃料工學
實驗第三、燃料工學特別講義第二、燃料工
學基礎實驗、燃料工學設計製圖、燃料工學
採油

工學士 小林良之助 秋田

秋田	木田	林田	山本	呂部	阿部	萩原	大島	前川
康	田	健次郎	正	勝	勝	可	一郎	友三郎
穗山	子福	郎福	重大	辰臺	定宮	人詳	郎東	京
口	島	岡	分	灣	城	馬	京	

講

燃料工學第二部、燃料工學演習、燃料工學
實驗第二、燃料工學基礎實驗、燃料工學設
計製圖
燃料工學第四部、工業觸媒化學、燃料工學
基礎實驗、燃料工學實驗第四、燃料工學設
計製圖、燃料工學特別講義第一
燃料工學第一部、工業觸媒化學、燃料工學
基礎實驗、燃料工學實驗第一、燃料工學設
計製圖、瓦斯體燃料

(兼)

工業試驗所技師

工學士	瀧澤	益	二	東京
工學士	崎川	範行	東京	
工學士	斯波	忠夫	東京	

助

燃料工學第三部、同上第五部、化學工業總
論、石油、採油

手

工學博士 田中芳雄 埼玉

工學士	鹿島	晃久	東京
工學士	原泰	信和	歌山
工學士	櫻井	俊男	神奈川

託 (兼)

吉川 通東京

數學教室

數學、應用數學特論

助 教 授

數學、數學解析、力學、物理學實驗

數學、數學解析、力學、力學特論第一、物理學實驗

助 手

囑 託

物理學教室

教 授

相良 莊三郎 山形
石黑 政治 神奈川
菊地 章五 東京

理學博士 渡邊 孫一郎 栃木

理學士 久末 啓一郎 東京

理學士 早川 康 式 愛知

理學士 秋 邦 雄 東京

商學士 山田 欽一 京都

物理學、應用物理學、物理學實驗

助 教 授

物理學特論、物理學實驗

物理學、應用物理學、物理學實驗

講 師

力學特論第二、物理學實驗

物理學實驗

助 手

囑 託

臨時 雇

附屬豫備部教授

工學博士 木下 正雄 東京

理學博士 竹內 時男 石川

理學士 大石 二郎 東京

理學士 河合 紀雄

理學士 吉岡 勝哉 東京

理學士 加藤 汎洋 德島

理學士 岩柳 茂夫 靜岡

理學士 柴田 圭一 東京

工學士 和田 英一 宮崎

中川 博長 野

物理化學教室

教授

物理化學、物理化學實驗

(兼)

京都帝國大學教授
理學博士 理學士

堀場 信 吉 京都

助教授

物理化學、物理化學特論、物理化學實驗、
化學第一部

理學士 永 廻 登 島 根

物理化學、物理化學特論、物理化學實驗

理學博士 田 村 幹 雄 滋 賀

助手

理學士 志 田 正 二 京 都

嘱託

工學士 宮 崎 正 藏 東 京
理學博士 田 丸 節 郎 東 京

分析化學教室

教授

分析化學、定性分析實驗第一部、同上第二部

理學博士 永 海 佐 一 郎 島 根

助教授

定量分析實驗、工業分析實驗第一部、分析
實驗第二、金屬分析實驗

理學博士 箱 守 新 一 郎 茨 城

定量分析實驗、工業分析實驗第二部、分析
實驗、化學第一部、同上第二部

理學博士 加 藤 多 喜 雄 滋 賀

助手

理學士 吉 田 幸 人 島 取

理學士 三 島 長 太 郎 島 根

理學士 萩 野 堅 東 京

理學士 川 垣 恭 三 東 京

雇

(兼)

井 上 守 人
富 井 寬 臺 灣

教 授 無機化學教室

無機化學、無機化學特論、無機化學實驗、
分光化學

助 手

理學博士 植村 琢
神奈川

囑 託 (兼)

有機化學教室

工學士 稻村 耕雄 東京
工學士 阿部 望之 東京
柏 邦四郎

助 手

有機化學第一部、同上第二部、同上第三部、
有機化學實驗第一部、同上第二部、化學第
一部

理學博士 星野 敏雄 新潟
理學士 橫尾 晃 新潟

雇 (兼)

理學士 市來 崎巖 大阪
工學士 大田 正樹 東京
工學士 岩倉 義男 群馬
理學士 橫尾 晃 新潟

講 師 工業經濟學教室

經濟學總論、特許法、工場立地及管理法
法制大意

經濟學博士 川西 正鑑 東京
國民精神文化研究所員 井上 孚磨 長崎

民法及商法

第五章 職員

法學博士 岩田 新愛知
法學士 井上 孚磨 長崎

山根 龜二 栃木
高木 英夫 朝鮮
尾島 倭郎 東京
和田 東麟 朝鮮
佐藤 安男 福島

助手

經濟學士 皆吉千圃 栃木

商學士 平栗政吉 福島

法學士 三井喜悅 山梨

佐藤次郎 福島

長岡伸章 長崎

木村一郎 愛知

配屬將校

陸軍大佐 窪島新七 東京

主事 附屬高等工業教員養成所

教授 山本勇

主事 附屬豫備部

教授 村山梅吉

教授

化學、同實驗

理學士 村山梅吉 栃木

數學 (兼)

大學助教授 久末啓一郎

化學、同實驗

理學士 海野正英 茨城

物理、同實驗

理學士 河合紀雄 三重

日本語、英語

文學士 蓬澤武夫 東京

用器畫 (兼)

大學助教授 藤岡通夫

物理、力學 (兼)

大學助教授 早川康弍

助教授

體操

高橋重太郎 岩手

講師

數學、數學演習

馬杉 肇 京都

日本語、英語

市川藤市 愛知

自在畫

中田清次 東京

第五章 職員

一四三

一四二

用器畫

日本語

生物

獨逸語、日本語

獨逸語

英語、日本語

(兼)

修身、日本語

物理

物理

力學

礦物地質學

助 手
囑 託

大學講師 狩野春一

醫學士 醫士 町山治躬

東京高等學校教授 理學士 吉岡俊亮 東京

文學士 內田貢靜岡

文學士 前田利道 熊本

文學士 柴田明德 二鳥取

文學士 石井信二 鳥取

大學助手 加藤汎洋

大學助手 岩柳茂夫

大學助手 秋邦雄

大學講師 坪谷幸六 福島

吉田正司 福島

數學

特別講義

體操

履

學 醫

師 範

柔 道

劍 道

弓 道

理學士 梶島二郎 東京

事務官 石井茂助

江川清道 高知

木幡馨 福島

醫學士 町山治躬 東京

飯塚國三郎 東京

久原義之 佐賀

相澤安定 新潟

高野佐三郎 東京

大村隆靜岡

浦上榮 東京

第五章 職員

二四五

一四四

音空
樂手
道

大塚孝
內田榮一
京都

建築材料研究所

所長

大學教授 工學博士 小林政一

所長附

大學事務官 石井茂助

庶務掛

書記

掛長 大學書記 南川榮高

所員

大學書記 奧田連 東京

大學教授 工學博士 內田壯

大學教授 工學博士 木下正雄

第五章 職員

大學教授	工學博士	田邊平學
大學教授	工學博士	谷口忠
大學教授	理學博士	武井武
大學教授	工學博士	山內俊吉
大學助教授	工學士	伊澤猛三郎
大學助教授	工學士	相三衛千葉
大學助教授	工學士	鈴木信一
大學助教授	工學士	星野愷
大學助手	工學士	鈴木博高
大學助手	工學士	西藤一郎
大學助手	工學士	小島武和歌山
大學助手	工學士	波多野一郎
大學助手	工學士	佐藤正雄
大學助手	工學士	多田彦二

雇

臨時雇

坂井辰郎	東京	佐藤幸司	北海道	中垣靜明	岐阜	光山精一	朝鮮	柴垣智太郎	東京	藤川康昌	鳥取	柏原繁幸	德島	古橋清治	愛知	菅橋清	彰山形	安孫子正	山形	山川光弘	山形	守岡外喜治	石川	金海英世	朝鮮
------	----	------	-----	------	----	------	----	-------	----	------	----	------	----	------	----	-----	-----	------	----	------	----	-------	----	------	----

資源化學研究所

所長

事務取扱
囑託

理學博士

加藤與五郎

所長

大學事務官

石井茂助

書記、庶務掛

掛長

大學書記
劍持輝雄

所雇員

大學助教授

理學博士
杉野喜一郎

大學助教授

理學博士
竹內時男

大學助教授

理學博士
山村金保長崎

大學助教授

工學士
水野滋東京

第五章 職員

助手

大學助手 矢島亮一郎 東京

大學助手 宮澤三郎 長野

大學助手 室谷寬

大學助手 清水義勝

大學助手 伊藤卓爾 千葉

大學助手 山內賴久 東京

大學助手 矢澤泰造 東京

精密機械研究所

大學教授 工學博士 佐々木重雄 東京

大學事務官 石井茂助

所長

附長

庶務掛

書記

掛長 大學書記 大塚八郎

大學書記 穗積幸之助

雇

所員

大學書記 金田清美

眞船多四郎 東京

川合貞子 岐阜

大學教授 工學博士 山田良之助

大學教授 工學博士 海老原敬吉

大學教授 工學博士 古賀逸策

大學教授 理學博士 伊藤直靜 岡

大學教授 工學博士 橫山均次 靜岡

大學助教授 工學士 瀧澤益二

大學助教授 工學士 岡本正三

大學助教授 工學士 板谷松樹

第五章 職員

嘱 雇

託

柴田好市	植木芳雄	森田義春	後藤正敏	齋藤俊彦	高城健治	萩原一良	寺下英幸	前田理高
河内公功	吉野晴太郎	酒井亮	局又太郎	篠田軍治				
大學助手	大學助手	大學助手	大學助手	大阪帝國大學教授				

助 手

(兼)

大學助教授	大學助教授	大學助教授	大學助教授	大學助教授	大學助教授	大學助教授	大學助教授	大學助教授	東京帝國大學助教授 兼東京工業大學助教授
工學士中	工學士作	工學士林	工學士水	工學士竹	工學士岡	理學士松	工學士岡	工學士岡	工學士竹
田孝	井誠	杵雄	村善太郎	中規雄	田正秀	倉恒夫	岡義忠	岡中實	岡中實
東京	富山	愛知	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京

臨時工業技術員養成所

主事 事務主事

小木曾五夫 長野
中井貞子 奈良

機械科

講師

大學教授 渡邊孫一郎
大學事務官 石井茂助

特別講義

大學教授 松本容吉

工作機械、工場實習

大學教授 海老原敬吉

金屬材料

大學教授 橫山均次

數學

大學助教授 原正健

機械工學一般第二

大學助教授 板谷松樹

外國語

大學助教授 中田孝

電氣工學一般

大學講師 小澤省吾

化學分析科

講師

機械設計製圖、機械工學一般第一、同第二

修身

附屬豫備部講師

齋藤繁喜 東京
石井信二

體操

附屬豫備部助教授

高橋重太郎

機構學

大學助教授 水村善太郎

機械工作法

大學助手 林則行

工作機械

大學助手 淺枝敏夫

機械設計講義、特別講義

大學助手 服部誠一郎

修身、無機化學

大學教授 永海佐一郎

化學工業大意

大學教授 金丸競

無機化學第二、特殊分析化學

大學助教授 箱守新一郎

分析化學第二、定量分析化學、獨逸語

大學助教授 加藤多喜雄

分析化學第一、定性分析化學

大學助教授 山村金保

理論化學

附屬豫備部教授

村山梅吉

第五章 職員

有機化學
體操
分析實驗
無機化學第一
獨逸語
特別講義
託

附屬豫備部教授 海野正
附屬豫備部助教授 高橋重太郎
大學助手 加藤文夫
大學助手 吉田幸人
大學助手 橋口貞幹
大學助手 服部誠一郎
大學助手 萩野堅

窯業科
講師

窯業特別講義
燃料及燃燒、硝子及珐瑯、窯業實修
X線及顯微鏡實驗法、窯業實修、耐火材料
分析化學、窯業實修、化學分析實驗、陶磁器
無機化學
セメント、築窯施工及製圖、窯業實修
修身
體操
機械製圖
託

大學講師 平野耕輔
大學教授 田端耕造
大學教授 山内俊吉
大學助教授 河嶋千尋
附屬豫備部教授 村山梅吉
附屬豫備部教授 稻生謙次
附屬豫備部講師 石井信二
附屬豫備部助教授 高橋重太郎
大學助手 山田治雄
大學助手 宮川愛太郎
片野健藏
鯉江七郎
野健藏
神奈川

稻石鶴一
新谷爲中
立原三知男
高橋正山形
世嘉良榮沖繩
角田高福島

二 學生生徒平均年齡表 (外國人ヲ除ク)

一六〇

區分	入學年度	昭和十五年以前入學		昭和十六年入學		昭和十七年入學		合計	
		人員	平均年齡	人員	平均年齡	人員	平均年齡	人員	平均年齡
研究科		4	26.00	22	26.00	1	27.08	27	26.00
大學部		274	24.01	304	22.11	321	21.07	899	22.10
選科		1		1	24.06	1	26.04	2	25.05
附屬高等工業教員養成所		1		1		1		1	22.03
臨時工業技術員養成所		1		1		1		1	22.03
合計		300	24.01	611	24.06	655	24.03	1566	24.03

三 學生生徒父兄職業別表 (外國人ヲ除ク)

種別	大學部		附屬高等工業教員養成所		臨時工業技術員養成所		合計	
	人員	百分比	人員	百分比	人員	百分比	人員	百分比
農業	130	43.0	1	6.3	5	23.0	136	22.8
商業	94	31.0	1	6.3	26	111.0	121	19.4
合計	300	100.0	2	6.3	31	100.0	33	100.0

計	官公吏		銀行會社		學校教職員		工業業		宗家		醫師		其他		無職	
	人員	百分比	人員	百分比	人員	百分比	人員	百分比	人員	百分比	人員	百分比	人員	百分比	人員	百分比
計	105	35.0	224	74.3	65	21.7	99	33.0	6	2.0	20	6.7	63	21.0	122	40.7
昭和十五年以前入學	113	37.7	241	79.0	70	23.0	107	35.7	1	0.3	21	7.0	68	22.7	133	44.4
昭和十六年入學	4	1.3	22	7.2	3	1.0	2	0.7	1	0.3	1	0.3	1	0.3	1	0.3
昭和十七年入學	1	0.3	12	4.0	4	1.3	1	0.3	1	0.3	1	0.3	1	0.3	1	0.3
合計	120	40.0	279	92.2	77	25.7	114	38.0	4	1.3	24	8.0	77	25.7	146	48.7

四 學生生徒ノ在學狀況 (研究科選科生聽講生ヲ除ク)

其ノ一 (在籍者、卒業者、休學者、退學及除者、死亡)

大學部

第六章 學生生徒

一六一

第六章 學生生徒

染料化學科	學科別		大學部		附屬高等工業部		附屬豫備部		臨時工業技術員養成所			
	入學者	志願者	入學者	志願者	入學者	志願者	入學者	志願者	入學者	志願者		
	20	20	19	19	1	1	1000	2	21000	1	1	1

其ノ二 (昭和十七年三月施行入學志願者及入學者百分比率)

種別	在籍者	卒業者	休學者	退學及除籍	死亡
	113	69	13	5	4

臨時工業技術員養成所

種別	第一學年	第二學年	第三學年	計
在籍者	32	29	27	88
卒業者	25	25	21	71
休學者	6	3	2	11
退學及除籍	2	6	0	8
死亡	4	1	1	6

附屬豫備部

學年種別	在籍者	修了及進級	原級及落第	休學者	退學及除籍	死亡
	16	1	1	1	1	1

附屬高等工業教員養成所

入學年度	在籍者	卒業者	休學者	退學及除籍	死亡
昭和十七年入學	321	1	4	1	1
昭和十六年入學	304	1	8	3	1
昭和十五年以前入學	274	236	35	2	10
計	899	236	57	6	11

計	燃料工學科	金屬工學科	化學工學科	航空機工學科	建築學科	電氣工學科	機械工學科	電氣化學科	應用化學科	工業學科	紡織學科
三八〇	二	四	二五	二	×三	×五	×七	×二	×四	×二	×一
二一〇	一	〇	一五	一	三〇	三二	四三	一〇	四〇	三〇	一八
×三一七	一九	一〇	一一	一六	×二八	×四〇	×五〇	×一九	×四〇	×三〇	×一五
×一〇〇・〇	九〇・五	七五・〇	八〇・〇	七二・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	八三・三
二八	一	三	二	三	三	五	三	一	三	一	二
一六	一	一	一	二	一	三	三	一	二	一	一
五七・一	一〇〇・〇	一	一	六六・七	三三・三	六〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	六六・七	一〇〇・〇	五〇・〇
四五	一	一	一	一	五	八	一六	三	四	三	四
二九	一	一	一	一	四	五	四	三	四	三	四
六四・四	一	一	一	一	八〇・〇	六二・五	二五・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇
四二・一	一	一	一	一	一	一	八六	七九	五九	五一	一
二一〇・六	一	一	一	一	一	一	二七	四七	三二	三二	一
四九・一	一	一	一	一	一	一	三一・四	五九・五	六二・七	一	一

備考 ×印ハ附屬豫備部修了者ニシテ無試験入學シタルモノナリ

五 學生生徒氏名

研究科

昭和十五年入學(四名)
 特殊鐵鋼冶金ニ關スル研究 (武井教授)
 工學士春日 袈裟治 長野
 染料中間體ノ研究 (林 教授)
 工學士佐藤 圭助 東京
 ビタミン類ノ合成研究 (星野教授)
 工學士南部 和二郎 大阪
 精密工作法ニ關スル研究 (佐々木教授)
 工學士米津 榮樺太

昭和十六年入學(一二名)
 資源ニ關スル電氣化學的研究
 工學士大塚 文比吉 長野
 白金ヲ主體トスル合金ノ研究 (武井教授)
 工學士岡村 朝彦 東京
 應用生物化學並有機電氣化學ニ關スル研究 (杉野教授)
 工學士金山 信喜 富山
 電子廻折ニ依ル金屬表面ノ研究 (武井教授)
 工學士武田 芳三 鳥取

凝固點降下ノ機構ニ關スル研究
 (崎川助教授、田中講師)
 工學士津田野 勇 廣島
 酸化金屬磁性體ニ關スル研究 (武井教授)
 工學士中村 弘 兵庫
 耐火物ニ關スル研究 (山内教授)
 工學士野田 勝彦 高知
 硝子ニ關スル研究 (田端教授)
 工學士弘瀬 庸之助 高知
 資源ニ關スル電氣化學的研究 (山内教授)
 工學士淺田 敬德 東京

工學士松井 節男 和歌山
 熔射金屬ニ關スル研究 (武井教授)
 工學士松本 英夫 埼玉
 資源ニ關スル電氣化學的研究 ()
 工學士山賀 禮一 新潟
 超高周波電流發生並應用ニ關スル研究 (森田教授)
 工學士渡邊 泰一 廣島
 昭和十七年入學(一名)
 耐火物 (山内教授)
 工學士淺田 敬德 東京

有機合成化學

工學士 白田 正典 岐阜 (星野教授)

耐火物 (山内教授)

工學士 田中 弘 兵庫

有機化合物ノ酸化及還元ニ關スル研究

工學士 中野 行雄 愛知

放電管ノ應用ニ關スル研究 (尾本教授)

工學士 波多野 壽一 東京

金屬切削ニ關スル基礎的研究 (海老原教授)

工學士 益子 正己 大阪

アセチレン誘導體ノ研究 (内田(壯)教授)

工學士 松柴 良平 新潟

高分子化學ニ關スル研究

工學士 三村 光廣 東京 (金丸教授)

纖維處理劑ノ研究 (林教授)

工學士 山口 愛次 愛知

耐火物 (山内教授)

工學士 油田 恒夫 三重

電子幾何光學ノ研究 (古賀教授)

工學士 石川 甚太郎 神奈川

大學部

染料化學科

昭和十四年入學(一名)

米國 鈞 滿洲

昭和十五年入學(二名)

伊藤 大 三山形

出野 清光 千葉

大和田 悅郎 東京

北島 守夫 東京

酒井 溫良 東京

貞弘 純一 東京

高瀬 謙吉 和歌山

中村 壽太郎 東京

渡邊 大典 廣島

足立 祐造 東京

金山 哲夫 群馬

山科 秀雄 東京

石井 美治 栃木

岩堀 英太郎 東京

襟川 健二 栃木

加藤 芳雄 岐阜

勝俣 幸三 靜岡

標葉 二郎 福島

辻 二 熊本

角田 隆弘 兵庫

土居 照雄 東京

林 敏夫 東京

伏見 毅一 香川

增淵 正治 山形

宮澤 貞司 長野

林 汝 新潟

渡邊 敏夫 宮城

渡邊 政明 栃木

秋山 榮治 東京

尾曾 越邦 東京

岐下 俊吉 德島

寺崎 義信 群馬

間 仲高 埼玉

相原 次郎 神奈川

渥美 正輝 長崎

風間 善次郎 東京

梶川 憲一 大阪

小玉 光美 愛媛

佐野 光男 京都

齋藤 英司 群馬

高荷 邦雄 群馬

陳 天 樂 中國

中川 能武 愛媛

野見山 芳徳 福岡

牧野 三千夫 福井

松岡 茂夫 岡山

山口 正隆 長崎

窯業學科

昭和十三年入學(二名)

三浦 武男 三重

内田 穰 東京

昭和十五年入學(二名)

淺見 進一 埼玉

遠藤 貞靜 岡

大友 民敬 東京

何 競 治 中國

金 森 隆 東京

河井 信雄 宮城

黑田 永二 東京

佐々木 元一 岐阜

佐治 圭三 愛知

堺 信山 口

昭和十七年入學(一六名)

楊 景華 滿洲

吉田 修弼 佐賀

若林 堯三 京都

大野 幸美 千葉

田中 久次郎 秋田

平岩 安治 愛知

上野 稷 東京

小野 正義 香川

小曾 根英夫 神奈川

木村 泰三 鳥取

小林 武雄 群馬

小森 恭次郎 秋田

紺野 宏福 鳥

佐々木 信男 福井

佐藤 恒雄 群馬

關 英世 新潟

渡村 嘉治 東京

西村 弘治 東京

馬之 林 滿洲

樋口 健治 千葉

昭和十六年入學(一五名)

井上 勗 兵庫

河合 弘迪 京都

須山 哲夫 靜岡

杉本 敏雄 奈良

田村 嘉伸 群馬

當山 岑雄 東京

松山 利三 福井

宮入 精一 新潟

森岡 高知

高等工業教員養成所

昭和十七年入學(一名)

石井 東一郎 東京

紡織學科

昭和十五年入學(一六名)

青木 朗山 形

赤川 直亮 東京

江崎 和男 京都

小原 孝三 靜岡

大山 綱秋 東京

第六章 學生生徒

牧 正東京

昭和十四年入學(一名)

岡田 法一 東京

昭和十五年入學(四二名)

相川 覺東京
 淺野 駿吉東京
 井上 浩藏兵庫
 池田 朔次秋田
 江口 定雄福島
 片桐 慶雄新潟
 神田 竹之助廣島
 木本 正二廣島
 小池 基生三重
 小林 克己富山
 小松 信一郎東京
 小山 忠四郎青森
 後藤 憲三岐阜
 佐藤 多敏之鹿兒島
 崔恩 選滿洲
 重野 廣慶三郎山口
 重野 四郎東京

境野 照雄東京
 田中 廣吉秋田
 田村 忠臣高知
 柘植 信雄靜岡
 辻村 實一東京
 三澤 賢一東京
 輪湖 良一長野
 大塚 暢長野
 開田 丈夫山口
 小林 通夫東京
 毛利 純一東京
 渡邊 弘道靜岡

昭和十六年入學(二〇名)

足立 保彦岐阜
 上野 三郎新潟
 小川 一郎東京
 小田 昂廣島
 奧田 進兵庫
 神原 一夫東京
 小西 芳德島
 黃金井 義神奈川

昭和十七年入學(二三名)

岩宮 勇山口
 小川 基次東京
 加藤 欽一郎埼玉
 加藤 春美大分
 影山 靜夫靜岡
 河原田 次剛秋田
 菊池 武正東京
 近藤 連一東京

高等工業教員養成所

昭和十七年入學(一名)

愛甲 昇鹿兒島

應用化學科

昭和十二年入學(二名)

榎本 力哉千葉

清水 尚東京
 澁谷 益男東京
 徐逢 順滿洲
 寺岡 三郎栃木
 貫井 鐵夫中國
 馬井 衆航中國
 福井 育松山形
 藤井 秀男長野
 前澤 秀憲栃木
 增田 稔福井
 松田 巨福井
 美崎 敬之德島
 茂木 朝雄群馬
 渡邊 裕東京

第六章 學生生徒

篠崎 賢治神奈川
 島武三郎和歌山
 白田 貞雄福島
 孫履 厚中國
 谷川 茂之愛知
 磯波 宏明石川
 時友 聰一東京
 中島 純一東京
 成村 毅重朝鮮
 西村 暢東京
 東出 福司北海道
 藤川 錄藏東京
 水原 德至群馬
 向井 進長野
 森井 福松靜岡
 安井 英雄東京
 山科 雄吉廣島
 山本 常明東京
 荒井 定吉東京
 稻葉 澄夫栃木
 衛藤 圭一大分
 大埜 直吉東京

昭和十六年入學(三三名)

原田 一弘大阪
 宮川 浩一東京
 山川 明石川
 荻田 包義三重
 伊藤 年久福岡
 小澤 信俊靜岡
 大北 熊一愛媛
 勝田 英五郎千葉
 川田 泰雄東京
 佐藤 秀男東京
 穴倉 敏夫東京
 正田 英夫廣島
 神力 喜一山口
 田江 武彦鳥取
 瀧口 周一千葉
 茅野 和雄長野
 陳野 耀亭滿洲
 土田 信義茨城
 寺岡 基之東京
 戶田 實廣島

外國學生

昭和十六年入學(一名)

ハイブラヤ 泰國

昭和十七年入學(四四名)

半田 卓爾栃木
 牧野 洋靜岡
 美坂 哲男鹿兒島
 壬生 正剛高知
 宮崎 信久福島
 室井 亮三福島
 瀧取 谷武東京
 楊存 潤中國
 橫江 剛一宮城
 吉野 康一新潟
 劉野 延隆滿洲
 渡部 憲治福島
 安達 一憲東京
 飯野 重禮東京
 太田 敏行神奈川
 山田 俊一福岡

阿部 二郎群馬
 石川 政次郎神奈川
 石橋 裕東京
 石山 久茨城
 稻垣 重美東京
 板羽 政二新潟
 上田 重幸福島
 大空 茂男山口
 岡生 眞郷長崎
 蒲生 眞郷長崎
 河口 武夫山口
 木村 都威東京
 岸田 勝兵庫
 金田 亨基朝鮮
 黃金 瑞郷中國
 佐々木 滋東京
 柴田 稔郎愛知
 柴田 長夫東京
 須藤 六郎島根
 菅波 富男福島
 助野 敏雄兵庫
 齊守 福滿洲

第六章 學生生徒

安立一郎 神奈川
井手平三郎 佐賀
井本商三 山口
石井潤一 香川
石田啓山 山口
石川巖 鹿兒島
遠藤洪一 山形
菊地長四郎 神奈川
後藤則大 宮崎
坂井義和 神奈川
進藤建樹 廣島
月館良吉 青森
辻本益雄 福井
廣岡善吉 大阪
文野芳郎 新潟
星野卓士 東京
發田榮太郎 東京
松林榮太郎 愛知
牧正文 東京
山崎盛三 東京
吉田弘兵庫

委託生
昭和十七年入學(一名)
增原英一 鳥根
高等工業教員養成所
昭和十七年入學(一名)
片桐敏雄 長野
機械工學科
昭和十二年入學(一名)
關正一 北海道
昭和十三年入學(一名)
大久保柔彦 東京
昭和十四年入學(三名)
石川二郎 東京
關根重信 千葉
野並志郎 高知
昭和十五年入學(五三名)
尼崎禎三 大阪
井阪四郎 東京
井關義孝 石川

池田眞三 靜岡
池田元紀 石川
岩波吉郎 長野
磐城計一郎 福島
宇佐美茂夫 新潟
田中剛夫 東京
大倉忠一 兵庫
大西末次 香川
大野六郎 千葉
大森茂夫 三重
岡野高雄 埼玉
岡本達夫 福井
粕川乙彦 東京
清成美明 熊本
小關秀男 東京
小平欽之輔 長野
小林復一 新潟
後藤賢次 静岡
後藤良平 東京
佐藤一夫 群馬
坂口隆三 重
清水利廣 島

篠田壯夫 東京
白本和哉 熊本
須藤勉 群馬
吹田年三 三重
杉山雄平 静岡
鈴田望 東京
隅本要 廣島
會本英 滿洲
高木貞安 東京
武川憲治 東京
陳爾活 中國
中村正福 井
二宮嘉弘 茨城
西尾源太郎 北海道
西田大藏 廣島
八町利七 新潟
原軍治 廣島
原信太郎 東京
菱田清嗣 岐阜
平山明 熊本
廣澤德三郎 茨城
前田安己 宮崎

田中幸男 東京
高木春郎 長野
高田博 神奈川
竹鼻浩岩 手
チンバト 蒙古
中尾博 茨城
中野敏新 新潟
仲屋繁 鹿兒島
羽賀末吉 新潟
橋本浩二 愛知
藤倉二三夫 東京
藤野弘二 廣島
古川吉之 神奈川
本村康男 熊本
松村賢之介 福井
水間基一郎 宮崎
宮川誠之助 東京
森谷吉藏 山形
橫山亮次 茨城
李安全 瀧洲
渡邊潤 奈良

陸軍科學學生
昭和十七年入學(一名)
吉野英治 廣島
高等工業教員養成所
昭和十七年入學(二名)
桑原健一 新潟
高橋儀作 岐阜
電氣化學科
昭和十年入學(一名)
小松京 山形
昭和十四年入學(二名)
神保敏男 埼玉
濱保雄 茨城
昭和十五年入學(五名)
池畑泰夫 北海道
石川敏功 神奈川
泉清三郎 大阪
占部則明 福岡

奧田武雄 京都
加藤米造 愛知
川島正治 大阪
魏謀源 中國
久保田全俊 石川
草場郁郎 東京
香田正治 佐賀
坂口厚義 長野
志村琢郎 東京
朱村玉 符滿洲
東海林春 朗山形
白鳥昌郎 東京
砂田保 行廣島
竹澤康 太千葉
館岡榮一 福島
丹下文雄 群馬
西岡竹市 山口
野口幸一 群馬
深井文藏 廣島
吉田一藏 東京
吉田重藏 山形

昭和十六年入學(一九名)
池田謙吾 靜岡
池田八郎 山形
內村孝太郎 北海道
江本正之 富山
大久保季世 茨城
韓東 坡中國
木島忠二 神奈川
藏町信三 富山
島谷秀雄 青森
白川洪象 富山
外島和忍 福島
中田和夫 東京
林慎一 東京
丸山益輝 東京
八木保藏 熊本
行本晃一郎 朝鮮
井上壽雄 新潟
今村哲一 長野
中島恒雄 新潟

昭和十七年入學(二一名)

宮川嘉一郎 群馬
宮崎達雄 東京
宮崎利秀 埼玉
武藤弘 静岡
守田稔 東京
森山五郎 長野

昭和十五年入學(二名)

サノイ 泰國
ウイムク タナダ 泰國
チヤリオ 泰國
サミダグエチ 泰國

昭和十六年入學(五九名)

青木道一 秋田
青野友二郎 静岡
新居信義 兵庫
井村賢富 山
五十嵐洋新 瀧
石川健 神奈川
市川英彦 佐賀
市野市郎 新潟

内山淳 佐賀
小川潔 東京
大橋次郎 東京
大和田洗 愛知
大和田男 東京
岡田治 滋賀
岡山雄 熊本
加藤功 愛媛
白橋貞 長野
鎌田三 山形
川井憲 郎 岡山
久米謙 靖 東京
楠 吾 栃木
嚴 希 傑 中國
五代 政治 郎 群馬
伍賀和 篤 岡山
佐藤繁 千 葉
里見平 福 島
志賀長 進 東京
鹽崎 進 東京
重松 進 兵庫
品川久 島根

嶋田敬 五 栃木
白鳥英 亮 長野
關口忠 男 東京
孫口哲 民 満洲
田口男 秋 田
高橋高 千 葉
高橋敏 郎 宮城
竹内武 福 井
趙興武 満洲
津田泰 雄 東京
程 乘 森 中國
得永秀 二 富 山
富山行 雄 群馬
中島克 己 兵庫
中山邦 吉 栃木
仲谷峻 次 福 井
根本正 夫 鹿 島
野村正 靖 静岡
島村敬 一 岩 手
島山次 悦 富 山
保手濱 謙 吉 東京

昭和十七年入學(五四名)

足立拓 郎 愛知
浅井壬 一 富 山
荒井澄 夫 兵庫
井上弘 夫 茨城
飯村和 雄 東京
石川芳 郎 富 山
市川鳩 幸 大阪
岩切亨 東 京
内山四 郎 東京
江崎 警 東京
江端健 治 北 海 道
榎本好 文 東京
尾城太郎 群馬

大石清 静岡
王逢文 満洲
金子盛太郎 長野
神近繁 義 長崎
川崎正 静岡
木村慶 二 東京
小土井三郎 廣 島
小松一郎 福 島
後藤立 男 京都
佐々木進 福 井
佐宗宗 神 奈 川
佐藤秀也 東 京
莊原秀夫 東 京
石秋秀 夫 東京
關口眞 一 東京
ダニガル ホ 満洲
田口悠 東 京
高橋玄 東 京
伊達市 雄 廣 島
張師 倭 中 國
佃 勉 群 馬
坪田實 福 井

昭和十七年入學(一名)

陸軍科學學生

寺田利雄 東京
奈須達男 熊本
中村謙一 東京
繩田喜一 京都
畑中勝 衛 東京
廣瀬文 正 東京
藤井文 吾 岡山
松田敏 潤 東京
松田敏 正 新潟
水谷俊 雄 東京
水島勇 雄 長野
山内一 雄 静岡
山口信 彦 新潟
横尾不二 雄 東京
吉澤茂 栃 木
李家賓 満洲
渡邊章 東 京
渡邊正 泰 廣 島

淺香好朗 大阪

陸軍航空技術學生

昭和十七年入學(一名)
金子保之 東京

昭和十七年入學(一名)

ウラベツイロチ 泰國
ヤナベツチヤラ 泰國

高等工業教員養成所

昭和十七年入學(三名)
杉江豊 静岡
藤井孟 東京
大和幸 雄 東京

電氣工學科

昭和十二年入學(一名)
神谷義雄 静岡

昭和十三年入學(一名)

高寺正志 静岡

昭和十四年入學(四名)

石丸和 長崎
大沼直 吉 宮 城
岡上金城 高 知
土屋七藏 栃 木

昭和十五年入學(四三名)

相川孝 作 山 梨
赤沼重 孝 山 梨
飯島信 之 東京
石郷岡茂 樹 大 分
上原健 神 奈 川
梅原忠 利 東京
大西保 愛 媛
梶岡彦 夫 廣 島
金谷光 一 群 馬
唐澤大 介 長 野
久保田久 登 兵 庫
小糸久 彌 静 岡
佐野治 泰 東 京
三平直 一 千 葉
志村静 一 東 京

高木龜一大分
高橋忠夫新潟
趙魁昌滿洲
趙永信夫山口
富多正徳富山
日多宗太郎長野
馬場秀三郎愛媛
廣川平治富山
廣瀬平治富山
藤山信顯和歌山
藤本行一大阪
馮國彬滿洲
方孝滋中國
松山潔長野
村上博愛媛
山口博愛媛
湯井勝也朝鮮
吉田正一郎京都
渡邊隆男静岡
渡邊秀雄岡山
大坂光彦熊本

片倉景武宮城
笹本昇東京
鮫島康介東京
品川正三新潟
早川篤郎新潟
昭十六年入學(四三名)
池田隆清東京
石井重久東京
王連楫中國
梶原富山梨
桂原義人山口
雁部一東京
川崎俊正岡山
京野大三秋田
工藤康雄山形
葛原繁静岡
小西重成香川
高傳芬中國
佐々木喬宮城
坂牧六四郎新潟
酒井善雄山梨

清水和雄愛知
鈴木和夫青森
芹澤龍之介東京
會昭壁滿洲
高橋博東京
單學生中國
張傳玳滿洲
服部康雄東京
林正己石川
福與八東京
古幡徹也福岡
古幡司長野
松岡寬治山口
森正雄千葉
矢部豪一静岡
山下春雄和歌山
山角春章鹿兒島
六角悅三長野
秋山清治福岡
伊東一郎東京
石川源光東京
大堀政美福岡

加藤武東京
日高靖栃木
古谷信吾新潟
前野義昭鹿兒島
三崎順京都
三宅壽夫和歌山
委託生
昭十六年入學(一名)
上田正臣東京
外國學生
昭十六年入學(一名)
サムアン
タシタコサヤ 泰國
昭十七年入學(四二名)
阿久澤眞二群馬
青野邦勇千葉
雨宮好文山梨
池田邦夫長野
市川夏夫東京
今里英吉東京
岩井文彦三重

第六章 學生生徒

宇田川銈久東京
内田史郎静岡
オンホバイル滿洲
大島恒太郎群馬
大森俊一静岡
王丙堂滿洲
香川輝久長崎
川村幹也京都
小郷寛徳島
古明地靜雄山梨
佐々木徳一岩手
齋藤隆仁山梨
酒井辛一東京
堺嘉之新潟
新藤眞純埼玉
末武國弘北海道
高井宏幸和歌山
竹生元彦東京
辻良男三重
豐永武夫熊本
中島平太郎福岡
仁平幸治新潟

野口義孝長崎
野村孝雄東京
半澤信久東京
藤間正男神奈川
古市米雄東京
蒲和基中國
松岡忠龜高知
松田一達山形
松本一馨東京
三村貫一新潟
柚木貫一石川
吉武正彦大阪
渡瀨健二鳥取
高等工業教員養成所
昭十七年入學(三名)
高島一市茨城
能登文敏秋田
松原定博愛知
建築學科
昭十一年入學(一名)
森田正廣島

昭十二年入學(一名)
志水保一兵庫
昭十三年入學(二名)
池田忠雄北海道
嘉村素光佐賀
昭十四年入學(一名)
篠原大起愛媛
昭十五年入學(八名)
淡島清東京
井上充夫京都
伊藤宗文福岡
石突正廣島
王增盛滿洲
岡村元盛滿洲
岡村元盛滿洲
買伯庸滿洲
門田一男愛媛
桑下淑郎岐阜
坂牧武郎東京
志鎌達一山形
高木陸山東京
竹田仁一山形

只腰一久神奈川
都藤希八郎兵庫
富田鐵男東京
光安義光福岡
佐藤三雄静岡
昭十六年入學(二五名)
安東太郎東京
石倉謙一東京
王選伯中國
織本錦一郎東京
香川芳明香川
香川芳明香川
金村亨朝鮮
笹田喜代東京
澤田英雄熊本
清家英雄熊本
高見三八里兵庫
武田長祿千葉
友松昭愛知
中村朝彦神奈川
永谷基衛島根
長澤巖新潟

昭和三十七年入學(三一名)

柳原 三雄 京都
吉田 貞雄 大阪
吉田 貞雄 東京
米井 定義 高佐賀
渡邊 幸藏 神奈川
堀江 夏彦 愛知
柳英 男 東京
吉岡 丹 茨城

河津 正弘 廣島
木下 俊祐 愛知
城所 右文 靜岡
工藤 經晃 青森
見城 敬喜 靜岡
五代 信作 東京
佐藤 文一 北海道
杉山 俊夫 和歌山
孫煥 字滿洲 福井
恒成一 調福岡
仁禮 一 東京
房間 登山 形
藤永 佐吉 富山
藤波 玄治 大阪
馮國 光滿洲
松井 廣崎 玉
宮秋 厚京 都
湯淺 貞福 井
劉泉 枝臺 灣
若林 松生 東京

選科

昭和三十七年入學(一名)
高田 武雄 埼玉

高等工業教員養成所
昭和三十七年入學(一名)
堯天 義久 香川

航空機工學科
昭和三十四年入學(一名)
田中 九夫 福井

昭和三十五年入學(三三名)
飯久保 義雄 山梨
岩城 政彦 鹿島
倉持 正一 栃木
畔柳 盛男 愛知
島袋 建東 東京
須田 勇治 東京
關田 力長 野
田橋 治男 神奈川
高橋 楠正 神奈川
高橋 米男 岩手

昭和三十六年入學(一六名)

竹森 利清 廣島
村田 實 東京
山田 迪俊 山梨

伊東 正久 東京
大春 三郎 長崎
窪田 三郎 東京
倉澤 健治 神奈川
桑波 田二 神奈川
鈴木 太郎 神奈川
中村 修 奈良
水瀨 辰男 佐賀
馬場 昌夫 福井
細川 浩 廣島
峰尾 清見 東京
矢野 松之助 大阪
山本 勝 山口
橫濱 正男 三重
渡邊 祐信 石川
武富 隆 北海道

陸軍航空技術學生

昭和三十六年入學(一名)
木村 重行 福井

昭和三十七年入學(一六名)
伊東 協一 宮崎
岩城 健治 鹿島
牛山 一山 梨
小澤 秀司 神奈川
柏原 直喜 栃木
清原 眞宮崎
澤井 幸男 富山
富山 春光 東京
奈良 孝青 森
長戸 毅新 潟
藤田 保島 根
藤本 宏新 潟
堀越 次茨 城
前田 幸一 青森
森島 泰正 山梨
柳澤 英氣 東京

陸軍航空技術學生

昭和三十七年入學(一名)
大川 祐二 山形

高等工業教員養成所
昭和三十七年入學(二名)
倉敷 清鳥 取
立川 駿兒 東京

化學工學科

昭和三十五年入學(一九名)
小沼 一郎 埼玉
木村 孝 東京
小林 康浩 靜岡
櫻井 慎三 新潟
鹽練 勝司 新潟
鈴木 成一 石川
武田 勝治 新潟
津森 文雄 廣島
績森 一郎 北海道
平井 嘉吉 千葉
廣瀨 富雄 東京

昭和三十六年入學(一八名)

守安 功 東京
小幡 次郎 東京
加瀬 巖 東京
酒井 忠三 東京
白井 隆愛 知
高橋 嘉之 廣島
竹內 敏雄 東京
八星 泰 東京

昭和三十七年入學(二一名)

橫關 銀市 群馬
吉田 五一 新潟
賴實 正弘 廣島
新倉 三郎 神奈川
花岡 圭一郎 和歌山
若林 輝治 大阪

昭和三十六年入學(一名)

江口 誠之 東京

昭和三十七年入學(二一名)

伊藤 方策 宮城
稻田 幸正 京都
上杉 幸作 高知
越智 常吉 埼玉
奧村 榮次郎 山梨
金子 士郎 新潟
倉田 武雄 廣島
小玉 哲吉 新潟
佐藤 信英 茨城
下田 章 神奈川

第六章 學生生徒

昭和十七年入學(三〇名)

阿刀田	是宮城
阿原文	次栃木
相澤康	正東京
淺井武	二富山
石井真	東京
石田隆	福岡
岡本純	一大阪
木内康	男長野
許敏	信臺灣
佐藤浩	秋田
坂庭永	治群馬
清水信	一長野
染野信	植福岡
高田穆	德島
辻野隆	夫山口
中江巖	鹿島
永倉充	靜岡
原泰	三三重
久富三	長野
福光昭	之大阪
藤村威	熊本

古川正行 山口
細井吉一 奈良
三浦正新 新潟
村田顯 山口
室井新一郎 山梨
山内能愛 媛
吉田登福 島
吉永新松 熊本
蒼集富美也 東京

委託生
昭十七年入學(一名)
小澤政一 愛知

燃料工學科
昭十六年入學(二〇名)
阿部瑞男 福島
天野貞夫 靜岡
池邊清長 崎
尾崎萃長 野
小林三二 東京
末次一雄 東京

金屬工學科

昭和十六年入學(二九名)

新川正廣	島
杉原肇	岡山
高島規光	靜岡
寺内晴一	東京
島山實廣	島
平田秀穗	東京
平野陽吉	東京
藤島俊新	新潟
宮澤正康	長野
村田侃	石川
山田泰三	石川
有泉仁勇	山梨
猪股茂男	兵庫
市原植一	東京
氏家唯直	香川
小穴保男	長野
小野一男	福岡
大柏英雄	香川
大平昌正	東京

木村啓造	京都
佐伯武美	廣島
坂本光雄	群馬
清水達次	大阪
富永松男	島根
中村正久	大阪
野瀬秀雄	新潟
福田稔	群馬
藤原達雄	山梨
松本久雄	埼玉
森田一雄	和歌山
吉田嘉之	東京
渡邊準平	愛媛
大野嘉明	東京
片山修一	靜岡
小柳謙愷	佐賀
都築謙寬	愛知
坪山英雄	廣島
日景武夫	秋田
藤村憲三	愛媛

第六章 學生生徒

昭和十七年入學(一七名)

瀨田誠治	東京
玉井修廣	島
橋本光一	東京
村重直	山口
山岡道彦	東京
和智尙雄	東京
井口誠之	東京
江藤勝清	東京
永瀨章	島根
新津伊太郎	東京
伏見隆男	山梨
發田俊夫	栃木
矢崎雅英	長野
藥師寺宏吉	大分
秋山儀三郎	愛媛
伊吹哲郎	東京
石崎正規	栃木
大槻彰一	香川
川島利一	東京
河原利夫	東京

高等工業教員養成所
昭和十七年入學(一名)
細川義二郎 宮崎

聽講生(一〇名)

高良吉宗	山口
佐野政靜	岡
白澤忠雄	三重
高柳孟司	群馬
長本秀俊	山形
塚本哲郎	靜岡
出原正孝	香川
長野光彦	新潟
西尾健	東京
野口雄三郎	北海道
長谷川金一	埼玉
山下次郎	靜岡
吉田清	東京
中西裕	京都
中村國雄	東京
山田芳雄	石川

附屬豫備部

第三學年(二七名)

池田幸之助	東京
田村基正	山口
鈴木一郎	山形
嶋木紀太郎	東京
高橋國衛	山形
馬雨時	中國
王保璋	中國
許慶潼	中國
許汝禧	中國
サイシャルト	蒙古
徐萍	滿洲
沈學溥	中國
李湧森	中國
劉可棟	滿洲

(修了後本學應用化學科)
張起國 滿洲

(修了後本學電氣化學科)
林春堃 滿洲

(修了後本學機械工學科)
王煥庭 滿洲

(修了後本學電氣工學科)
王超雲 中國

張鼎達 中國
李浩德 滿洲
霍志明 滿洲
金在道 滿洲
玄恩忠 滿洲
姚文源 中國

(修了後本學建築學科=)

孫大周滿洲
富家翔中國
劉鎮江中國

第二學年(二九名)

(修了後本學染料化學科=)

侯維煥中國
楊肇文滿洲

(修了後本學紡織學科=)

葛秉武中國
金應龍滿洲
張力溥中國
陳仁寔中國

(修了後本學窯業學科=)

閻承權滿洲
鄭孟荷中國

(修了後本學應用化學科=)

金慶完滿洲
張兆鑫中國
楊樹澤中國
李守祿滿洲
李瑞桓中國

(修了後本學電氣化學科=)

鄂謨蒙古

黃仲英中國
孫嘉琪滿洲
杜樹梅中國

(修了後本學機械工學科=)

夏重顯滿洲
崔有吉滿洲
薛春聖中國
茫柏齡滿洲
婁運滿洲

(修了後本學電氣工學科=)

黃蔭召中國
孟廣連中國
葉植萃中國

(修了後本學建築學科=)

高履泰中國
崔遠東滿洲
湯麟武中國
劉宗功滿洲

第一學年(三二名)

(修了後本學染料化學科=)

王慶祥滿洲
張又新中國
馬澤中國

(修了後本學紡織學科=)

姜樂垣中國
魏中光中國
李賀林中國
劉中興滿洲
任芝馨蒙古

(修了後本學窯業學科=)

張戴國權中國

程肇基滿洲
毛信柄中國

(修了後本學應用化學科=)

殷明運中國
徐秉權滿洲
卓爾格泰滿洲
孫培恩滿洲

(修了後本學電氣化學科=)

王旭光中國
楊榮鎮中國
姚榮錐中國

(修了後本學機械工學科=)

安之昌滿洲
宮榮章滿洲
楊大文中國
劉連寶中國

(修了後本學電氣工學科=)

崔相玉滿洲
邵耀宗中國

臨時工業技術員養成所

機械科(二七名)

陳毓龍中國
楊朝津中國
李德福滿洲
(修了後本學建築學科=)
高玉珩滿洲
朱振歐中國
佟明德滿洲
董亮忱滿洲

石川義平埼玉
上野武司兵庫
大瀨邦夫青森
王延濱臺灣
奧井源三郎茨城
加藤健嗣大分
加納德一東京
皆藤彦三茨城
川崎興造新潟

第六章 學生生徒

化學分析科(五二名)

川崎茂三廣島
佐藤陸郎秋田
相良道義福岡
酒井尚二東京
鈴木木正愛知
塚田國男石川
當津周平兵庫
中野真治東京
濱島健要埼玉
松本芳也群馬
室田芳一石川
樺山衛愛知
山本準高知
山下吉男熊本
吉田滋愛知
渡邊稔長野
渡邊靜岡

石川憲士山形
石川養治山形
岩崎治生長野
岩立賢千葉
岩村泰典朝鮮
內田祿郎埼玉
梅林元久宮城
瓜生健之助愛知
小川正夫東京
大泉貫一宮城
大島重造朝鮮
玉泉壽臺灣
岡田茂愛知
奧橋豐大阪
加藤己和次北滿洲
金井貞二富山
金田光美熊本
鎌田惠儀富山
龜井德之三重
木崎福壽群馬
清島繁喜福岡

小西泰造大阪
齊藤省爾東京
齊藤富郎神奈川
柴田富士夫東京
田畑國義熊本
高橋正己東京
高橋義夫兵庫
高村幸賢長野
竹村一奈良
角井信次埼玉
爪田一行靜岡
鄭田玉臺灣
天神林敬親秋田
中嶋武司福井
中村定藏北滿洲
永田知敬長野
濱田文七長野
原英夫東京
藤村正信福岡
別所葉之助東京
間宮忠克廣島
松澤潤長野

越田耕吉石川	小林信夫栃木	小林光衛 <small>神奈川</small>	草加恒二大阪	清原一郎 <small>北海道</small>	木地久爾 <small>東京</small>	川村裕幸 <small>朝鮮</small>	金井儀岐 <small>阜</small>	加藤友之助 <small>賀</small>	上瀧清代 <small>新潟</small>	浮田志新 <small>石川</small>	稻松博兵庫	居上英雄 <small>京都</small>	朝倉鐘一 <small>京都</small>	業科(三四名)	米谷吉雄 <small>長崎</small>	山下信男 <small>滋賀</small>	宮末愛信 <small>香川</small>	三輪總次 <small>神奈川</small>	三乘功 <small>神奈川</small>	松田淳朝 <small>鮮</small>
--------	--------	-------------------------	--------	-------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-------	------------------------	------------------------	---------	------------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	------------------------	-----------------------

山田正樹 <small>愛知</small>	宮田仁 <small>茨城</small>	溝上登一 <small>佐賀</small>	三上榮次郎 <small>朝鮮</small>	古府麟太郎 <small>石川</small>	藤崎芳信 <small>福岡</small>	平野英久 <small>山口</small>	西尾三郎 <small>石川</small>	西尾登志夫 <small>滋賀</small>	長尾進愛知	中村藤一郎 <small>埼玉</small>	中島洋岡山	高橋實 <small>栃木</small>	鈴木敏雄 <small>千葉</small>	鈴木哲夫 <small>岐阜</small>	鈴木晟 <small>埼玉</small>	菅間明 <small>千葉</small>	椎名敏明 <small>千葉</small>	櫻井三宮 <small>城</small>	佐藤洗利 <small>長野</small>
------------------------	-----------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	-------	-------------------------	-------	-----------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	------------------------

第七章 卒業者

一 卒業者現數表 (昭和十七年五月末日調)

大學部

學科別	本科	外國學生	計	死亡	現數
染料化學科	一三五	一	一三五	二	一三三
紡織學科	一六五	一	一六六	四	一六二
窯業學科	一二六	一	一二六	四	一二二
應用化學科	二八四	一	二八四	五	二七九
電氣化學科	一三九	一	一四〇	三	一三七
機械工學科	三八六	一	三八六	四	三八二
電氣工學科	二八九	一	二八九	一	二八八
建築學科	二一五	一	二一六	五	二一一
航空機工學科	一四	一	一四	一	一四
計	一七五三	三	一七五六	二八	一七二八

第七章 卒業者

臨時工業技術員養成所

(元臨時工師養成部卒業者ハ機械科ニ
元臨時化學分析工員養成部卒業者ハ化學分析科ニ合算セリ)

學科別	卒業者數	死亡	現數
機械科	九七	一	九七
化學分析科	一〇六	一	一〇六
窯業科	四三	一	四三
計	二四六	一	二四六

元附屬工學專門部

(表中委託生トアルハ陸軍工科學校委託生修業者、特別課程トアルハ朝鮮、印度人ノ特別課程ヲ卒業タルモノヲ示ス)

學科別	本科	委託生	速成科	特別生	特別課程	選科	計	死亡	現數
色染科	四九〇	一	四	一	四	(内重出一)	五七九	一四四	四三五
紡織科	六二二	一	一	一	一	(内重出一)	七三九	一一八	六二一
窯業科	四二〇	一	一	一	一	(内重出一)	四七一	九一	三八〇
應用化學科	九九四	一	一	一	一	(内重出三)	一、〇九七	一七二	九二五
計		六	二	三	四				

元附屬工業教員養成所

學科別	本科	委託生	速成科	特別生	特別課程	選科	計	死亡	現數
電氣化學科	三六〇	一	一	一	一	(内重出一)	三七五	六一	三一四
機械科	二、一六九	六	八	二	一	(内重出一)	二、三一五	六〇〇	一、七一五
電氣科	一、二二五	一	一	一	一	(内重出一)	一、二五二	二〇二	一、〇五〇
工業圖案科	一五五	一	一	一	一	(内重出一)	二〇八	四一	一六七
建築科	五四六	一	一	一	一	(内重出七)	五八一	八三	四九八
計	六、九八一	一九	一四	二二	八		七、六一七	五一一	六、一〇五

學科別	卒業者數	死亡	現數
機械科	二二八	四四	一八四
建築科	一九一	六一	一三〇
色染科	八五	二五	六〇
紡織科	八〇	一四	六六
計			

第七章 卒業者業

計	航空機工學科	建築學科	電氣工學科	機械工學科	電氣化學科	應用化學科	窯業學科	紡織學科	染料化學科	學科別	
										卒業者數	就職未定者
二三五	一四	二一	三九	五二	二五	三九	一七	一六	一二	官公署方面	被備就職決定者
六四	三	〇	一四	一三	五	一四	三	一	一	學校教員	實業方面
八	一	一	一	三	一	一	一	一	二	自家營業者	研究者又ハ 他大學入學 者若ハ右ニ 類スル者
一四四	一〇	二	二	三	一七	二	一	一	七	病氣其他ノ 爲家庭ニ在 ル者	就職未定者
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
六	一	一	一	一	一	二	一	一	二		
一二	一	一	二	二	二	二	三	一	一		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		

昭和十六年度ニ於ケル大學部卒業者ハ(外國人ヲ除ク)總數二百三十五名ニシテ其ノ歸趨左ノ如シ

一二 卒業者就職狀況表

(昭和十七年八月末日現在)

合	漆工計	陶器科	機械科	色織科	木染科	金工科	速成科	電氣計	工業圖案科	應用化學科	窯業科
一、〇四八	一三三	一三五	一七	一一	六〇	三二	九二〇	一一一	四七	一一四	五四
二四六	三五	二	一	三	六	七	二二一	一六	一五	二八	八
八〇二	一〇三	一一	一五	一四	五	四三	六九九	九五	三二	八六	四六

三 卒業者氏名

大學部

昭和十六年十二月卒業

染料化學科(一二名)

伊藤潤三 岐阜
池森忠三郎 栃木
橋元周三郎 東京
本間茂新 新潟
大内正吾 宮城
室井正 東京
白田正典 岐阜
山内頼久 東京
山口愛次 愛知
近藤義郎 東京
阿部利一 山形
宮崎正藏 東京

窯業學科(一七名)

奥澤勝三郎 栃木
田中茂夫 東京
内藤正夫 埼玉
矢野良一 山形
藤田忠保 朝鮮
藤野悅治 廣島
小西實 東京
小清水義孝 東京
阿部忠平 新潟
坂田幸雄 富山
木村隆吉 東京
三浦義人 熊本
柴野利一郎 北海道
須原大輔 靜岡
杉浦三雄 靜岡

應用化學科(三九名)

加藤一政 愛知
加藤英一 東京
楊順有 滿洲
吉田徹男 兵庫
田中弘兵 兵庫
中村八助 山口
中澤三知彦 東京
藤井稔 東京
小泉善之助 神奈川
淺田敬德 東京
油田恒夫 三重
鹽尻博 京都
白岡清愛 媛
島岡達三 東京
森川鐵之助 福岡

岩井清 千葉
岩井秀友 東京
岩本歸一郎 東京
石川福助 東京
濱田武俊 東京
濱場紹雄 和歌山
馬場武雄 和歌山
大橋賢二 石川
大橋祐偉 東京
大谷一徳 東京
王谷文光 中國
奧島邦雄 愛媛
渡邊秀治 福岡
河村英雄 福岡
郭源河 臺灣
吉武三郎 鹿兒島
田中豐 東京
多田彦二 東京
大門信利 富山

電氣化學科(二四名)

土田敏成 東京
中川徳藏 新潟
中川充山 山口
中村威夫 東京
村上昌俊 愛媛
上山貴行 鳥取
内田賢雄 東京
久保田良穰 神奈川
松柴良平 新潟
古田一郎 東京
寺崎建榮 埼玉
東井建樹 東京
新井判岩 朝鮮
三村光廣 東京
三村憲哉 東京
白崎謙二郎 山形
下村信夫 兵庫
門場佐太郎 福島
關戸又勝 石川
岩瀬操 東京

卒業者

尹懷華 中國
芳賀次男 宮城
大貫増藏 神奈川
大河原謙二郎 東京
面川信春 福島
吉田尙一 群馬
田中達也 群馬
田中久元 東京
高見澤大介 長野
高植大 長野
中野行雄 愛知
村松宏司 靜岡
久保田正典 福岡
工藤善太郎 群馬
工藤祐忠 青森
桑原武夫 愛知
山脇正利 東京
小林正夫 東京
有賀研一 兵庫
佐藤鐵吉 岡山
北野浩三郎 和歌山
三好巖 佐賀

機械工學科(五二名)

鹽谷長三 三重
伊藤泰二 東京
石河健太 東京
飯島致敬 山梨
服部誠一郎 三重
豊田令一 東京
王兆新 滿洲
小山好一 鹿兒島
岡本龍雄 東京
河邊昌夫 大阪
神谷昌夫 東京
鳴川壽靜 岡
霞堂輔三 神奈川
萬川博 神奈川
田川謙一 大阪
谷川健二 京都
高梨崇 東京
高梨三郎 東京
竹尾快助 東京
竹内隆青 森

一八九

中村伊作 青森
永易憲三 東京
長澤智一 山形
梨羽富夫 埼玉
宇賀野嘉勝 福井
宇野七朗 山梨
上野三男 福岡
野田三ツ男 福岡
久野三ツ男 福岡
黒野昌夫 三重
山田昌夫 三重
山崎六哉 東京
馬渡茂信 長崎
松田博信 東京
益子正巳 大阪
淵上正巳 大阪
藤卷庸三 東京
江宏俊 中國
小石宏 梨
赤石三郎 群馬
淺見幾彌 東京
佐藤俊夫 東京